

□ 資料編 □

- I 青森県長期計画の変遷と計画を取り巻く社会経済状況の変化
本県の長期計画の変遷を国の総合開発計画や社会経済状況の変遷と併せて紹介する。
- II 個別計画
県が進める様々な計画の概要を紹介する。
- III 地域資源カレンダー
本県の地域資源の中から「食材」と「催事」を取り上げ、カレンダー形式で紹介する。
- IV 統計データ
都道府県別・市町村別の主要統計にて各種データを紹介する。

青森県長期計画の変遷と計画を取り巻く社会経済状況の変化

		1962	1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	
西暦 和暦		S37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	
青森県	名称	第1次長期経済計画					第2次長期経済計画					新長期計画			
	策定時期	昭和37年11月					昭和43年6月					昭和46年8月			
	計画期間	昭和36~45年					昭和43~50年度					昭和46~60年度			
	基本的目標等	・所得格差の是正					・能率のよい住み良い地域社会					・豊かで住み良い地域社会の実現 ・県民の福祉水準の飛躍的向上			
	背景	・日本経済の高度成長 ・既成4大工業地帯への過度集中による生産基盤の隘路の増大と都市生活環境の悪化 ・日本経済の二重構造ないし所得格差の顕在化					・労働力不足の深刻化 ・交通部門の変革・情報収集・処理伝達機構の変革 ・技術開発の進展・国際貿易の伸張 ・住民意識の変化					・むつ小川原大規模工業開発の具 ・東北縦貫自動車道の供用、東北交通時代への対応 ・米生産調整に伴う総合農政の展開			
	施策の推進方向・めざすべき社会像	①農林水産業の近代化 ②工業の発展 ③産業基盤の整備 ④国土の保全 ⑤労働力の質的向上と教育の振興 ⑥社会保障の充実					①生産性の向上と組織化の推進 ②産業基盤の整備 ③都市開発と農村社会開発の推進 ④産業近代化のための新しい担い手の養成 ⑤雪の克服のための創意工夫					①新しい交通通信体系とその対応 ②県民を豊かにする産業開発 ③住みよい地域社会をめざす環境 ④国土の保全及び水資源の開発			
地域別計画等						地域総合開発の基本方向 (4地域・32頁)					広域生活圏開発の基本構想 (4圏域・16頁)				
知事	山崎岩男 (S31.7.22~ 38.1.26)		竹内俊吉 (S38.3.2~54.2.25)												
国	名称	全国総合開発計画					新全国総合開発計画								
	策定時期	昭和37年10月					昭和44年5月								
	目標年次	目標年次：昭和45年					目標年次：昭和60年度								
基本的目標	<地域の均衡ある発展>					<豊かな環境の創造>									
内閣総理大臣	池田勇人 (S35.7.19~39.11.9)			佐藤栄作 (S39.11.9~47.7.7)						田中角栄 (S47.7.7~49.12.9)					
県の 経済動向等	名目経済成長率 実質経済成長率	20.3%	11.6%	15.3%	13.4%	12.2%	17.7%	14.3%	14.1%	16.0%	14.2%	18.8%	22.0%	21.9%	
	社会経済白書 (経済白書、県民生活白書)のテーマ	・経済成長への課題 (S43 経済) ・70年代への課題 (S45 経済) ・新局面													
国の 経済動向等	名目経済成長率 実質経済成長率	13.5%	14.4%	17.6%	11.3%	16.1%	17.2%	18.4%	17.5%	17.9%	10.0%	14.5%	21.8%	19.3%	
	経済財政白書 (H12までは経済白書)のテーマ	・景気循環の変ぼう (S37) ・先進国への道 (S38) ・開放体制下の日本経済 (S39) ・安定成長の課題 (S40) ・持続的成長への道 (S41) ・能率と福祉の向上 (S42) ・国際化のなかの日本経済 (S43) ・豊かさへの挑戦 (S44) ・日本経済の新しい次元 (S45) ・内外均衡達成への道 (S46) ・新しい福祉社会の建設 (S47) ・成長経 ・インフレなき福祉													
日本の景気循環 (通称・俗称)	好況	オリンピック景気					いざなぎ景気					列島改造景気			
	不況	証券不況					ニクソン不況					第一次オイルショック			
青森県に関する 主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・野内村の青森市編入で県内67市町村 (S37) ・八戸地区新産業都市指定 (S38) ・青森市で「一日内閣」開催 (S38) ・青森空港開港 (S39) ・青函トンネル本州側調査坑掘入式 (S39) ・台風23号でりんご100万箱落葉 (S40) ・「津軽岩木スカイライン」開通 (S40) ・全国高校総体開催 (S41) ・八戸港の水揚げ高100億円突破 (S41) ・フジ製糖青森工場閉鎖 (S42) ・原子力船むつ号の母港は大湊港決定 (S42) ・十勝沖地震発生 (S43) ・東北本線複線電化 (S43) ・むつ小川原開発計画決定 (S44) ・三沢高校が夏の甲子園準優勝 (S44) ・原子力船むつ号の大湊港入港 (S45) ・棟方志功、県人初の文化勲章受章 (S45) ・三沢基地の日米共同使用決定 (S46) ・弘前市で気温39.2度を記録、全国観測史上4位 (S46) ・交通事故死者238人で史上最悪 (S47) ・りんご黒星病が異常発生 (S47) ・北上北山開山 (S48) ・原子力船むつ号の母港は大湊港決定 (S42) ・三沢高校が夏の甲子園準優勝 (S44) ・長島茂 														
国内・世界の 主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・キューバ危機 (S37) ・日本人ヨットで太平洋横断 (S37) ・ケネディ大統領暗殺 (S38) ・東海道新幹線東京大阪間開業 (S39) ・東京オリンピック開催 (S39) ・東海道を幹線東京大阪間開業 (S39) ・米国ベトナム戦争直接介入 (S40) ・日韓基本条約成立 (S40) ・ビートルズ来日 (S41) ・集団テラス事件 (S41) ・羽田学生デモ (S42) ・小笠原諸島返還決定 (S42) ・3総円事件 (S43) ・川端康成ノーベル賞受賞 (S43) ・アポロ11号月面着陸 (S44) ・東大入講堂占拠 (S44) ・日本万国博覧会、大阪で開催 (S45) ・日中国交正常化 (S47) ・石油危機 (S48) ・日航機ハイジャック (S48) ・三菱重工業 (S48) ・作家の三島由紀夫自決 (S45) ・成田空港反対闘争 (S46) ・全日空機と自衛隊機空中衝突 (S46) ・連合赤軍浅間山荘事件 (S47) 														

※ 県の実質経済成長率については、基準年次や推計方法の見直しにより、必ずしも接続しない。よって、正式なデータとしては参考値

1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989
50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1
第4次長期総合計画														
昭和52年11月 昭和51～60年度														
・豊かで住みよい活力のある地域社会の建設														
体化 新幹線等による高速 開	<ul style="list-style-type: none"> ・地域格差の存在 ・県外への出稼ぎ ・若年層の流出 ・高度成長から低成長への移行 													
の保全と整備	<ul style="list-style-type: none"> ①活力と豊かさを支える産業の発展 ②安心した生活と快適な生活環境の確保 ③県土の発展を支える基礎条件の整備 ④人間性豊かな人づくりと地域の発展を担う人材の育成 ⑤コミュニティの形成 													
地域別構想(4地域・12頁)[地域発展の基本方向]														
北村正武 (S54. 2.26～H7. 2.25)														
第三次全国総合開発計画 昭和52年11月 目標年次：昭和52年から概ね10か年間 ＜人間居住の総合的環境の整備＞ (H1. 6.3～H1. 8.10)														
第四次全国総合 開発計画 (次頁)														
三木武夫 (S49. 12. 9～ 51. 12. 24)	福田赳夫 (S51. 12. 24～ 53. 12. 7)	大平正芳 (S53. 12. 7～ 55. 7. 17)	鈴木善幸 (S55. 7. 17～ 57. 11. 27)	中曽根康弘 (S57. 11. 27～62. 11. 6)								竹下登 (S62. 11. 6 ～H1. 6. 3)	手 野 宗 祐	
15.3%	12.8%	10.5%	9.7%	11.8%	4.5%	7.1%	3.9%	2.0%	6.3%	6.6%	1.0%	3.2%	4.6%	7.7%
4.4%	4.0%	4.9%	1.2%	9.3%	1.1%	3.7%	2.0%	-0.3%	3.9%	1.5%	-1.8%	1.9%	3.6%	4.7%
<ul style="list-style-type: none"> ・産業構造の質的高度化をめざして(S59 経済) ・雪と県民生活(S60 生活) ・成長力の涵養をめざして(S61 経済) ・高齢化社会へ向けて(S62 生活) ・新たな環境変化と県経済(S63 経済) 														
<ul style="list-style-type: none"> を迎えて(S49 経済) ・県民生活の回顧と福祉水準(S50 生活) ・低成長下の構造変化と県経済の課題(S52 経済) ・新局面を迎える県経済(S55 経済) ・全天候型の産業構造をめざして(S57 経済) 														
10.5%	12.3%	11.4%	10.1%	8.4%	8.4%	7.5%	5.0%	4.0%	6.3%	7.4%	4.7%	4.0%	7.5%	7.7%
3.1%	4.0%	4.4%	5.3%	5.5%	2.8%	4.2%	3.4%	3.1%	4.5%	6.3%	2.8%	4.1%	7.1%	5.4%
<ul style="list-style-type: none"> ・先進国日本の試練と課題(S55) ・国際的調和をめざす日本経済(S61) ・新しい安定軌道をめざして(S50) ・日本経済の創造的活力を求めて(S56) ・進む構造転換と今後の課題(S62) ・新たな発展への基礎のため(S51) ・経済効率性を活かす道(S57) ・持続的成長への足固め(S58) ・内閣型成長の持 ・構造転換を進めつつある日本経済(S53) ・新たな国際化に対応する日本経済(S59)と国際社会へ ・新しい成長とその課題(S60)の貢献(S63) 														
<ul style="list-style-type: none"> をめぐらして(S48) ・すぐれた適応力と新たな出発(S54) 														
安定成長景気 ← 公共投資景気 ← 第二次オイルショック ← ハイテク景気 ← 円高不況 ← バブル景気														
<ul style="list-style-type: none"> ・三沢空港東京便就航(S50) ・岩木山百沢で土石流発生(S50) ・強風でりんご360万箱落果(S51) ・63年ぶりの冷夏と冷害(S51) ・あすなる団体開催(S52) ・青森市積雪195cmの豪雪で政府が豪雪対策本部設置(S52) ・本県人口150万人を超える(S53) ・八戸港水揚げ75万トンで日本一に(S53) ・東北自動車道青森-大宮間開通(S54) ・台風20号でりんご200万箱落果(S54) ・東北新幹線青森駅が石江地区に決定(S55) ・冷夏で水稲作況指数47の大凶作(S55) ・国鉄黒石線・大畑線の廃止決定(S56) ・水稲作況指数65と2年連続の冷害(S56) ・東北新幹線盛岡-大宮間開業(S57) ・原子力船むつ佐世保での改修終了4年ぶりに大湊へ帰港(S57) ・日本海中部地震発生(S58) ・青函トンネル先導坑貫通(S58) ・黒石線・大畑線の民営化(S59) ・県内、記録的な豪雪被害(S59) ・核燃サイクル基地六ヶ所村立地決定(S60) ・むつ小川原国家石油備蓄基地完成(S60) ・六ヶ所村ウラン濃縮工場建設着手(S63) ・青函トンネル開業(S61) ・新青森空港開港(S62) ・台風12号で水稲・りんごに100億円被害(S62) ・青函トンネル開業、青函開港(S63) 														
<ul style="list-style-type: none"> ・キングオブロックンロール ・エルビス・プレスリー死去(S52) ・宮城県沖地震(S53) ・英で試験管ベビー誕生(S53) ・東京で先進国首脳会議開催(S54) ・ジョン・レノン射殺(S55) ・1億円拾得事件(S55) ・ローマ法皇初来日(S56) ・深川通り襲殺人事件(S56) ・ホテルニュージャパン火災(S57) ・フォークランド紛争(S57) ・大韓航空機墜落事件(S58) ・三宅島大噴火(S58) ・グロコ森水事件(S59) ・ロス・カレン(S59) ・国鉄分票・民営化(S62) ・世界の人口50億人突破(S62) ・リクルート疑惑 ・日航ジャンボ機墜落、520人死亡(S60) ・国鉄同時多発ケリラ(S60) ・テルノプイリ原発事故(S61) ・英・フランス太子が17日来日(S61) 														

として利用された。

西暦	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002			
和暦	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			
名称	第5次長期総合計画							新青森県長期総合計画								
策定時期	昭和61年12月							平成9年2月								
計画期間	昭和61～平成12年度							平成9～18年度								
基本的目標等	・豊かで住みよい活力のある地域社会の建設							・ニューレナサンス 一人間性復活								
背景	・人口の急速な高齢化 ・所得水準の伸び悩み ・県民意識の多様化 ・高速交通時代の到来・情報化、国際化の進展							・従来の開発主導型による発展の限界 ・自然との共存や心の豊かさを求める新たな動き ・「地方分権」「新地方時代」の始まり ・県民の意欲と能力が問われる時代								
施策の推進方向・めざすべき社会像	①新時代を担う人づくりと個性豊かな学術・文化の創造 ②豊かな地域社会を築く産業の振興 ③快適でゆくもりのある新しい調和型社会の創出 ④高度ネットワーク型社会の創出 ⑤美しい国土の保全と豊かな資源の活用							①誰もがゆとりを持って、安心し、快適に暮らせる「悠々・安心・快適社会」の実現 ②自立性と自主性を育む、可能性に富んだ「未来あふれる社会」の実現 ③新たな生活空間を提案する「彩りある美しい社会」 ④多様な交流ネットワークの形成を通じて、新たな可能性を創造する「出逢い創造社会」の実現								
地域別計画等	地域別構想(4地域・12頁)[地域別の発展方向と主要施策]							県土のグランドデザイン(3圏域・40頁) [各圏域の整備方向]								
知事	北村正統(S54.2.26～H7.2.25)							本村守男(H7.2.25～15.5.16)								
名称	第四次全国総合開発計画							21世紀の国土のグランドデザイン								
策定時期	昭和62年6月							平成10年3月								
目標年次	目標年次：概ね2000年							目標年次：2010年から2015年								
基本的目標	<多極分散型国土の構築>							<多輪型国土構造形成の基礎づくり>								
内閣総理大臣	海部俊樹 (H1.8.10～3.11.5)		宮澤喜一 (H3.11.5～5.8.9)		細川護国 羽田孜		村山富市 (H6.6.30 ～8.1.11)		橋本龍太郎 (H8.11.11～10.7.30)		小淵恵三 (H10.7.30～ 12.4.5)		森喜朗 (H12.4.5～ 13.4.26)		小泉純一郎 (H13.4.26～ 18.9.26)	
名目経済成長率	5.9%	4.5%	4.0%	0.5%	4.7%	2.4%	2.1%	-1.9%	-0.4%	0.2%	1.3%	-2.5%	-1.7%			
実質経済成長率	2.9%	2.2%	2.2%	-0.3%	4.4%	3.0%	2.6%	-2.9%	0.7%	1.3%	2.2%	-0.8%	0.0%			
社会経済白書 (経済白書、県民生活白書)のテーマ	・自立調和型経済に向けて(H2 経済) ・県民生活と快適生活環境(H3 生活) ・産業の質的向上のために(H4 経済) ・県民の生活満足度と今後の対応(H5 生活) ・新しい経済フロンティアの構案に向けて(H6 経済) ・消費生活を通る情勢と消費生活向上に向けての対応(H7 生活) ・本県経済と情報通信技術(IT)							・戦後50余年を経た県民生活の変遷(H9 生活) ・21世紀の産業づくりと雇用の創出に向けて(H10 生活) ・少子社会の中での県民生活(H11 生活) ・本県経済と情報通信技術(IT)								
名目経済成長率	8.0%	6.0%	2.4%	0.6%	1.0%	2.7%	2.4%	0.9%	-1.4%	-0.8%	1.2%	-1.8%	-0.8%			
実質経済成長率	5.6%	3.3%	0.8%	0.2%	0.9%	3.3%	2.9%	0.0%	-0.9%	0.7%	2.5%	-0.5%	0.9%			
経済財政白書 (H12までは経済白書)のテーマ	・平成経済の門出と日本経済の新しい潮流(H・日本経済のダイナミズムの復活をめざして(H7)) ・持続的拡大への道(H2) ・長期拡大の条件と国際社会における役割(H3) ・調整をこえて新たな展開をめざす日本経済(H4) ・パールの教訓と新たな発展への課題(H5) ・厳しい調整を越えて新たなフロンティアへ(Hi・新しい世の中が始まる(H12))							・改革が展望を切り開く(H8) ・改革へ本格起動する日本経済(H9) ・創造的発展への基礎固め(H10) ・経済再生への挑戦(H11) ・改革なくして成長								
日本の景気循環 (通称・俗称)	バブル景気			第一次平成不況 (複合不況)			カンフル景気			第二次平成不況 (日本列島総不況)			IT景気		第三次平成不況 (デフレ不況)	
青森県に関する 主な出来事	・東北自動車道八戸線全通(H1) ・県産米「つがるおとめ」デビュー(H1) ・津軽岩木リゾート構想承認(H2) ・青森空港全面開港(H2) ・東北新幹線盛岡-青森開着工(H3) ・台風19号でりんご34万t落果、被害額1,129億円余(H3) ・6ヶ所クワック濃縮工場の本格操業開始(H4) ・仏沼湿原のオオセツク国内希少野生動物種に指定(H4) ・白神山世界遺産登録(H5) ・全国最低の作況指数28で大正2年以来の大凶作(H5) ・三内丸山遺跡から木柱等出土(H6) ・三陸はるか沖地震発生(H6) ・ソウル便、ハバロフスク便就航(H7) ・東北新幹線盛岡-八戸間フルトン化着工(H7)							・五所川原立原武多復活(H8) ・八戸港が国の輸入促進地域に指定(H8) ・三内丸山遺跡の国史跡指定(H9) ・県産米「つがるロマン」デビュー(H9) ・東北新幹線八戸-青森開着工(H10) ・弘南鉄道黒石線廃止(H10) ・東通原発着工(H11) ・県立保健大学開学(H11) ・三内丸山遺跡特別史跡指定 ・六ヶ所村再処理工場への使用 ・下北交通大畑線 ・八戸市が特例市に ・青い森鉄道								
国内・世界の 主な出来事	・ベルリンの壁崩壊(H1) ・消費税スタート(H1) ・礼宮さま・紀子さま御結婚(H2) ・東西ドイツが統一(H2) ・湾岸戦争(H3) ・雲仙普賢岳で火砕流(H3) ・バルセロナ五輪で日本メダル22個(H4) ・皇太子・雅子さま御結婚(H5) ・北海道南西沖地震(H5)			・中華航空機着陸失敗、264人死亡(H6) ・関西国際空港開港(H6) ・阪神・淡路大震災(H7) ・地下鉄サリン事件(H7) ・0-157による集団食中毒(H8) ・ベルー日本大使公邸人質事件(H8) ・ダイアナ元妃、パリで交通事故死(H9) ・長野冬季五輪(H10) ・国内初の狂牛病(H10) ・和歌山カレー毒物混入事件(H10)			・西暦2000年問題(H11) ・初の脳死判定による移植手術実施(H11) ・三宅島雄山噴火(H12) ・シドニー五輪(H12)			・日朝首脳		・サッカー				

※ 県の実質経済成長率については、基準年次や推計方法の見直しにより、必ずしも接続しない。よって、正式なデータとしてはあく参考値

2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013					
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25					
生活創造推進プラン						青森県基本計画未来への挑戦									
平成16年12月 平成16～20年度 ・暮らしやすさのトップランナーをめざして ・経済のグローバル化 ・少子・高齢化の進行 ・地方分権の進展 ・環境への意識の高まり ・情報ネットワーク社会の進展						平成20年12月 平成21～25年度 ・「生業（なりわい）」に裏打ちされた豊かな「生活」が実現している社会 ・人口減少幅の拡大や高齢化・少子化の進行 ・浮揚感を欠く経済や厳しい雇用情勢 ・人口減少下でのグローバル展開の必要性 ・「食」に対する県民・国民の関心の高まり ・地球環境問題のクローズアップ ・平成22年度中の東北新幹線全線開業									
①人財：青森の豊かさを知り、夢をもって未来を拓く社会 ②産業・雇用：いきいきと働ける豊かな社会 ③健康：健やかで安心して暮らせる社会 ④環境：環境と共生する循環型社会 ⑤安全・安心：安全・安心で快適な社会						①産業・雇用分野（仕事づくりと所得の向上） ②安全・安心・健康分野（命と暮らしを守る） ③環境分野（低炭素・循環型社会の形成） ④教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）									
地域別計画（6地域・36頁）[特性と課題、概況、めざす姿、取組の展開方向と重点施策]															
三村申吾（H15. 6. 29～）															
国土形成計画 平成20年7月 目標年次：平成20年から概ね10か年間															
小泉純一郎 (H13. 4. 26～18. 9. 26)		安倍晋三 (H18. 9. 26～19. 9. 26)		福田康夫 (H19. 9. 26～20. 9. 24)		麻生太郎 (H20. 9. 24～21. 9. 16)		鳩山由紀夫 (H21. 9. 16～22. 8. 8)		菅直人 (H22. 8. 8～23. 9. 2)		野田佳彦 (H23. 9. 2～24. 12. 26)		安倍晋三 (H24. 12. 26～)	
-1.4%		-0.4%		-2.9%		8.2%		-0.9%		-6.7%		-0.4%		0.3%	
-0.4%		0.8%		-1.8%		9.1%		-0.8%		-7.2%		1.6%		0.2%	
・人口減少社会への対応（H15） ・経済） ・7月下旬における県民生活と本県経済の活性化に向けて（H16） ・高遠交通体系の整備と本県経済・県民生活の進化（H17） ・持続的・自立可能な地域経済の実現を目指して（H18） ・活力ある地域社会の形成に向けて（H24） ・課題解決を通じた地域ミニマ2の再構築（H25）															
・世界経済危機からのゆるやかな回復と本県経済（H22） ・東日本大震災と本県経済（H23） ・人口減少社会における地域の活性化に向けて（H19） ・平成14年2月～平成19年10月の景気回復期における本県経済の動向（H20） ・世界的な経済危機と本県経済（H21）															
0.6%		0.7%		0.8%		0.6%		0.4%		-4.0%		-3.4%		1.5%	
2.0%		1.7%		2.0%		1.4%		1.2%		-3.4%		-2.2%		3.3%	
なし（H13） 成長なしⅡ（H14） ・改革なくして成長なしⅢ（H15） ・改革なくして成長なしⅣ（H16） ・改革なくして成長なしⅤ（H17） ・成長条件が復元し、新たな成長を目指す日本経済（H18） ・生産性上昇に向けた挑戦（H19） ・リスクに立ち向かう日本経済（H20） ・危機の克服と持続的回復への展望（H21） ・需要の創造による成長力の強化（H22） ・日本経済の本質的な力を高める（H23） ・日本経済の復興から発展的創造へ（H24） ・経済の好循環の確立に向けて（H25）															
いざなぎ景気						デジャブ景気									
世界金融不況						欧州経済危機									
・第5回アジア冬季競技大会開催（H15） ・青森自動車道青森IC-青森東IC間開通（H15） ・五戸町と倉石村が合併（H16） ・県、六ヶ所村、日本原燃がウラン試験安全協定調印（H16） ・八甲田トンネル貫通（H17） ・東通原発電開始（H17） ・県立美術館開館（H18） ・平成の大合併で40市町村に、青森市が中核市に移行（H18） ・青森空港CATⅢ化（H19） ・八甲田で雪崩、死者2名重軽傷8名（H19） ・G8エネルギー担当大臣会合開催（H20） ・本県人口140万人割れ（H20） ・太宰治生誕100年（H21） ・東北新幹線東京-新青森間がレール1本で繋がる（H21） ・新型インフルエンザ流行で学校等閉鎖措置が増加（H21）						・記録的猛暑による陸奥湾漁獲ホタテへ1死被害（H22） ・東北新幹線全線開業（H22） ・M9.0の巨大地震を記録した東日本大震災で大津波が発生 ・県南を中心に漁漁・住宅等に被害（H23） ・弘前城築城400年祭（H23） ・大雪で国道279号車載百立ち往生（H24） ・八戸せんべい汁B-1グランプリ賞賛（H24） ・三陸復興国立公園の指定（H25） ・三浦城一郎氏が80歳でエベレスト登頂に成功（H25）									
（H12） 済核燃料本格搬入（H12） 廃止（H13） 移行（H13） 八戸駅開業（H14） 開業（H14）						（H12） ・食糧原無差別殺傷事件（H20） ・オバマ氏が史上初の黒人系大統領に就任（H20） ・マイケル・ジャクソン死去（H21） ・衆院選で民主党が大勝、政権交代（H21） ・尖閣諸島沖での海保巡視船と中国漁船衝突事故動画の流出（H22） ・小惑星探査機「はやぶさ」帰還（H22）									
会談（H14） W杯自勝共催（H14） ・新型肺炎SARSの世界的流行（H15） ・スーパーストーム7号暴落事故（H15） ・スマトラ島沖地震（H16） ・新潟県中越地震（H16） 同時多発テロ（H13） 確認（H13）						・食糧偽装問題（H19） ・中国食品等の安全性問題（H19） ・秋葉原無差別殺傷事件（H20） ・オバマ氏が史上初の黒人系大統領に就任（H20） ・マイケル・ジャクソン死去（H21） ・衆院選で民主党が大勝、政権交代（H21） ・尖閣諸島沖での海保巡視船と中国漁船衝突事故動画の流出（H22） ・小惑星探査機「はやぶさ」帰還（H22）									
・東日本大震災、福島原発事故発生（H23） ・サッカー女子W杯などで「デジャブ」世界一（H23） ・ロンドン五輪で日本メダル最多の38個（H24） ・東京スカイツリー開業（H24） ・富士山が世界文化遺産に登録される（H25） ・2020年の東京オリンピック開催決定（H25）															

として利用されたい。

西暦	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
和暦	26	27	28	29	30	31				
名称	青森県基本計画未来を定める挑戦					青森県基本計画「選ばれる青森」への挑戦				
策定時期	平成25年12月					2018(平成30)年12月				
計画期間	平成26～30年度					2019(平成31)～2023年度				
基本的目標等	青森県の「生業(なりわい)」と「生活」が生み出す価値が世界に貢献し広く認められている状態					「生業(なりわい)」と「生活」が好循環する地域へ～「世界が認める「青森ブランド」の確立」～				
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少・少子高齢化の進行 ・平均寿命の低位停滞 ・ICT技術の普及と県民生活への浸透 ・北海道新幹線新青森・新函館北斗間開業(H27年度) ・東日本大震災からの創造的復興 					<ul style="list-style-type: none"> ・歯止めのかからない人口減少・少子高齢化の進行 ・第4次産業革命の進展による地域社会の変化(Society5.0の実現) ・各産業分野で労働力不足の顕在化 ・国際社会での「持続可能な開発目標」(SDGs)に対する関心の高まり 				
	①産業・雇用分野(仕事づくりと所得の向上) ②安全・安心・健康分野(命と暮らしを守る) ③環境分野(自然との共生、低炭素・循環による持続可能な地域社会の形成) ④教育、人づくり分野(生活創造社会の礎)					①産業・雇用分野(しごとづくりと所得の向上) ②安全・安心・健康分野(命と暮らしを守る) ③環境分野(自然との共生、低炭素・循環による持続可能な地域社会) ④教育・人づくり分野(生活創造社会の礎)				
地域別計画等	地域別計画[2030年におけるめざす姿、概要、特性と課題、取組の基本方針と主な取組]					地域別計画[2030年におけるめざす姿、概要、特性と課題、取組の基本方針と主な取組]				
知事	三村申吾(H15.6.29～)									
名称	第二次国土形成計画									
	策定時期	平成27年8月								
目標年次	目標年次：平成27年から概ね10か年間									
基本的目標										
内閣総理大臣	安倍晋三(H24.12.26～)									
名目経済成長率	1.3%	3.6%								
	実質経済成長率	-0.5%	2.70%							
社会経済白書(経済白書、県民生活白書)のテーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・健康長寿社会の実現に向けて(H26) ・県民一人ひとりの経済基盤の確立にむけて(H27) ・魅力あふれる「あおもりワーク」の確立に向けて(H28) ・「ひと」が支える持続可能な地域づくり(H29) ・人口減少社会に対応した地域公共交通の構築に向けて(H30) 									
名目経済成長率	2.2%	2.8%	0.7%	2.0%						
	実質経済成長率	-0.4%	1.3%	0.9%	1.9%					
経済財政白書(112までは経済白書)のテーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・よみがえる日本経済、広がる可能性(H26) ・四半世紀ぶりの成果と再生する日本経済(H27) ・リスクを超えて好循環の確立へ(H28) ・技術革新と働き方改革がもたらす新たな成長(H29) ・「白書」：今、Society5.0の経済へ(H30) 									
日本の景気循環(通称・俗称)	アベノミクス景気(継続中)									
青森県に関する主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・天皇、皇后両陛下ご来県(H26) ・県産米新品種「青天の霹靂」特Aランク取得(H27) ・県産米新品種「青天の霹靂」発売開始(H27) ・北海道新幹線新青森・新函館北斗間開業(H28) ・伊調馨選手、五輪4連覇で国民栄誉賞(H28) ・八戸市が中核市に移行(H29) ・全国高校サッカーで青森山田高が県勢初優勝(H29) ・津軽塗が国の重要無形文化財に指定(H29) ・国際定期便「青森・天津線」が就航(H29) ・弘前さくらまつり100周年(H30) ・縄文遺跡群が世界文化遺産推薦候補に選定(H30) 									
	国内・世界の主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・7x7/ミックスの評価を問う衆院選自民圧勝(H26) ・STAP細胞論文に改ざんなど不正(H26) ・環太平洋パートナーシップ(TPP)協定大筋合意(H27) ・社会保険庁・税番号(マイナンバー)制度開始(H28) ・陸上100m、日本人初の9秒台(H29) ・経団連が2021年春から就活ルールを撤廃(H30) ・史上初の米朝首脳会談が開催(H30) ・米國抜きでTPP11が発効(H30) 								

コラム③ 情報通信技術（ICT）を賢く使う

県庁舎の耐震・長寿命化工事の関係で執務室の場所を移動することになり、書類を箱詰めして引っ越し先ではキャビネットに戻す作業を行った。嵩張る書類の収納は少しずつ進めることにしたが、ノートパソコンの移動は簡単なもの。電源とネットワークケーブルを抜き、引っ越し先で接続するだけで直ぐに使用でき、何の支障もない。こうした庁舎内のネットワークを使用し、インターネットに接続して電子メールをやり取りする環境は20年ほど前に整備されたものである。

平成に変わった30年前は、まだ相手がいる時に電話で連絡し郵送で書類をやり取りするスタイルが当たり前だったが、今は電子メールで情報を送れば、時間や場所に左右されず情報共有ができ、データも入手できる。インターネットで繋がることによって様々な情報が職場にしながら入手できる。20年前のネットワーク整備を契機に仕事のやり方が変わっていくことになった。

そして、今やインターネットは日常生活にまで深く関わるようになってきている。コンパクトで高性能、持ち運び自由なスマートフォン（スマホ）の登場で、インターネットを介して、誰もがいつでも様々なサービスを使えるようになり、メールやホームページを見るだけではなく、音楽や動画を購入して視聴することもできる。初めて訪れる場所であっても、歩くような感覚でネット上から画像を調べることができ、実際に行ったときはスマホのアプリで道案内も可能。財布を持ち歩かなくてもスマホによるキャッシュレス決済で料金を支払うといった具合に、その活用範囲は広がり続けている。

もちろんインターネットも最初から今のような状況だったわけではない。データのやり取りを支える通信環境を見ても、20年前はISDN回線だったが、今は光回線が主流となり、以前とは比べ物にならないほど大量のデータを高速にやり取できるようになっている。例えば、音楽アルバム1枚分をISDN回線でダウンロードしようとすると計算上は2時間以上かかるが、光回線では10秒かからないという。スマホのような高性能な携帯機器の登場だけではなく、こうした回線の高速化もインターネットの利便性向上に大きく関わっている。

今後は、あらゆるモノがインターネットにつながるIoTが普及し、情報通信技術（ICT）は様々な産業分野で生産性や利便性向上に活用され、こうした動きに伴って、私たちがICTを利用する場面も増えていくことが予想される。

一方で、インターネットの利用には、SNSで発信した内容があつという間に拡散し予期しない反応にさらされる、あるいはウイルスに感染するなど、新たなリスクが発生することも事実であり、こうした点への理解を自ら深めていくことも大切である。

職場にネットワーク回線が整備されて20年。当時はメールを打つよりも電話をかけた方が早いだろう、といった会話が交わされた記憶もあるが、ここまで仕事でも日常生活でもICTが活用される世の中では、正しい使い方を学び安全対策をしっかり確保して、生活の利便性と質の向上に繋がるように賢くICTを使用していきたいと思う。

Ⅱ 個別計画

産業・雇用分野

青函圏交流・連携ビジョン	
企画政策部 交通政策課	期間：2011（平成23）～2020年度 （2011（平成23））年7月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森県及び北海道道南圏（渡島、檜山地域）からなる「青函圏」が交流拡大と連携強化を図ることによって、一体的な経済文化圏の形成をめざすための指針 ○ 行政はもとより、圏域住民、NPOを含めた各種団体、企業等の多様な主体による積極的な参加と協力により、今後の圏域の発展をめざしていくための目標と基本的な考え方や取組の方向性を示すもの ○ めざす姿として、「地域の強みを活かした活力ある青函圏の形成」及び「地域の特性を活かした豊かな青函圏の形成」を明示 ○ 当面の重点分野として、「『食』を通じた青函圏の魅力づくり」及び「『観光』を通じた青函圏の魅力づくり」を明示 	

あおもり農商工連携推進プラン	
商工労働部 地域産業課	2017（平成29）～2021年度 （2017（平成29））年2月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「あおもり農工ベストミックス新産業創出構想」に基づき、農商工の連携・融合等による産業振興を推進するため、重点的に取り組むべき分野や、その方向性等を定めたアクションプラン ○ 分野別の基本的な考え方に基づくとともに、各分野を相互に関連付け・融合を図りながら、地域の中小企業等の連携を推進するもの ○ 重点分野 <ol style="list-style-type: none"> 1 バイオマス 2 植物工場 3 農業機器等 4 農商工連携による商品・サービス の4分野 	

あおもり企業立地戦略	
商工労働部 産業立地推進課	期間：2018（平成30）～2022年度 （2018（平成30））年2月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県の企業立地の目指すべき姿とその実現に向けた企業立地施策の方向性及び具体的な取組を示すもので、全庁を挙げて積極的かつ効果的な「攻めの誘致活動」を展開するための指針 ○ 本県の企業立地における10年後の目指すべき姿を、外貨獲得（稼ぐ力）や域内循環（回す力）の促進、持続的に発展する産業構造の構築とし、ターゲット産業に対する戦略的企業誘致活動の展開や既立地企業への支援強化等による立地促進、産業を支える人材の育成・確保を柱とする取組を推進する 	

青森ライフイノベーション戦略セカンドステージ	
商工労働部 新産業創造課	期間：2016（平成28）～2020年度 （2016（平成28）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ ライフ産業の企業、医療機関、大学、行政が互いの領域の壁にとらわれずにクロス領域において融合することで独自性の高い事業を生み出し、青森県の持続的な経済成長を支える「次の基幹産業」をつくることを目指すため、「国内初の総合ライフクラスター」として、他の地域の企業や人材を惹きつける求心力を持つとともに、クラスター形成を通じて地域の健康・医療・介護分野における課題解決の支援がされることにより青森県民の健康で豊かな生活の実現と生活の質・幸福度の向上を図るもの ○ 基本的目標 <ol style="list-style-type: none"> 1 県民の「生活の質（QOL）」・「幸福度（GNH）」の向上 2 基幹産業化 3 新規ビジネス創出 4 ブランド確立（青森県のライフ分野におけるブランドイメージの確立・普及） ○ 戦略の実現に向けた重点分野（アクションプラン） <ol style="list-style-type: none"> 1 「コメディカル」視点の医工連携の推進 2 地域資源や強みを活かした新たなヘルスケアサービスの創出 3 PG等の機能性素材を核とした研究開発の一層の推進・関連商品の販路拡大 	

第10次青森県職業能力開発計画	
商工労働部 労政・能力開発課	期間：2016（平成28）～2020年度 （2016（平成28）年9月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 職業能力開発促進法第7条の規定に基づき、都道府県が定める職業能力の開発に関する基本となるべき計画 ○ 実施目標 <ol style="list-style-type: none"> 1 地域・産業ニーズを的確に捉えた職業能力開発の推進 2 地域の活力創出に向けた新たな担い手の育成 3 技能の振興・継承の促進 	

「攻めの農林水産業」推進基本方針	
農林水産部 農林水産政策課	期間：2019～2023年度 （2019年2月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県農林水産業の総合的、体系的な振興策であり、生産者や事業者等の収益力アップを目指した政策及び施策の基本的な方向性を定めた基本方針 ○ 「消費者起点」に立ち、「水」、「土」、「人」の3つの基盤のもとに、安全・安心で高品質な県産品づくりを徹底しながら、国内外に売り込むという「攻めの農林水産業」の基本的理念のもとで、「農林水産業の収益力強化」と「共助・共存の農山漁村づくり」につながる施策を展開するもの 	

あおもり農山漁村地域経営推進プログラム	
農林水産部 農林水産政策課	(2012(平成24)年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 集落などの「地域」を一つの会社と見立てて経営していくという「地域経営」の考え方に立ち、地域の核となる人財の育成・確保に取り組み、他産業と連携しながら、農山漁村の持つ地域資源を高度に生かす経営活動を展開し、地域の経済・社会を支える仕組みづくりを推進するもの ○ おおむね10年後(2021年度)を目標年とし、300地域経営体を育成し、「地域経営」の確立を目指すもの 	

青森県バイオマス活用推進計画	
農林水産部 農林水産政策課	期間：2011(平成23)～2020年度 (2011(平成23)年12月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ バイオマス活用推進基本法(平成21年法律第52号)第21条の規定に基づき、地産地消による低コストな循環システムづくりなどを施策の柱とし、バイオマスの活用向上と高度利用の推進を図るもの ○ 計画の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・あおもり型循環システムの構築 ・バイオマスを基軸とする新たな産業の振興 ・持続可能な取組に向けた推進体制の構築 	

青森県総合販売戦略第4ステージ	
農林水産部 総合販売戦略課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「攻めの農林水産業」の推進に当たり、生産者・流通関係者・消費者の信頼関係を深める販売活動の強化を図るため、ブランド製品づくりや情報発信など、施策の基本的な方向を明らかにしたもの ○ 戦略すべてに係る「基本戦略」のほか、これを具体的に実践するものとして「商品づくり」「流通」「情報」「地産地消」の4つの分野別戦略から構成 	

「あおもりの旨い米」活性化推進計画	
農林水産部 農産園芸課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「攻めの農林水産業」推進基本方針の具体的な行動計画であり、今後の本県の米づくりの進むべき方向を明らかにし、これに基づく運動を展開するために策定したもの ○ 基本方向 <ol style="list-style-type: none"> 1 県産米をけん引する「青天の霹靂」のブランド力の強化 2 市場ニーズに対応した米づくりの推進 3 労働力不足に対応した生産技術の導入促進 4 飼料用米や輸出用米等による水田の有効活用 	

青森県花き振興方策	
農林水産部 農産園芸課	期間：2019～2023 年度 (2019 年 3 月策定)
○ 県内全域で生産されているトルコギキョウ、キクの 2 品目を重要品目に、特定の地域で生産されているアルストロメリア、カンパニュラ、ヒマワリ、デルフィニウム、ケイオウザクラの 5 品目を地域振興品目に位置付け、生産振興を図るために策定したもの	

あおもりながいも産地力強化戦略	
農林水産部 農産園芸課	期間：2017（平成 29）～2026 年度 (2017（平成 29）年 3 月策定)
○ 本県がながいも生産量日本一の座を奪還し、それを維持していくための生産・販売・流通面にわたる総合的な戦略	
○ 生産者や関係者が一体となって産地力強化に取り組み、安全・安心で食味が良く粘りがあるながいもを生産し、出荷量を確保していくことにより、消費者の期待に応えることができる産地を目指す	
○ 戦略の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・革新技術の開発や省力技術の導入による生産力の向上 ・ながいもプロフェッショナル養成所の開設による担い手の育成・確保 ・効率的な流通体制の整備や年間を通じた需要の確保による流通・販売力の強化 	

青森県果樹農業振興計画	
農林水産部 りんご果樹課	期間：2016（平成 28）～2025 年度 (2016（平成 28）年 3 月策定)
○ 果樹農業振興特別措置法第 2 条の 3 の規定に基づき、本県果樹農業振興のために取り組む内容を総括的かつ体系的に示した基本方針	
○ 生産・流通・消費・加工・輸出等の振興方針やこれらに関する 2025 年度の数値目標を掲げ、関係者が一体となった活動の展開を促すもの	

青森県における獣医療を提供する体制の整備を図るための基本計画	
農林水産部 畜産課	期間：2011（平成 23）～2020 年度 (1995（平成 7）年 3 月策定、2012（平成 24）年 2 月改定)
○ 獣医療法第 11 条の規定に基づく、本県の獣医療を提供する体制の整備を図るための基本方針	
○ 社会的ニーズに対応した獣医療を提供できる獣医師の確保、偏在等により今後不足が予測されている分野の獣医師の確保、良質かつ適切な獣医療を提供していくための獣医師と獣医療に携わる関係者との連携・協力の推進等についての指針を示すもの	

青森県酪農・肉用牛生産近代化計画	
農林水産部 畜産課	期間：2016（平成 28）～2025 年度 (2016（平成 28）年 3 月策定)
○ 酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律第 2 条の 3 の規定に基づき、2025 年度を目標とした本県の酪農及び肉用牛生産の近代化を計画的に推進するための基本方針	
○ 「担い手の確保」「飼養頭数の確保」「自給飼料の安定確保」の視点から、生産基盤強化に向けた取組の積極的展開	

青森県獣医師職員確保プラン	
農林水産部 畜産課	期間：2011（平成23）～2020年度 （2012（平成24）年1月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県における食産業の安全を守る県獣医師職員を将来にわたり安定的に確保するための基本方針 ○ 獣医師を育てる環境を整えるため、修学資金の給付、北里大学との連携強化等のほか、魅力ある環境を整えるため、各種研修会の実施等によるスキルアップ支援体制の整備、勤務条件の検討等の取組を展開 	

青森県養豚・養鶏振興プラン	
農林水産部 畜産課	期間：2012（平成24）～2021年度 （2013（平成25）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県における養豚・養鶏を総合的に振興するための基本方針 ○ 2021年度における生産目標（飼育頭数・産出額）を定め、これを達成するための振興方向のほか、県産畜産物の認知度を向上させるため、県内の特色ある取組事例などを示したもの 	

青森県林業労働力の確保の促進に関する基本計画	
農林水産部 林政課	期間：2017（平成29）～2022年度 （2017（平成29）年8月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 森林整備の担い手である林業事業者の減少、高齢化が進行する中、林業労働力の確保及び支援措置の基本方向を明らかにするため「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づき策定したもの ○ 近年の林業労働力を取り巻く環境変化を踏まえ、「就業前の取組」「終業後の取組」「定着に向けた取組」の3つのステージに区分し、新規事業者の確保から育成、定着までを体系的に取り組むとともに、イメージアップ対策等、総合的に推進 	

あおりり水土づくり推進プラン （青森県農業農村整備中期推進方針）	
農林水産部 農村整備課	期間：2019～2023年度 （2019年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 農地、農業用排水路などの農業生産基盤を整備し、適切に維持管理することにより、安定的な食料の生産・供給のみならず、自然環境や県土の保全、美しい農村景観の形成などに貢献してきた農業農村整備について、今後の、本県の農業・農村の持続的な発展に向けた農業農村整備の展開方向を定めたもの ○ 「豊かで持続可能な農業・農村の実現」を目指し、「豊かで力強い農業により攻める」、「農業・農村の安全・安心を守る」、「魅力的で活力ある農村をつくる」を柱に施策を展開 	

青森県水産動物の種苗の生産及び放流並びに 水産動物の育成に関する基本計画	
農林水産部水産局 水産振興課	期間：2015（平成27）～2021年度 （2015（平成27）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 水産動物の種苗を大量に生産、放流し、経済性、増殖効果等を考慮した適切な大きさまで育成することにより対象種の資源水準を維持、増大させ、合理的に漁獲する栽培漁業を計画的かつ効果的に推進するための基本方針 ○ 種苗生産及び放流並びに育成を推進する水産動物の種類、放流数量の目標値などを示すもの 	

青森県サケ漁業振興プラン	
農林水産部水産局 水産振興課	(2018(平成30)年10月策定)
○ 持続的なサケ漁業の振興に向けて、安定したふ化放流事業を実施するため、回帰率向上に向けた取組やふ化放流の実施体制、10年後の目標値などを定めたもの	

青森県ロジスティクス戦略	
県土整備部 港湾空港課	期間：2019～2023年度 (2019年1月策定)
○ 本県の優れた産品や製品の高付加価値化や市場開拓などの事業活動を一層充実させるためのロジスティクス基盤(円滑な商流環境や最適な物流環境)を、中長期的な視野の下に育成・整備し、国内や世界との経済交流の拡大を目指すもの	
○ 2019年度から2023年度までの短期的取組として、産業力強化・物流拠点化の両面から取組を推進	
<ul style="list-style-type: none"> 産業力強化では、ロジスティクス課題の改善による農林水産品の国内展開、海外展開を支援するための「A! Premium」流通サービスを中心とした取組を展開 物流拠点化では、物流インフラの利便性を向上させ、いかに貨物を集めるかという視点で取組を展開するとともに、北米航路や北極海航路に関する継続的な研究を推進 	

青森の港湾ビジョン「青い海と港から明日へ、世界へ」	
県土整備部 港湾空港課	期間：2006(平成18)年度からおおむね30年間 (2006(平成18)年4月策定)
○ 将来(おおむね30年後)の港湾の果たすべき役割や方向性を示すもの	
○ 地域産業や経済活動の活性化及び市民生活の利便性と生活環境の向上に資することが目的	
○ 青森県内に所在する港湾のうち、むつ小川原港と関根浜港を除く、重要港湾2港・地方港湾11港の計13港を対象	

青森県観光戦略	
観光国際戦略局 観光企画課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
○ 「未来へのおおもり観光戦略セカンドステージ」の後継となる戦略であり、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の基本的な方向性を踏まえ、民間が主役となるとともに、県民、民間、行政のそれぞれが適切な役割分担のもとで連携・協働して取り組むための指針として、「青森県観光国際戦略推進本部」が策定。	
○ 観光を取り巻く状況や本県観光の現状と課題を踏まえ、概ね10年後のめざす姿とその実現に向けた方向性を共有し、幅広い分野での連携・協働を推進していくことにより、旅の目的地として世界から「選ばれる青森」となることをめざす。	

青森県輸出・海外ビジネス戦略	
観光国際戦略局 国際経済課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 農林水産品の生産者・事業者、県内中小企業等の輸出促進・機運醸成により、輸出額全体の底上げと輸出にチャレンジする県内中小企業等の増加を図るとともに、輸出以外の新たな海外ビジネスに取り組み県内中小企業等の増加を図るもの。 ○ グローバル市場で次の3つを実現し、青森ブランドを確立することで、様々なチャネルを通して継続的に利益を生む状態をめざす。 <ul style="list-style-type: none"> ・ Made in Aomori 青森県産品が世界で愛され、価値が定着していること ・ Made by Aomori 青森で生まれた資源や技術、仕組が世界に貢献していること ・ Made with Aomori 世界の中で青森県と一緒に進めるパートナーシップの取組が増えること 	

青森県エネルギー産業振興戦略	
エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	期間：2016（平成28）～2030年度 (2016（平成28）年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 東日本大震災以降のエネルギーを取り巻く環境変化や国のエネルギー政策、本県におけるエネルギー産業の現状と課題を踏まえ、「持続可能な低炭素社会づくり」と「エネルギーポテンシャルを活かした産業振興」を推進するために策定 ○ 「トリプル50（フィフティ）」（2030年度にエネルギー自給率50%、エネルギー利用効率50%、化石燃料依存率50%を達成）の考え方に沿って、本県のエネルギー構造の将来ビジョンを定めるとともに、新たな視点からエネルギー産業の振興方向と、太陽光や風力、地熱・地中熱や水素など、11の主要なエネルギー分野ごとに重点的に取り組むべきプロジェクトを提示 ○ 再生可能エネルギーや熱エネルギーを効果的に活用し、「エネルギーの地産地消」「自立分散型エネルギーシステム」を普及させることによって、「人材」「資金」等が地域の中で循環し、地域の産業振興や雇用創出の原動力となる地域社会をめざす 	

新むつ小川原開発基本計画 —世界に貢献する新たな「科学技術創造圏」の形成を目指して—	
エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	期間：2007（平成19）年度～2020年代 (2007（平成19）年5月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ むつ小川原開発を進めるに当たっての基本的な方向性を示すもので、2020年代までの基本的指針として取りまとめたもの ○ 環境、エネルギー及び科学技術の分野における研究開発機能の展開と成長産業等の立地展開などによる、世界に貢献する新たな「科学技術創造圏」の形成を目指すもの 	

安全・安心、健康分野

青森県地域公共交通網形成計画	
企画政策部 交通政策課	期間：2016（平成28）～2022年度 （2016（平成28）年3月策定）
<p>○ 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく法定計画であり、地域において望ましい公共交通網のすがたを明らかにするマスタープランとしての役割を果たすもの</p> <p>○ 「青森県民の暮らしの足を支える広域の公共交通ネットワークを構築する。」「広域的な移動を確保する有機的な連携のしくみを構築する。」「交通事業環境変化の中でも持続可能な公共交通の基盤を構築する。」の三つの考え方を基本的な方針とし、路線バスを中心とした公共交通の在り方や具体的な取組、行政と交通事業者の役割等を定めている</p> <p>○ バス事業者や市町村と連携しながら、鉄道、バス、乗合タクシー等の地域の状況に応じた交通モードの組合せやバス路線の再編等により、将来にわたり持続可能な交通ネットワークの構築に向けた検討等に取組み、県民生活に欠かせない移動のための足を確保する</p>	

あおもりユニバーサルデザイン推進基本指針	
環境生活部 県民生活文化課	（2003（平成15）年3月策定）
<p>○ 「ひとりひとりが、住み、働き、遊ぶといった社会生活を普通におくることができ、社会においてそれぞれの役割を果たすことができるような社会、ユニバーサル社会の実現」が基本理念</p> <p>具体的な取組内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安全で、ひとひとがふれあえる「まち」が文化を拓くあおもり 2 創意にみち、工夫された「もの」が豊かにいきわたるあおもり 3 ひとりひとりに「情報」が等しく、的確に伝わるあおもり 4 ひとりひとりを大切にする「サービス」が行き届いたあおもり 5 ひとりひとりの「こころ」が豊かでやさしいあおもり 	

青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進計画（第5次）	
環境生活部 県民生活文化課	期間：2019～2023年度 （2019年3月策定）
<p>○ 犯罪のない安全で安心なまちづくりに関する具体的な施策を総合的かつ計画的に展開するため、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例第8条に基づき次の事項を定めたもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安全・安心まちづくりの推進に関する目標 2 安全・安心まちづくりの推進に関する施策の方向 3 その他安全・安心まちづくりの推進に関する重要な事項 	

第10次青森県交通安全計画	
環境生活部 県民生活文化課	期間：2016（平成28）～2020年度 （2016（平成28）年9月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、交通安全対策基本法第25条第1項の規定に基づき次の事項をまとめたもの <ul style="list-style-type: none"> 1 計画の基本理念 2 道路交通の安全 3 鉄道交通の安全 4 踏切道における交通の安全 ○ 第10次青森県交通安全計画における数値目標 2020年までに、年間の交通事故24時間死者数を38人以下とするとともに、死傷者数を4,200人以下とすることを旨す 	

第3次青森県消費生活基本計画	
環境生活部 県民生活文化課	期間：2017（平成29）～2021年度 （2017（平成29）年1月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 消費生活に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、青森県消費生活条例第8条の規定に基づき次の事項を定めたもの <ul style="list-style-type: none"> 1 消費生活に関する施策の大綱に関する事項 2 消費生活に関する施策の実施についての総合調整に関する事項 3 消費生活に関する苦情及び相談を適切かつ迅速に処理するために必要な体制の整備に関する事項 4 その他消費生活に関する施策の推進に関する重要な事項 ○ 消費者教育の推進に関する法律第10条の規定に基づく、都道府県の区域における消費者教育の推進に関する施策についての計画の性格を併せ持つもの 	

青森県地域福祉支援計画（第2次）	
健康福祉部 健康福祉政策課	期間：2017（平成29）～2020年度 （2017（平成29）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会福祉法第108条の規定に基づき、市町村の「地域福祉計画」の推進を支援するために都道府県が定めるもの ○ 地域福祉の推進は、主に市町村が主体となってその推進を図ることとなっており、この計画は本県における地域福祉に係る施策を計画的かつ総合的に推進していく基本的方針を示すもの ○ 住民に最も身近な自治体である市町村や地域を構成する住民、様々な団体等が協働してそれぞれの役割を果たしていくことができるよう、県が広域的な観点から支援していく方向性とその方策を定めるもの 	

青森県における保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進方策（指針）	
健康福祉部 健康福祉政策課	（1999（平成11）年3月策定、 2014（平成26）年3月改定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森県における保健・医療・福祉の連携を推進するための基本方針 ○ 県が推進する包括ケアシステムと国が行う様々な包括的支援制度との関係を整理 ○ 青森県の目指す保健・医療・福祉包括ケアシステムは、全てのライフステージを対象とし、支援を要する住民に包括的な保健・医療・福祉サービスを提供するとともに、予防の視点を持って地域全体の健康づくりや介護予防等につなげ、住民を要援護状態にしないことに取り組んでいくものである 	

第三期青森県がん対策推進計画	
健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	期間：2018（平成30）～2023年度 （2018（平成30）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ がん対策基本法第12条第1項の規定に基づき、本県のがん対策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的方向を定めたもの ○ 県民、医療関係者、行政等の各主体が、それぞれの役割に応じて主体的にがん対策に取り組むための基本指針 ○ 「がん患者を含めた県民の視点」に立ち、「科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実」、「患者本位のがん医療の実現」及び「尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築」を全体目標に、がん対策の推進を図るもの 	

青森県健康増進計画「健康あおり21（第2次）」	
健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	期間：2013（平成25）～2022年度 （2013（平成25）年3月策定、2019年3月改定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康増進法第8条第1項の規定に基づく県民の健康の増進の推進に関する施策についての基本的な計画 ○ 子どもの頃からよりよい生活習慣を身に付け、また、疾病にかかっても重症化予防することで、県民一人ひとりが、健やかな生命と心を育み、豊かな暮らしを送ることができる活力ある長寿県の実現をめざすもの 	

青森県肝炎総合対策	
健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	期間：2018（平成30）～2023年度 （2018（平成30）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 肝炎対策基本法及び国の「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」の趣旨を踏まえ、県が取り組むべき施策を示すもの ○ B型肝炎及びC型肝炎は適切な治療を行わないまま放置すると慢性化し、肝硬変や肝臓がんといったより重篤な病態に進行するおそれがある。このため、肝炎患者等が安心して生活できる環境づくりに取り組むとともに、関係者が連携して対策を進めることが重要であることを基本的な方向として、必要な施策を実施していくもの 	

青森県保健医療計画	
健康福祉部 医療業務課	期間：2018（平成30）～2023年度 （2018（平成30）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療法第30条の4第1項の規定に基づく本県の保健医療に関する基本計画 ○ 県民、保健・医療機関、関係団体、市町村等の参画と協働のもと、それぞれの役割に応じて主体的に保健・医療分野の取組を進めるための基本指針 ○ 限られた医療資源を有効に活用し、効率的で質の高い医療を実現できる体制を各地域に構築するとともに、患者や地域住民が必要とする医療情報を分かりやすく伝えることをねらいとし、本県における保健・医療提供体制のあるべき姿を示すもの 	

青森県地域医療構想	
健康福祉部 医療業務課	期間：2016（平成28）～2025年度 （2016（平成28）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療法第30条の4第2項の規定に基づき、青森県保健医療計画の一部として策定したもの ○ 地域の医療需要の将来推計や医療機関から報告された情報等を活用して、構想区域ごとに、各医療機能の将来の必要量を含む地域の医療提供体制の将来の目指す姿を示すもの ○ 本県の地域医療構想の特徴としては、構想を実現するための施策として、構想区域ごとに自治体病院等の機能分化・連携の方向性を盛り込んでいる 	

「良医」を育むグランドデザイン	
健康福祉部 医療業務課	（2005（平成17）年11月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 良医を育む地域づくりを目指し、中長期的・総合的な医師確保の戦略を定めたもの ○ 取組戦略 <ol style="list-style-type: none"> 1 「優れた医育環境を整える」 医師が、職業生活全体にわたって医学・医術の勉強をできるような学ぶ環境を整える 2 「意欲が湧く環境を整える」 医師の勤務環境を改善し、生き生きと働くことができるよう、働く意欲が湧く環境を整える 3 「仕組みを整える」 戦略1・2がうまく機能するよう、自治体病院の機能を再編成し、大学・市町村・県がそれぞれの役割を果たしつつ、連携と支援のネットワークを整える 	

青森県動物愛護管理推進計画	
健康福祉部 保健衛生課	2014（平成26）～2023年度 （2008（平成20）年3月策定・2014（平成26）年3月改正）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 動物の適正飼養及び動物愛護の思想の普及啓発を図るために、青森県における動物愛護管理行政の目指すべき目標、その手段及び体系的実施方法等を明らかにしたもの ○ 目標値 <ol style="list-style-type: none"> 1 2023年度の犬の引取頭数 2012（平成24）年度比70%減 2 2023年度の猫の引取頭数 2012（平成24）年度比75%減 3 2023年度の犬の致死処分頭数 2012（平成24）年度比60%減 4 2023年度の猫の致死処分頭数 2012（平成24）年度比70%減 	

青森県感染症予防計画	
健康福祉部 保健衛生課	（2000（平成12）年12月策定、 2018（平成30）年3月改定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第10条の規定に基づき、厚生労働大臣が定める基本指針に即して、本県における感染症の予防のための施策の実施について定めたもの ○ 本県の感染症対策の実施に当たっては、本計画に基づき具体的な施策を講ずる ○ 本計画の個別実施計画として、青森県結核対策推進計画を定めている 	

青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイン	
健康福祉部 高齢福祉保険課	(2016(平成28)年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者・児童・障害者の各福祉分野の計画で掲げる「人材の確保・育成」について、関係主体が一体となって、具体的に取り組むための基本方針を定めるもの ○ 福祉・介護サービス事業所において「より魅力ある職場づくり」を進め、やりがいと誇りを持って働ける良質な雇用の場の増加と福祉・介護サービスの安定的な提供を進める ○ 推進戦略は、「1 参入促進」、「2 労働環境・処遇の改善による定着促進」、「3 資質の向上」 	

あおり高齢者すこやか自立プラン2018 (青森県老人福祉計画、青森県介護保険事業支援計画)	
健康福祉部 高齢福祉保険課	期間：2018(平成30)～2020年度 (2018(平成30)年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 老人福祉法第20条の9第1項の規定に基づき都道府県が定める「都道府県老人福祉計画」、介護保険法第118条第1項の規定に基づき都道府県が定める「都道府県介護保険事業支援計画」を一体的に策定したもの ○ 高齢者が生きがいをもち、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを目指すもの 	

青森県医療費適正化計画(第三期)	
健康福祉部 高齢福祉保険課	期間：2018(平成30)～2023年度 (2018(平成30)年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者の医療の確保に関する法律第9条第1項の規定に基づき、本県の医療費適正化を推進するため策定したもの ○ 県民の健康の保持の推進と医療の効率的な提供の推進を図ることにより、その結果として医療費の適正化を目指すもの 	

青森県国民健康保険運営方針	
健康福祉部 高齢福祉保険課	期間：2018(平成30)～2020年度 (2017(平成29)年12月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 国民健康保険法第82条の2の規定に基づき、県と市町村が一体となり、保険者としての事務を互いに共通認識のもとで実施するとともに、国民健康保険の安定的な財政運営及び国民健康保険事業の広域化・効率化の推進を図ることを目的に策定したもの ○ 主な記載事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 国民健康保険の医療に要する費用及び財政の見通し (2) 国民健康保険事業費納付金及び保険料の標準的な算定方法に関する事項 (3) 市町村における保険料の徴収の適正な実施に関する事項 (4) 市町村における保険給付の適正な実施及び給付額の統一に関する事項 (5) 医療費適正化の取組に関する事項 (6) 市町村の国民健康保険事業の運営の広域化及び効率化に関する事項 (7) 保健・医療・介護・福祉サービスに関する施策その他の関連施策との連携に関する事項 (8) 施策の実施のために必要な関係市町村相互間の連絡調整等に関する事項 	

青森県次世代育成支援行動計画 「のびのびあおもり子育てプラン」(前期計画)	
健康福祉部 こどもみらい課	期間：2015（平成27）～2019年度 （2015（平成27）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 次世代育成支援対策推進法第9条第1項の規定に基づき、本県の全ての子育て家庭を対象に、次世代育成支援施策の方向性や目標を総合的に定めたもの ○ 子ども・子育て支援法第62条に基づき都道府県が定める「青森県子ども・子育て支援事業支援計画」及び国民運動計画である「健やか親子21（第2次）」に基づき都道府県が定める「青森県母子保健計画」と一体的に策定したもの ○ 子どもとともに、親とともに、地域とともに育ち合い、一人ひとりが安心と幸せを実感し、結婚・妊娠・出産・子育てに希望と喜びを持てるふるさと青森県をめざすもの 	

第4次青森県DV防止・被害者支援計画	
健康福祉部 こどもみらい課	期間：2019～2023年度 （2019年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第2条の3第1項の規定に基づき、DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止と被害者の保護及び自立支援に関して県が実施する施策について定めるもの 	

青森県子どもの貧困対策推進計画	
健康福祉部 こどもみらい課	期間：2016（平成28）～2020年度 （2016（平成28）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの貧困対策の推進に関する法律第9条の規定に基づき、本県の子どもの貧困対策の推進に係る施策の方向性を定めたもの ○ 母子及び父子並びに寡婦福祉法第12条の規定に基づき、本県のひとり親家庭等に対する就業・自立に向けた総合的な支援施策の方向性を定めたもの ○ 「教育の支援」、「生活の支援」、「保護者に対する就労の支援」、「経済的支援」の4つの重点項目を基本方針として施策を体系化 	

第3次青森県障害者計画	
健康福祉部 障害福祉課	期間：2013（平成25）～2022年度 （2013（平成25）年3月策定、2019年3月改定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者基本法第11条第2項の規定に基づき、本県における障害者施策の推進方向を定めたもの ○ 本県における障害者のための福祉施策を推進していくための指針として、障害者施策の推進方向を総合的、体系的に整理 ○ 「インクルーシブ社会」の理念を踏まえ、すべての県民が等しく人権を尊重され、障害のある人もない人も共に支え合う中で、その人らしく自立して、安心した生活を送ることができる共生社会の実現を目指すもの 	

青森県障害福祉サービス実施計画（第5期計画）	
健康福祉部 障害福祉課	期間：2018（平成30）～2020年度 （2018（平成30）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者総合支援法第89条第1項の規定に基づく「都道府県障害福祉計画」及び児童福祉法第33条の22第1項の規定に基づく「都道府県障害児福祉計画」として「第3次青森県障害者計画」の「生活支援の充実」に掲げられている障害福祉サービス等に関して、2018（平成30）～2020年度までの3年間の実施計画として策定したもの ○ 「第3次青森県障害者計画」の基本理念を踏まえ、障害者及び障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、本県における障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業、障害児通所支援、障害児入所支援及び障害児相談支援の提供体制の計画的な確保を図ることを目的とするもの 	

いのち支える青森県自殺対策計画	
健康福祉部 障害福祉課	期間：2018（平成30）～2023年度 （2018（平成30）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自殺対策基本法基本法第13条の規定に基づく県の自殺対策についての計画 ○ 保健、医療、福祉、教育、労働その他の関連施策との有機的な連携を図り、自殺対策を「生きることの包括的支援」として推進するための基本的な方向性を定めるもの 	

青森県アルコール健康障害対策推進計画	
健康福祉部 障害福祉課	期間：2019～2023年度 （2019年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ アルコール健康障害対策基本法第14条に基づく県のアルコール健康障害対策に関する計画 ○ アルコール健康障害の発生、進行、再発の防止、またアルコール健康障害を有する者等に対する支援の充実を図ることにより、県民の健康を守り、安心して暮らすことのできる地域の実現に向けて、本県におけるアルコール健康障害対策を総合的に推進するための施策を定めるもの 	

青森県食の安全・安心対策総合指針	
農林水産部 食の安全・安心推進課	期間：2018（平成30）～2022年度 （2003（平成15）年6月策定、2018（平成30）年2月改定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森県の基幹産業である農林水産業から生み出された農林水産物及びその加工品の生産から消費までの各段階における食の安全・安心を確保する対策に取り組むための指針 ○ 生産者・生産者団体、食品関係事業者、消費者・消費者団体、国や県等の行政機関など県民一人ひとりが食の安全・安心を確保していくために、以下の基本方針を定め、連携・協力して取り組んでいく内容を示すもの <ol style="list-style-type: none"> 1 生産者は消費者の視点に立って県産食品を生産し提供していきます 2 食品関係事業者は食品の衛生管理を徹底していきます 3 消費者は自ら食品の安全確保に取り組んでいきます 4 行政は食品の監視指導・検査体制等を充実強化していきます 5 県は緊急時における対応を整備・強化していきます 6 食に関する情報共有と相互理解を促進していきます 	

青森県ため池の安全・安心カアップ中期プラン農林水産部
農村整備課期間：2018（平成30）～2024年度
（2018（平成30）年3月策定）

- 県内ため池の「決壊時の被害」、「堤体の劣化状況」、「堤体の強度（安定性）」を指標として防災・減災対策の優先度を判断した「ため池診断書」に基づき、ソフト対策を中心としつつ優先度に基づき池のハード対策を進める実行計画
- ・「ため池診断書」のため池管理者、関係市町村への配布による防災意識の向上
 - ・日常、豪雨時の適正管理や、ハザードマップ等を活用した情報伝達体制等の整備
 - ・防災・減災対策の優先度の高いため池から、詳細調査・対策工事を実施

防災公共推進計画県土整備部
整備企画課

（2014（平成26）年3月策定）

- 災害時に、人命を守ることを最優先に「孤立集落をつくらない」という視点と「逃げる」という発想を重視した防災対策と危機管理体制の強化などのハード・ソフト一体となった取組を推進するため、必要な施策について県と市町村が一体となって取りまとめたもの
- ・最適な避難場所の確保に必要な施策
 - ・最適な避難経路の確保に必要な施策
 - ・孤立した際の救援物資等の輸送手段の確保に必要な施策

防災物流インフラ強化計画県土整備部
整備企画課

（2018（平成30）年9月策定）

- 大規模災害時に、避難とともに必要となる被災者への救援物資輸送を確保するため、県・市町村や関係機関と協力し選定した物資拠点間を結ぶ「防災物流強化路線」を設定し、その路線にある優先的に強化すべき脆弱箇所を、事業性や緊急性を基に選定し、強化対策箇所としてとりまとめたもの

青森県橋梁長寿命化修繕計画県土整備部
道路課期間：2017（平成29）～2026年度
（2008（平成20）年4月策定、2017（平成29）年5月改定）

- 県管理橋梁の長寿命化を図ることにより、将来にわたる維持更新コストを大幅に削減するため、「いつどの橋梁にどのような対策が必要か」を定めた計画

青森県住生活基本計画県土整備部
建築住宅課期間：2016（平成28）～2025年度
（2007（平成19）年3月策定、2017（平成29）年3月改定）

- 住生活基本法第17条の規定に基づく都道府県計画であり、積雪寒冷地である本県の特性を反映した住宅行政の指針として策定したもの
- 「生活創造社会につながる豊かな住生活の実現をめざして」のテーマのもと、県民の住生活の安定確保及び向上促進を図るための施策の基本方針、目標及び基本的な施策について、「住まい手」、「住環境」、「住宅関連産業」及び「住教育」の各視点から設定

第2次青森県消防広域化推進計画	
危機管理局 消防保安課	期間：2019～2024年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 消防組織法第33条の規定に基づき、市町村の消防の広域化を推進するため、本県における自主的な市町村の消防の広域化の推進及び広域化後の消防の円滑な運営の確保に関する基本的な事項を定めたもの ○ 自主的な市町村の消防の広域化を推進することにより、将来にわたって県民の安全・安心を守っていくための消防力を維持・確保し、持続可能な消防体制をめざす ○ 概ね10年後の消防の広域化の実現に向けて、広域化対象市町村の組合せや推進期間内の取組等を示す 	

青森県復興ビジョン	
危機管理局 防災危機管理課	期間：2011（平成23）年から10年程度 (2011（平成23）年12月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 東日本大震災からの復興を加速するとともに、単なる復元にとどまらない創造的復興と東北全体の復興に貢献していくことをめざした中長期的な取組の方向性を示すもの ○ 震災を通じて浮き彫りになった防災対策、食料・エネルギー・物流網、県民の防災意識の向上などの課題に加え、今後の人口構造の変化やグローバル化などの課題にも対応していくため、食料、エネルギー、豊かな自然環境や水資源、歴史・文化、人材などの青森県の強みや可能性を最大限活用し、攻めの姿勢で復興に取り組む ○ 「被災者の生活再建支援」「創造的復興を支える生業づくり」「災害に強い地域づくり」「復興を担い、グローバル社会に挑戦するたくましい人財の育成」の4つの視点に基づき、創造的復興への歩みを着実に進める 	

青森県国土強靱化地域計画	
危機管理局 防災危機管理課	期間：概ね5年程度 (2017（平成29）年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」に基づき、国土強靱化の着実な推進を図るための指針となるもの ○ 「命と暮らしを守る青森県」を目指し、県民の命を守ることを最優先に、大規模自然災害が発生しても、機能不全に陥らない、迅速な復旧・復興が可能な、強靱な地域づくりを推進するためのもの 	

環境分野

第5次青森県環境計画

環境生活部 環境政策課	期間：2016（平成28）～2019年度 （2016（平成28）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森県環境の保全及び創造に関する基本条例第10条の規定に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画として策定 ○ 県の取組の方向を示すだけでなく、県民、事業者、学校、環境保全団体及び行政などの各主体が環境への負荷が少ない日常生活や事業活動を進めていくための役割・行動指針をも併せて示すもの 	

第3次青森県循環型社会形成推進計画

環境生活部 環境政策課	期間：2016（平成28）～2020年度 （2016（平成28）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 廃棄物処理法第5条の5及び循環型社会形成推進法第32条の規定に基づき、本県の地域性を生かした循環型社会の形成を目指し、廃棄物の適正処理と資源の循環利用を一体的に推進するための計画として策定 ○ 一般廃棄物処理の目標（2020年度） <ol style="list-style-type: none"> 1 1人1日当たりの排出量は生活系ごみ680g、事業系ごみ300g、計980g 2 リサイクル率は25% 3 1人1日当たりの最終処分量は109g ○ 産業廃棄物処理の目標（2020年度） <ol style="list-style-type: none"> 1 排出量は2013（平成25）年度（294万9千t）から約4.1%増に抑制 2 再生利用量を2013（平成25）年度（140万1千t）から約4.9%増 3 最終処分量は2013（平成25）年度（6万1千t）と同じ 	

青森県地球温暖化対策推進計画

環境生活部 環境政策課	期間：2018（平成30）～2030年度 （2011（平成23）年3月策定、2018（平成30）年3月改定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第3項の規定に基づき、本県における地球温暖化対策を一層推進するための指針として、行政、県民、事業者、各種団体等の役割を示す計画として策定 ○ あらゆる主体の連携・協働による、本県の地域特性を活かした、安全・安心、快適で暮らしやすい低炭素社会の形成に向け、県内における温室効果ガス排出量を2030年度までに2013（平成25）年度比で31%削減することを目標とするもの ○ リーディングプロジェクト「低炭素あおもりプロジェクト」により、低炭素社会の実現に向けた施策の方向性を整理 ○ 目標達成に向けて、県が今後概ね5年間、戦略的・集中的に推進する取組として、重点取組を設定 	

青森県海岸漂着物対策推進地域計画

環境生活部 環境政策課	（2011（平成23）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 海岸漂着物処理推進法第14条の規定に基づき、国の基本方針に沿って、本県における海岸漂着物対策を総合的かつ効果的に推進するための計画として策定 ○ 海岸漂着物対策を重点的に推進する区域及び関係者の役割分担と相互協力に関する事項等を定め、地域の海岸漂着物対策の基本的な方向性を示すとともに、それぞれの対策の内容を明らかにするもの 	

青森県災害廃棄物処理計画	
環境生活部 環境政策課	(2018(平成30)年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害廃棄物が人の健康や生活環境に重大な影響を及ぼすおそれがあることを踏まえ、生活環境の保全及び公衆衛生上の支障の防止の観点から、平常時の備えとして、県内市町村、関係機関及び関係団体等と広域的な連携を図りながら、災害廃棄物の適正処理の確保、円滑かつ迅速な処理の推進を図るもの ○ 「第3次青森県循環型社会形成推進計画」をはじめ、国の対策指針及び行動指針等を踏まえ、「青森県地域防災計画」等との整合を図るとともに、災害廃棄物の処理に必要な基本的事項や方策を取りまとめ、具体的かつ技術的な情報を盛り込んだ実用的な計画 ○ 災害廃棄物処理対策に関して地域で取り組み、更に教育訓練を通じて人材育成に努め、より実効性のあるものに高めていくこととしている 	

青森県生物多様性戦略	
環境生活部 自然保護課	期間：2014(平成26)～2023年度 (2014(平成26)年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県における生物多様性の現状と課題を整理し、生物多様性の保全及び持続可能な利用を推進するために、県民を始め、様々な主体が担う役割や取組の内容などを定め、今後取り組むべき具体的施策を示す行動計画として策定 	

白神山地保全・利用基本構想	
環境生活部 自然保護課	(2007(平成19)年1月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 構想の趣旨 「調和と永続」を基本理念に、白神山地における自然環境の保全及び利用の基本的方向と、これを実現するための基本的方策に関する総合的な構想を明らかにするもの ○ 構想の基本的な考え方 次の5項目を柱として白神山地における保全・利用の秩序を確立するとともに、地域の振興にも資することを基本的な考え方としたもの <ol style="list-style-type: none"> 1 保護管理体制の推進 2 学術研究及び環境学習の推進 3 周辺地域での地場産業の振興 4 交通基盤の整備 5 文化観光の振興 	

第2期「日本一健康な土づくり」推進プラン	
農林水産部 食の安全・安心推進課	期間：2017(平成29)～2021年度 (2017(平成29)年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 農業生産の基本となる「健康な土づくり」に持続的に取り組み、安全・安心で高品質な県産農産物を生産拡大していくための推進方向を明示するとともに、以下の具体的な取組の推進方策や目標を定めたもの <ol style="list-style-type: none"> 1 「あおり土づくりの匠」の育成・確保や新規就農者等の担い手に対する取組強化と意識向上 2 ICTの活用等による「土づくりファーマー」のレベルアップ 3 有機農業等の環境にやさしい農業の取組拡大 4 消費者の信頼を確保するGAPの推進 5 消費者・実需者に対する健康な土づくりやエコ農産物の強力な情報発信と理解促進 	

青い森再造林推進プラン	
農林水産部 林政課	(2015(平成27)年1月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県のスギを主体とする人工林資源が本格的な伐採期を迎え、伐採跡地における再造林の放棄が懸念されている中、森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させるとともに、将来にわたり森林資源の循環利用を図るため、再造林を促進するための基本方向や推進方策などをまとめたもの ○ 伐採から再造林までの作業の一体的な実施や、従来よりも少ない本数で造林するなど、低コスト造林技術の普及を行うとともに、関係者それぞれの役割に応じた取組を明示 	

青森県森林・林業基本方針	
農林水産部 林政課	期間：2019～2023年度 (2019年2月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 戦後造成された人工林資源の充実、県内への大型木材加工施設等の立地や再造林率の低迷、松くい虫被害の発生やニホンジカの侵入など、近年の本県森林・林業を取り巻く環境変化に対応していくため、当面取り組む具体的方策などを主な内容として策定 ○ 基本理念に掲げる「緑豊かな森づくりと森林資源の循環利用」の達成に向けて、「森林の持つ多面的機能の発揮」、「林業の持続的かつ健全な発展」、「県産材の安定供給と利用の確保」、「山村地域の活性化」の4つの政策・施策による実践プラン 	

あおもり環境公共推進基本方針	
農林水産部 農村整備課	(2008(平成20)年2月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境を「公共財」として位置付け、地域の協働を促進しながら、農林水産業や農山漁村の基盤づくりのための「投資」を通じて環境保全を図ることを「環境公共」と定義 ○ 当方針は、地場の資源や技術、人財の有効活用を基本とし、持続可能で地域振興に資する新しい国土づくり、社会システムづくりとして、青森県が全国に向けて提唱する「環境公共」の基本的方向や実施手法などを示すもの 	

青森県国土利用計画	
県土整備部 監理課	期間：2026年(目標年次) (2017(平成29)年2月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県土利用の配分とその利用方向を定める長期計画であり、県土利用に関する行政の指針であるとともに、全国計画及び市町村計画と併せて国土利用計画体系を構成するもの 	

青森県土地利用基本計画	
県土整備部 監理課	(1981(昭和56)年5月策定、 2018(平成30)年3月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県の区域について適正かつ合理的な土地利用を図るため定めるものであり、都市地域、農業地域、森林地域、自然公園地域及び自然保全地域の5地域を定めるとともに、5地域区分が重複する地域における土地利用の調整等に関する事項を定めるもの 	

ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する基本方針	
県土整備部 河川砂防課	(2002(平成14)年12月策定)
○ 青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例第5条の規定に基づき、本県の森林、河川及び海岸が、農林水産業の生産活動及び人の生活と結びついて地域文化を形成していることに鑑み、すべての県民の参加の下に、ふるさとの森と川と海ができるだけ自然の状態で維持されることを基本として保全及び創造に関する施策の基本事項を定めたもの	

教育、人づくり分野

あおもりを愛する人づくり戦略

企画政策部 地域活力振興課	(2007(平成19)年9月策定、 2018(平成30)年4月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 各分野の課題に挑戦する多様な人財に共通して求められる資質・能力、マインドを備えたチャレンジ精神あふれる人財の育成をねらいとしているもの ○ 自主自立の青森県づくりを進め、「生活創造社会」を実現する上で、最も基本となる人財の育成に県民総ぐるみで取り組んでいくため、人財育成の基本的考え方を明らかにするとともに、県と関係主体との連携により、めざす人財像の実現に向けて重点的に進めていく取組戦略を明示 ○ 人財育成の基本理念として、「ふるさとあおもりを愛し、ふるさとあおもりの元氣をつくる人財の育成」を掲げ、ふるさとに愛着と誇りを持ち、自ら考え、自ら行動し、ふるさとの元氣をつくるために挑戦していくチャレンジ精神あふれる人財の育成を進めていくことを明示 ○ 基本理念の実現に向け、未来を担う子どもたちを「あおもりの未来をつくる人財」、地域産業や地域興しの担い手を「あおもりの今をつくる人財」として、それぞれ育成していくことを基本目標に掲げ、中長期的な視点に立って具体的な取組を推進していくことを明示 	

青森県文化振興ビジョン

環境生活部 県民生活文化課	(1997(平成9)年1月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化を「県民の生活にうおいや感動をもたらすもの」として広くとらえ、未来に向けて、個性的で魅力的な青森県の文化を創造するため、県が行う文化行政の基本的方向を指し示すもの ○ 青森県の文化創造の主体は一人ひとりの県民であり、行政の役割は、県民がより活発に、より伸びやかに様々な活動を展開できる環境づくりにあることを明示 ○ 対象とする領域は、生活文化、芸術文化、文化遺産、文化的な環境、文化的な産業と幅広くとらえ、更に、それぞれの領域ごとに必要性や方向性、具体的施策を例示 	

青森県ファッション振興ビジョン

環境生活部 県民生活文化課	(2000(平成12)年2月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 21世紀におけるファッション創造・発信県をめざすために策定 ○ 「21世紀のファッションを担う人づくり」、「豊かなファッション活動の場づくり」、「多様なファッション交流の促進」に努めるもの ○ ファッション関連産業の形成に当たり、受発信機能の整備、素材などのリソース・関連分野の連結、ファッション関連業種の集積、社会に貢献する視点が重要であることを明示 	

第2次青森県子ども・若者育成支援推進計画	
環境生活部 青少年・男女共同参画課	期間：2018（平成30）～2022年度 （2018（平成30）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子ども・若者育成支援推進法第9条第1項に規定する「都道府県子ども・若者計画」として、子ども・若者の育成支援に関する県の施策を総合的かつ計画的に推進するための基本計画 ○ あおもりの未来を担う人財である子ども・若者の成長と自立を支援していく社会づくりを目指し、関係機関及び県民が一体となって取り組んでいくための指針として、5つの基本目標及び15の重点目標に沿って施策の取組方向を示すもの 	

第3次青森県食育推進計画	
農林水産部 食の安全・安心推進課	期間：2016（平成28）～2020年度 （2016（平成28）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 食育基本法第17条の規定に基づき、県民が心身の健康を確保・維持し、生涯を通して活力に満ちた「くらし」を実現できるようにすることを目的に、本県の特性を生かした食育を総合的かつ計画的に継続して推進するための基本方針として策定 ○ 次の2点を基本方向とし、多様な関係者の連携・協力を強化し食育に取り組む <ol style="list-style-type: none"> 1 ライフステージに対応した食育の推進 2 青森ならではの食の力を生かした「食」と健康を育む環境づくり 	

青森県若手農業トップランナー育成方針	
農林水産部 構造政策課	（2008（平成20）年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「攻めの農林水産業」を担う柔軟な発想と大胆な行動力を持った若手農業者（トップランナー）を育成するために策定 ○ 本県が目指す若手農業トップランナーの姿 人財育成の目標像は次の3つとして、将来的な農業所得は1,000万円程度が目標 <ol style="list-style-type: none"> 1 青森県の各地域が地域力を発揮し、新たな付加価値を創造して自立した地域農業を実現させ、これを次世代へと引き継ぐ、自ら構想し、行動し、自立していく力強い若手農業者 2 斬新な発想の源となる知識や経験の蓄積に積極的に取り組み、新たな付加価値を創造し、ビジネスチャンスを生み出す発想力を備えた若手農業者 3 農業経営分析の基礎となる経理会計力を兼ね備えた総合的能力の高い若手農業者 	

青森県教育振興基本計画	
教育庁 教育政策課	期間：2019～2023年度 （2019年1月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育基本法第17条第2項の規定に基づく、県の教育の振興のための施策に関する基本的な計画 ○ 本県が抱える教育課題について、教育委員会と知事部局が密接に連携し歩調を合わせて取り組むため、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」のうち、教育関連部分を青森県教育振興基本計画とするもの 	

青森県特別支援教育推進ビジョン	
教育庁 学校教育課	期間：2019～2028年度 (2019年2月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校学習指導要領等の改訂等を踏まえ、インクルーシブ教育システムを構築するため、今後の本県特別支援教育の方向性を示し、更なる充実・発展を図るもの ○ 基本方針 <ol style="list-style-type: none"> 1 特別支援学校のセンター的機能の充実・強化 2 教職員の専門性の維持・向上 3 特別支援学校の学習環境の充実 4 キャリア教育・職業教育の充実 5 特別支援学校と地域等との連携推進 	

青森県子ども読書活動推進計画（第三次）	
教育庁 生涯学習課	期間：2015（平成27）～2019年度 (2015（平成27）年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの読書活動の推進に関する法律第9条の規定に基づく子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画 ○ 基本方針 <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもが読書に親しむ機会の充実に向けた取組の推進 2 子どもの読書活動を支える環境の整備・充実 3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発 	

青森県スポーツ推進計画	
教育庁 スポーツ健康課	期間：2016（平成28）～2021年度 (2016（平成28）年3月策定、2019年3月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ基本法第10条の規定に基づき策定 ○ 県や市町村、関係団体が連携し、本県のスポーツ振興を継続的・計画的に推進することにより、県民の生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指すもの ○ 重点項目 <ol style="list-style-type: none"> 1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 2 学校や地域における子どものスポーツ機会の充実 3 地域のスポーツ環境の整備・充実 4 競技スポーツの推進 5 スポーツによる地域の活性化 	

青森県スポーツ振興基盤整備計画	
教育庁 スポーツ健康課	(2011（平成23）年10月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ ライフステージを通じてスポーツに親しむことができる「豊かなスポーツライフ」の創出に向け、子どもから大人まで県民だれもが生涯にわたって主体的にスポーツに親しめる環境（＝スポーツ振興基盤）整備に係る考え方・方向性を取りまとめたもの ○ 計画の視点 <ol style="list-style-type: none"> 1 競技力向上に向けた人材（選手・指導者）の育成 2 スポーツを通じた地域づくりの推進 3 県有体育施設の計画的な整備推進 	

青森県立高等学校教育改革推進計画	
教育庁 高等学校教育改革推進室	基本方針：2018（平成30）年度からおおむね10年間 （2016（平成28）年8月策定） 第1期実施計画：2018（平成30）～2022年度 （2017（平成29）年7月策定）
<p>○ 社会の急速な変化や生徒数の更なる減少等を踏まえ、将来、高等学校教育を受けることとなる子どもたちのための教育環境の充実に向け、2018（平成30）年度以降の県立高等学校教育改革に関する基本的な方向性を示す基本方針と、2018（平成30）～2022年度までの具体的な学校規模・配置等を示す第1期実施計画を策定し、高等学校教育改革に取り組むこととしたもの</p> <p>○ 基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校・学科の充実 2 学校規模・配置の方向性 3 魅力ある高等学校づくり 4 県民の理解と協力の下での県立高等学校教育改革の推進 <p>○ 第1期実施計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校・学科の充実 2 学校規模・配置 3 県民の理解と協力の下での県立高等学校教育改革の推進 	

計画の推進

青森県行財政改革大綱	
総務部 行政経営管理課	期間：2019～2023 年度 (2008 (平成 20) 年 12 月策定、2018 (平成 30) 年 12 月改定)
<p>○ 「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」に基づく各施策の戦略的な推進に向けて、時代の変化とともに高度化・複雑化する諸課題に的確に対応するため、県行財政のめざす姿を次のとおり設定し、改革に取り組むもの</p> <p>1 徹底した業務改革を行い、生産性の向上に挑み続ける青森県 ～業務プロセスの改革、内部統制体制の確立～</p> <p>2 地域の多様な主体との連携・協働を進める青森県 ～県民との連携・協働、分権型社会の推進～</p> <p>3 将来にわたり持続可能な行財政基盤を確立する青森県 ～職員力の向上・執行体制の強化、安定的な財政運営の実現～</p>	

あおり ICT 利活用推進プラン	
企画政策部 情報システム課	期間：2019～2023 年度 (2019 年 3 月策定)
<p>○ ICT 利活用の推進のために県内の官民全体で共有すべき指針、「官民データ活用推進基本法」に基づく「都道府県官民データ活用推進計画」及び「青森県基本計画」を踏まえた ICT 分野の個別計画という位置づけ</p> <p>○ 4 つの基本方針（「安全・安心、健康」を支える ICT、「産業・雇用」を支える ICT、「行政経営」を支える ICT（官民データ活用）、ICT 利活用を支える「基盤の整備、人財の育成・確保」）で構成</p> <p>○ 各種施策の展開に当たり、特に重点的に取り組むべき目標として 5 つの「重点目標」を設定するとともに、取組状況を把握するための指標も設定し、プラン全体の進行管理を行っていく。</p>	

第 4 次あおり男女共同参画プラン 2 1	
環境生活部 青少年・男女共同参画課	期間：2017 (平成 29) ～2021 年度 (2017 (平成 29) 年 2 月策定)
<p>○ 男女共同参画社会基本法第 14 条及び青森県男女共同参画推進条例第 8 条の規定に基づく県の男女共同参画の推進に関する基本計画</p> <p>○ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第 6 条第 1 項の規定に基づく県の女性活躍推進に関する計画</p> <p>○ 男女共同参画社会の実現に向けて県が取り組むべき具体的な目標と施策の方向を示すもの</p>	

コラム④ 県民よ、謙遜することなかれ！胸を張って青森県を自慢すべし！

先日、「世界が認める『青森ブランド』って何ですか？」というテーマで、とある市町村から講義の依頼を頂き、「青森ブランド」という単語の意味や全国の中での青森県のイメージについてお話させていただきました。

その中で、(株)ブランド総合研究所という会社を取りまとめた「地域ブランド調査2018」のデータをご紹介したのですが、「青森県の認知度は全国で何番目だと思いますか？」と参加者に尋ねたところ、約6割の参加者が苦笑しながら「30位ぐらいじゃないかなあ」と回答しました。ちなみに、正解は18位。

また、青森県の魅力度に関する全国順位もお聞きしましたが、こちらも参加者から上がるのは「30位以下」や「40位ぐらい」といった声ばかり。ちなみに、青森県の魅力度は47都道府県中の19位。

参加者の皆さんからしてみると、予想を上回る知名度・魅力度の高さのようで、この数字を目の当たりにした瞬間、「おおー！」「えー！そんなの！？」という、スピーカー冥利に尽きるようなとても良いリアクションを頂きます。

こういった参加者の様子からも分かるとおり、青森県民は慎み深く謙遜しがちな性格で、照れ隠しの気持ちからなのか、「青森だっきやまいね！」（※津軽弁）なんて言うってしまうのかもしれませんが、私からしてみれば「そっだらこと、しゃべんなー！」（※南部弁）という感じです。

「うちの県は全然だめ」と言っている地域に、果たして本当に素敵な人財やビジネスチャンスがやってくるのでしょうか。青森県を楽しみたくてやってきた観光客に対して、「この地域には何も無いよ」と言ったら、観光客はどんな顔をするでしょうか。

青森県の魅力や強みそっちのけで、課題にばかり目を向けて不平不満や愚痴を前面に押し出してしまうと、青森県全体の雰囲気は暗くなり、それが県外にも伝わって外部の評価までもが下がってしまい……という本末転倒な事態を招きかねません。

現在、県や市町村、各種事業所においても、青森県の食や暮らしに関する魅力を一生懸命情報発信しています。時として、絶大な好影響を生み出すこともあります。今のご時世、ユーザーのロコミといった一個人での情報発信にも、自治体や事業所と同じくらい、いえ、時と場合によってはそれ以上の信頼性や影響力が生まれます。

だからこそ、講義で私が参加者の皆さんに伝えているのは、「もっと青森県に自信を持って良いんですよ！」「一人ひとりにできることがあるんですよ！」ということの二つ。

当たり前すぎて気づかないもの（衣食住に関することだけでなく、身の回りの人財も！）にこそ、青森県最大の魅力が詰まっていますので、悪い部分ばかりに目を向けるのではなく、ぜひ青森県の良い部分、当たり前な部分にも目を向けて、一県民として一緒に明るく前向きな情報発信をしていきましょう！

ということで、最後にこの言葉を。

県民よ、謙遜することなかれ！胸を張って「青森県」を自慢すべし！

本県には、基本計画で「強み」として位置付ける食、エネルギーを始め、伝統工芸、自然、歴史、文化など、世界に誇る多種・多様な地域資源が存在している。

こうした地域資源を再評価し、その魅力を県内外に情報発信していくことは、外貨獲得と域内循環を強化していく上で極めて重要である。また、地域資源の再評価などの営みは、新たな地域の魅力の再発見や、自らの地域に対する誇りの醸成にもつながり、地域社会の活性化に寄与するものと考えられる。

このため、青森県が有する地域資源を把握するための一助となるよう、多彩な地域資源の中から最も地域の特徴が現れやすい「食材」と「催事」を取り上げ、カレンダー形式で情報を整理した。

1 食材カレンダー

本県の主要な食材について、出荷量の多い月と少ない月を把握できるよう、年間出荷量に占める当月のシェアを「3%未満」、「3%～5%」、「5%～10%」、「10%以上」の4段階に色分けし、最も出荷量が多い月に「◎」、2番目に多い月に「○」を付した。

また、データの出典については下記のとおりであり、原則として2015（平成27）年から2017（平成29）年の3か年平均値を使用した。

なお、掲載品目については、月別出荷量のデータを入手できたものに限られるほか、年間を通じて出荷量の変動がほとんどない畜産物及び栽培きのこ類などは掲載しなかった。

※出典資料

（果 樹）

りんご：県りんご果樹課「りんご県外出荷実績」、特産果樹：県りんご果樹課「特産果樹産地市場調査」、カシス：青森カシスの会「集荷実績」

（野 菜）

J A全農あおもり「出荷実績」

（水産物）

海面魚種：県水産振興課「青森県海面漁業調査」、内水面魚種：（地独）青森県産業技術センター内水面研究所調べ



(1) 果 樹

3%未満	3%~5%	5%~10%	10%以上
------	-------	--------	-------

種 類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	主産地
つがる(りんご)									◎	○			弘前市、青森市、平川市
早生ふじ(りんご)										◎	○		弘前市、青森市、平川市
ジョナゴールド(りんご)					◎	○							弘前市、板柳町、平川市
王 林(りんご)	◎		○										弘前市、平川市、青森市
ふ じ(りんご)		○	◎										弘前市、青森市、平川市
キャンベル・アーリー(ぶどう)								○	◎				南部町、三戸町、弘前市
スチューベン(ぶどう)	◎										○	◎	鶴田町、弘前市、平川市
日本なし								◎	◎				南部町、三戸町、平川市
ラ・フランス(西洋なし)	◎									◎		○	弘前市、青森市、黒石市
ゼネラル・レクラーク(西洋なし)										◎	○	◎	南部町、平川市、八戸市
おとうとう						◎	○						南部町、八戸市、五戸町
うめ						◎	◎						南部町、八戸市、五戸町
あんず							◎						南部町、八戸市、五戸町
すもも							◎	○					南部町、三戸町、八戸市
も も								◎	◎				南部町、平川市
カシス								◎					青森市、七戸町

(2) 野菜

種 類	3%未満												3%～5%												5%～10%												10%以上												主産地
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
ながいも						◎			○																																							東北町、五戸町、三沢市	
にんにく		◎																																															十和田市、七戸町、東北町
にんじん							◎			○																																							おいらせ町、三沢市、東北町
だいこん						○			◎																																								東北町、おいらせ町、六ヶ所村
ばれいしょ								○	◎																																								横浜町、三沢市、東北町
ごぼう										○	◎																																						三沢市、東北町、六戸町
こかぶ						○	◎																																										野辺地町、東北町
トマト							○	◎																																									五所川原市、つがる市、三戸町
ミニトマト								◎	○																																								黒石市、つがる市、弘前市
きゅうり								◎	○																																								五戸町、十和田市、弘前市
かぼちゃ								○	◎																																								つがる市、八戸市、五所川原市
ピーマン									◎	○																																							八戸市、青森市、十和田市
スイートコーン									○	◎																																							弘前市、青森市
さやえんどう						◎	○																																										南部町、平川市、五所川原市
さやいんげん								◎	○																																								南部町、青森市、十和田市
えだまめ									◎	○																																							田子町、弘前市、南部町
キャベツ								○				◎																																				おいらせ町、三沢市、平川市	
はくさい								○				◎																																				おいらせ町、三沢市、弘前市	
レタス									◎	○																																							平川市、おいらせ町、弘前市
ほうれんそう								○	◎																																								青森市、弘前市、東北町
ブロッコリー								◎			○																																						つがる市、おいらせ町、南部町
アスパラガス						◎	○																																										鰯ヶ沢町、藤崎町、つがる市
ねぎ										○	◎																																						十和田市、つがる市、五戸町
すいか									○	◎																																							つがる市、鰯ヶ沢町
メロン									○	◎																																							つがる市
いちご			○	◎																																													八戸市、田舎館村、おいらせ町

(3) 水産物

種 類	3%未満												3%～5%				5%～10%				10%以上				主産地	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
まいわし									○	◎														八戸市、むつ市、青森市		
かたくちいわし								○		◎															八戸市、外ヶ浜町、むつ市	
まぐろ							◎	○																	深浦町、大間町、中泊町、外ヶ浜町	
さば											○	◎													八戸市	
ぶり											◎	○													八戸市、深浦町	
たら	○	◎																					○		八戸市	
すけとうたら						○	◎																		八戸市	
さめ	◎				○																				大間町、八戸市、外ヶ浜町	
たい					◎	○																			深浦町、むつ市、横浜町	
まがれい			◎	○																					外ヶ浜町、深浦町、鯉ヶ沢町	
いしがれい																							○	◎	むつ市、横浜町、外ヶ浜町	
ばはがれい		○	◎																						八戸市、深浦町、東通村	
まこがれい	◎	○																							八戸市、三沢市、外ヶ浜町	
むしがれい			○	◎																					八戸市、深浦町、東通村	
ひらめ																							○		東通村、むつ市、深浦町	
ほつけ				○		◎																			深浦町、八戸市、鯉ヶ沢町	
あじ																							◎	○	外ヶ浜町、深浦町、むつ市	
さけ																							◎	○	東通村、八戸市、三沢市	
さくらます			◎	○																					東通村、むつ市、深浦町	
こうなご				○	◎																				東通村、六ヶ所村、今別町	
あいなめ				○	◎																				八戸市、東通村、むつ市	
そい	○																						◎		東通村、深浦町、むつ市	
うすめばる									◎	○															中泊町、東通村、深浦町	
めぬけ				○							◎														八戸市	
きちじ			○	◎																					八戸市	
あんこう		◎				○																			八戸市、風間浦村、むつ市	
さわら						◎																	○		深浦町、東通村、佐井村	
はたはた																							◎	◎	深浦町、鯉ヶ沢町	
ほたてがい					◎	○																			平内町、むつ市、外ヶ浜町	
ほっきがい			◎																					○	三沢市、八戸市、おいらせ町	
さざえ									○	◎															深浦町、中泊町、鯉ヶ沢町	
あかがい										○		◎													むつ市	
あわび																							◎	○	東通村、陸上町、深浦町	
するめいか																							◎	◎	八戸市	
やりいか	◎	○																							深浦町、鯉ヶ沢町、八戸市	
あいか																							◎	◎	八戸市	
たこ	◎					○																			八戸市、東通村、むつ市	
かに					○	◎																			深浦町、八戸市、むつ市	
うに					◎	○																			大間町、東通村、むつ市	
なまこ																								◎	◎	平内町、むつ市、横浜町
ほや										○	◎														青森市	
こんぶ											○	◎													東通村、大間町	
シジミ											◎														十三湖、小川原湖	
シラウオ											◎	○													小川原湖	
ヒメマス					○						◎														十和田湖	
ワカサギ											○	◎													小川原湖	

2 催事カレンダー

本県の主要な祭り、伝統芸能、イベント等について、開催時期と概要を掲載したほか、催事の内容を「観る」、「知る」、「食べる」、「体験する」の4つの要素で表示し、一目で分かるように整理した。また、県内各地域の特徴的な催事の紹介記事を掲載した。

なお、掲載データは、県、市町村のホームページや観光案内等から入手した情報をもとに作成した。

4月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	湯の島カタクリ祭り	青森市	渡し船で島に渡り、カタクリの花を間近で鑑賞することができる。	観知 食体
	高山稲荷神社春季大祭	つがる市	高山稲荷神社に古より伝わる津軽平野に春を告げる祭典。	観知 食体
	白神十二湖山開き安全祈願祭	深浦町	登山や森林浴に訪れる観光客の安全祈願。白神で一番の山開き。	観知 食体
	福浦の歌舞伎上演	佐井村	120年以上伝承されてきた歌舞伎が「歌舞伎の館」で上演される。	観知 食体
中旬	蕨嶋まつり	八戸市	神社の神輿運行を始め、演芸など、さまざまな催しが行われる。	観知 食体
	十和田市春まつり	十和田市	日本の道百選「駒街道」の下で、各種イベントが行われる。	観知 食体
下旬	なみおか桜まつり	青森市	出店や和太鼓、津軽三味線、ねぶた囃子など、各種イベントが盛りだくさん。	観知 食体
	青森春まつり(～5月上旬)	青森市	合浦、野木和、各公園の桜の下に出店が並ぶ。合浦では「春の緑と花の市」も開催。	観知 食体
	蟹としろうお祭り(～5月下旬)	外ヶ浜町	蟹田の春の味「トケリガニ」と「しろうお」を味わうことができる。	観知 食体
	弘前さくらまつり	弘前市	日本最古のソメイヨシノなど、約2,600本の桜が園内を埋め尽くす。	観知 食体
	黒石さくらまつり	黒石市	イベント盛りだくさんで花見客で賑わい、夜はライトアップされる。	観知 食体
	津軽くろいしかたくりの小径公開	黒石市	春告げ花とも呼ばれるカタクリの群生地でツアーを行う。	観知 食体
	本場津軽民謡全国大会	黒石市	津軽じょんから節発祥の地黒石で、民謡・三味線の各部門で参加者が腕を競う。	観知 食体
	志賀坊まつり	平川市	山開きを兼ねた郷土芸能披露、山野草の展示即売等も行われる。	観知 食体
	おのえ花と榎木まつり	平川市	様々な草花や庭木の展示販売等を桜が咲き誇る猿賀公園で開催。	観知 食体
	苗っこまつり	田舎館村	地元生産者が栽培した野菜菜の花と花壇苗の展示即売が行われる。	観知 食体
	八戸市緑化まつり(～5月上旬)	八戸市	庭園樹、草花類等の物販や園芸講習会の他、歌謡ショーがある。	観知 食体
	はちのへ公園春まつり(～5月上旬)	八戸市	フリーマーケットや歌謡ショー等様々なイベントを開催。	観知 食体
	さんのへ春まつり	三戸町	芸能発表、マラソンなどイベントが盛りだくさん。	観知 食体
	水芭蕉開花	新郷村	群生地に約10万株の水芭蕉。1周約900mの遊歩道を散策。	観知 食体
北限の梅まつり	五所川原市	津軽フラワーセンター内の「北限の梅林」に約2,000本の梅の花が咲き誇る。	観知 食体	
金木桜まつり	五所川原市	約2,200本が開花する芦野公園は「日本の桜名所100選」にも選ばれている。	観知 食体	
津軽金山焼 春の陶器祭り	五所川原市	約20,000点にものぼる窯出し即売会などを行う。夏、秋にも同様の祭りが行われる。	観知 食体	
つがる市春まつり	つがる市	つがる市木造館岡地区の平滝沼公園で開催される桜まつり。	観知 食体	
なかどまりヤリイカ味覚まつり	中泊町	ヤリイカ釣り体験や小泊漁港でとれた海産物等を大特価で販売する。	観知 食体	
桜流鱈馬	十和田市	全国から集った女性騎士による「やぶさめ競技大会」を開催する。	観知 食体	
みさわ春まつり	三沢市	桜の開花に合わせてライトアップが行われる。	観知 食体	
のへじ春まつり	野辺地町	700本の桜が咲き誇る中、恒例のホタテ駅伝など各種イベントを開催。	観知 食体	
ろくのへ春まつり	六戸町	約90匹の鯉のぼりが泳ぐ公園では、各種催し物が開催される。	観知 食体	
東北町桜まつり	東北町	「湖畔の千本桜」と呼ばれる桜並木の下で、様々なイベントを開催。	観知 食体	
おいらせ町春まつり	おいらせ町	2会場で開催され、花見だけでなく、様々なイベントも開催。	観知 食体	
芦崎湾潮干狩り	むつ市	年に1日だけの潮干狩りを楽しむことが出来る。	観知 食体	

表中項目[名称]の分類

緑色：イベント

青色：祭事、伝統芸能等

表中項目[内容]の分類方法

観：観て楽しい

知：知って楽しい

食：食べて楽しい

体：体験して楽しい

5月

時期	名称	市町村	概要	内容
3日	ひらないの春まつり「～山～」	平内町	椿山、大島、夜越山で参加者体験型のイベントを開催。	観 知 食 体
	夜越山クロスカントリー大会	平内町	県内唯一のクロスカントリー大会。終了後にはホタテの抽選会も。	観 知 食 体
	AOMORI春フェスティバル	青森市	ねふた出陣。よさこいに加え、ベリーダンスが豪華に共演。	観 知 食 体
	アスパム春まつり	青森市	県内のご当地グルメの出店がずらり。クワフト体験も実施。	観 知 食 体
	津軽三味線日本一決定戦	青森市	唄づけ伴奏と曲弾き演奏の両部門を審査、日本一を決める大会。	観 知 食 体
	GW春の味覚まつり	平内町	格安活ほたてやほたて貝焼きの販売。多彩なステージイベントで賑わう。	観 知 食 体
	海峡いまべつ春まつり	今別町	連休明けが桜の旬。多くの店が立ち並び、荒馬踊りも披露される。	観 知 食 体
	津軽三味線世界大会	弘前市	全世界の奏者が腕を競う、奏者の登竜門的大会。	観 知 食 体
	津軽五大民謡全国大会	弘前市	津軽じょんから節など、各部門で参加者が腕を競う。	観 知 食 体
	りんご花まつり	弘前市	ステージライブやグルメコーナーなどのイベントで、公園を満喫。	観 知 食 体
	岩木全国風揚げ大会	弘前市	風の無料貸出もある種でも参加できる風揚げ大会。アトラクションや風オクションもある。	観 知 食 体
	八戸うみねこマラソン全国大会	八戸市	八戸水産公社前を発着点とするコースを爽やかな海風を感じながら走ることができる。	観 知 食 体
	南部町春まつり	南部町	「種児山行列」や多彩なステージイベントで賑わう。ヨガ・写経といった体験メニューもある。	観 知 食 体
	牧場まつり	新郷村	開木ノ平グリーンファームでの牛の乳搾り体験やパーベキュー、乾草転がし大会など。	観 知 食 体
上旬	津軽三味線全日本金木大会	五所川原市	若手奏者の登竜門として全国に知られている大会。	観 知 食 体
	鶴の舞橋桜まつり	鶴田町	桜祭りや「全国へら船釣り大会」や「津軽富士見湖一周マラソン&ウォーキング大会」が行われる。	観 知 食 体
	マメコバチ感謝祭	板柳町	マメコバチに感謝し、神事を通じてりんごの豊作と農作業の安全を祈願する。	観 知 食 体
	太素塚イベント	十和田市	十和田市伝統芸能やカラオケ大会など多彩なイベントを行う。	観 知 食 体
	レールバスとあそぼう	七戸町	撮影会や車輛展示、デモ走行に体験乗車会が行われる。	観 知 食 体
	天王つつじまつり	七戸町	樹齢300年以上約500本のつつじ園に、多くの露店が立ち並ぶ。	観 知 食 体
	花切川へら船釣り全国大会	東北町	へら船釣りメッカとして有名な小川原湖に流入する花切川で開催。	観 知 食 体
	たのしむべ！フェスティバル	六ヶ所村	音、レーザー光線を合わせた花火、各種イベントなど開催。	観 知 食 体
	春の牧場まつり	おいらせ町	カワヨグリーン牧場でのパーベキューの他、様々な体験コーナーを開催。	観 知 食 体
	来さまい大畑さくらロードまつり	むつ市	約8kmにわたる約1400本の桜並木。大畑中央公園でイベントが行われる。	観 知 食 体
	むつ桜まつり	むつ市	360本の桜が咲き乱れる「早掛掛公園」と「水源地公園」が名所。	観 知 食 体
	わきのさわ桜まつり(脇野沢地区)	むつ市	むつ湾を展望しながら美しい桜を楽しむ。	観 知 食 体
	新緑そば街道まつり	東通村	東通村産のそば粉を使用した手打ちそばの提供。	観 知 食 体
	中旬	浪岡りんご花まつり	青森市	りんごの花を観賞して人工授粉を体験。農産物販売や各種イベントを実施。
津軽路ロマン国際ツアーデーマーチ		弘前市	自分の体力にあったコースを選び、津軽を満喫できるウォーキングの祭典。	観 知 食 体
黒石緑化まつり		黒石市	植木や樹木を始め花など様々な植物を販売。出店も立ち並ぶ。	観 知 食 体
おがみ神社法霊神楽祭		八戸市	法霊神楽が、権現舞・山の神・翁等を舞手を代えながら奉納する。	観 知 食 体
寺下観音例祭		階上町	無病息災、家内安全、五穀豊穡などを願う多くの参拝者が訪れる。	観 知 食 体
春の十二湖33湖めぐり		深浦町	新緑の十二湖と希少な野鳥や植物を満喫するガイド付き散策。	観 知 食 体
大間町桜まつり		大間町	カラオケ大会、歌謡ショー、大間牛焼肉デー等開催。	観 知 食 体
菜の花フェスティバルinよこはま		横浜町	一面黄色の景色の会場では、菜の花大迷路などを開催。	観 知 食 体
ひらないの春まつり「～海～」		平内町	大島でホタテ拾いや親子で磯遊びのイベントを開催。	観 知 食 体
津軽森		弘前市	個性豊かな食事とガラス、木、染色等オリジナル商品を提案してくれるショップが岩木山の麓に集まる。	観 知 食 体
下旬	白岩まつり	平川市	雪のような白岩と新緑が美しい公園で様々な催しが行われる。	観 知 食 体
	大鰐温泉つつじまつり	大鰐町	約15,000本のつつじが咲き誇る中、芸能発表などが開催される。	観 知 食 体
	南部町ぼたんまつり	南部町	130種8,000本のぼたんが見事に咲き誇るその景色は、東北随一の美しさを誇る。	観 知 食 体
	つがる市定期観光バスツアー	つがる市	ニッコウキスゲが一斉に咲く湿原や埋没林など自然・歴史にふれる旅。	観 知 食 体
光信公の館ボタン祭り	鱈ヶ沢町	約50種800本のボタンが見事な大輪を咲かせる。	観 知 食 体	

地域の特徴的な催事 泉山七歳児初参り（三戸町）

男児が一人前になるための通過儀式として三戸町泉山地区に古くから伝わり、毎年7月25日に行われます。国の重要無形民俗文化財に指定されています。

早朝より数え年7歳の男児とその父兄が月山の登山に挑み、健やかな成長を祈願します。大人も悪戦苦闘する道のりに立ち向かう子どもたちは、とても男らしく見えます。



6月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	万国ホラ吹き大会	大鰐町	大会は1人5分間の持ち時間の中でいかに大法螺を吹くかを競う。	観 覧 食 体
	田植え体験ツアー	田舎館村	稲を植え分けて図柄を作る田んぼアートの田植えを体験できる。	観 覧 食 体
	竜泊ラインウォーキング	中泊町	全長約12kmを歩き、ゴールである道の駅「こどもり」を目指す。	観 覧 食 体
	大黒森つつじまつり	田子町	精霊が住んでいると言われる山に、10万本のつつじが咲き誇る。	観 覧 食 体
	鳥守春まつり	八戸市	歌謡ショーや神楽などの伝統芸能が披露される。	観 覧 食 体
	はしかみ駅牛山まつり	階上町	自然の中でジギスカンや地場産品が楽しめる。	観 覧 食 体
	はしかみつつじマラソン大会	階上町	三陸復興国立公園の階上岳を横目に、豊かな自然を感じながら走ることができる。	観 覧 食 体
	キリスト祭	新郷村	盆踊りのようなナニヤドヤでキリストの霊を慰める風変わりな祭。	観 覧 食 体
	三沢アメリカンデー	三沢市	パレードや日米食べ物広場設置など多彩な催しが行われる。	観 覧 食 体
中旬	東北馬力七戸大会	七戸町	力強い農耕馬がおもりを乗せたソリを引く競技で、9月と年2回開催。	観 覧 食 体
	うしろがた漁港まつり	青森市	陸奥湾に面した漁港で新鮮なほたて、水産物などの食を楽しむイベント。	観 覧 食 体
	東八甲田つつじ祭り	青森市	田代高原のレンゲつつじを満喫。グダリ沼の景色も美しい。	観 覧 食 体
	古都ひろさき花火の集い	弘前市	花火大会に、よさこいや津軽三味線ライブ等各種イベントもある。	観 覧 食 体
	こでんてin黒石こみせ	黒石市	中町こみせ通り界隈で行われる、手しごとクラフトマーケット。	観 覧 食 体
	南部町さくらんぼ祭り	南部町	県内一の生産量を誇る初夏の味覚「さくらんぼ」が食べ放題。	観 覧 食 体
	奥津軽虫と火まつり	五所川原市	五穀豊穡を祈願する祭り。上旬には相内地区でも行われる。	観 覧 食 体
	太宰治生誕祭	五所川原市	太宰治銅像の前での作品朗読・合唱や文学碑への献花等が行われる。	観 覧 食 体
	THRCホースショー	十和田市	乗馬体験、ホースショーなどのイベントを開催。	観 覧 食 体
	花菖蒲まつり	十和田市	たくさんの花菖蒲をはじめ、ルビナス・芍薬等が咲き誇る。	観 覧 食 体
	海峽サーモン祭り(大畑地区)	むつ市	即売のほか、サーモンレースなどの体験型イベントも開催。	観 覧 食 体
	佐井村うに祭り	佐井村	ウニ丼や活ウニを特産で提供するイベント。	観 覧 食 体
下旬	アップルヒルランバダーまつり	青森市	ランバダークラフト体験や「花」をテーマにしたウォークラリーなど。	観 覧 食 体
	津軽海峽今別産ウニまつり	今別町	旬の今別産のウニ丼をはじめ、鮮魚や山菜などを販売。	観 覧 食 体
	よさこい津軽	弘前市	よさこいソーランをベースに、独自の曲で独自の踊りを披露する祭イベント。	観 覧 食 体
	たけのこマラソン	平川市	老若男女問わず参加できる。終了後は、たけのこ汁と温泉を楽しむ。	観 覧 食 体
	ふじワングランプリ	藤崎町	B-1形式で町店舗・団体が募集したふじさきグルメのNo.1を決める食の祭典。	観 覧 食 体
	カヌージャパンカップ、白神カップカヌー大会	西目屋村	全国各地からカヌーの精鋭が集結し、その技とスピードを競う。	観 覧 食 体
	神明宮茅の輪祭(6月30日～7月1日)	八戸市	カヤでできた大きな輪「茅の輪」をくり、その年前半の厄払いと後半の無病息災を祈るお祭り。	観 覧 食 体
	田子にんにく収穫祭	田子町	にんにく収穫体験、限定メニューなどににんにくだらけのイベント。	観 覧 食 体
	今泉・川倉裏の河原地蔵尊例大祭	五所川原市・中泊町	イタコの口寄せが行われる。7月には川倉(五所川原市)で同様の祭りが開催。	観 覧 食 体
つがる日本海お魚大漁まつり	深浦町	日本海沿岸の10漁協が集結。海産物の販売や漁師体験など盛りだくさん。	観 覧 食 体	
しちのへばらまつり	七戸町	摘み取り体験やバラの苗木の特別販売会なども行われる。	観 覧 食 体	
大湊海軍まつり	むつ市	海上自衛隊大湊音楽隊の演奏や海軍カレー、海軍ロケットの販売など。	観 覧 食 体	

時期	名称	市町村	概要	内容	
上旬	Oh! だいたい「うにの日」	外ヶ浜町	平館の採れたてうに販売は早いもの勝ち。地域の特産品も販売。	観知 食体	
	横町納涼夜店まつり	黒石市	七夕の時期にたくさんの短冊や出店が立ち並ぶ。	観知 食体	
	三嶋神社夏季例祭(三嶋まつり)	八戸市	JR八戸線の線路沿いに露天が立ち並び幻想的な光景は、八戸のハマの風物詩。	観知 食体	
	種差海岸観光まつり	八戸市	種差芝生地で開催され、生ウニなどの地元の魚介類の販売が人気。	観知 食体	
	ジャックドまつり	南部町	誰もが楽しめるイベントがてんこ盛り。前夜祭では花火大会も開催される。	観知 食体	
	青森ウエストン祭	新郷村	ウォールター・ウエストン師の博愛精神を後世に伝えるために開催。	観知 食体	
	ごしよがわら花菖蒲せせらぎ祭り	五所川原市	69品種、3万株の花菖蒲が菊ヶ丘水郷公園内に咲き誇る。	観知 食体	
海の日	鹿嶋祭り	深浦町	最後には、鹿嶋船に大漁、悪疫退散等の願いを乗せ海上に流す。	観知 食体	
	奥入瀬ろまんパークフェスティバル	十和田市	芸能フェスティバル、チビっ子よさこい等を開催。	観知 食体	
	氣比神社例大祭	おいらせ町	安全無病息災を願う絵馬が売られ、県内外から参拝者で賑わう。	観知 食体	
	天妃様行列	大間町	1996年から大漁祈願祭に合わせて行列が練り歩く。	観知 食体	
	青森安湯みなとまつり	青森市	伝言花火が夜空を彩り、様々なフードコーナー&ビールも魅力的。	観知 食体	
	浅虫温泉ねぶた祭り	青森市	ねぶた発祥の地と言われる浅虫をねぶたが練り歩く。7-8月実施。	観知 食体	
	ブルーロード・ウォーク夏泊	平内町	夜越山公園から夏泊半島までの約17kmをウォーキング。	観知 食体	
	外ヶ浜町港まつり	外ヶ浜町	上磯の旬のほたてや加工品が勢ぞろい。風太鼓などの地元芸能も。	観知 食体	
	星まつりinそうま	弘前市	よさこいコンテスト、星の観察会等、様々なイベントが盛りだくさん。	観知 食体	
	クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ	黒石市	情緒漂う「中町こみせ通り」に往年の名車・旧車が大集合。	観知 食体	
中旬	湯湯温泉丑湯まつり	黒石市	悪い所を治すといわれる丑の御神体に乗せた御典を子ども達が引く。	観知 食体	
	ふじさきグルメめぐりスタンプラリー(～10月下旬)	藤崎町	町内の飲食店をめぐり、グルメ商品を購入しながらスタンプを集めるスタンプラリーイベント。	観知 食体	
	大鰐温泉サマーフェスティバル	大鰐町	納涼フェア&ビアガーデン、燈籠流し等多様なイベントを開催。	観知 食体	
	はちのへ七夕まつり	八戸市	歩行者天国の中心街に、七夕飾りや様々な出店が並ぶ。	観知 食体	
	夕陽海岸ふかろう海開き安全祈願祭	深浦町	水難事故の防止と泳ぎ者の安全を祈願する。	観知 食体	
	花上げ踊り	深浦町	五穀豊穣を願い、笛や太鼓に合わせて、若者たちが勇壮華麗に踊る。	観知 食体	
	中泊町ビーチサッカー青森県大会inこどもり	中泊町	県内各地からの参加チームが熱戦を繰り広げる。	観知 食体	
	ホタルまつりinかごどまり	中泊町	10,000匹余りのホタルの光を間近で鑑賞できる。	観知 食体	
	十和田湖湖まつり	十和田市	日中はステージイベント、夜は湖面に映る花火が楽しめる。	観知 食体	
	ホタル&湧き水まつり	横浜町	ホタルを見ながら、〇×クイズ、ミニ線日などが楽しめる。	観知 食体	
20-24日	泊合同例大祭	六ヶ所村	海上安全などを願い、流し踊り・花火大会・大漁祈願祭等を行う。	観知 食体	
	元祖鳥賊様レース(～10月)	風間浦村	イカのオーナーとなってレースに参加できる。	観知 食体	
	20-24日 恐山例大祭	むつ市	大般若祈禱、大施食法要会、イタコの口寄せなどが行われる。	観知 食体	
	24日 仏ヶ浦まつり	佐井村	地元のお年寄り達による数珠引き等が行われる。	観知 食体	
	25日 泉七歳児初参り	三戸町	数え年七歳の男児が父親に伴われ、名久井岳山神皇殿に参詣する行事。(国重要無形民俗文化財)	観知 食体	
	下旬	酸ヶ湯温泉丑湯祭り	青森市	土用の丑の日丑の刻に温泉に入る伝統行事。各種催しも実施。	観知 食体
		百石町納涼夜店まつり	弘前市	沿道に各種出店が並び、大人も子供も楽しめるイベント。	観知 食体
		嶺温泉丑湯まつり	弘前市	嶺温泉にある特設ステージで、民謡や盆踊りなど盛りだくさんのイベントが楽しめる。	観知 食体
		岩木夏まつり	弘前市	ねぶたの合同運行、パレード、夜店のための盛りだくさんのお楽しみイベントが、夏田商店街を舞台に行われる。	観知 食体
		黒石ねぶたまつり(～8月5日)	黒石市	風情ある街並みを手形ねぶたと扇ねぶたとが練り歩く。	観知 食体
浅瀬石川ダム ダム湖ふれあいデー		黒石市	7/21～31の「森と湖に親しむ旬間」に合わせて開催される。大人も子供も楽しめるイベント。	観知 食体	
平川市蓮の花まつり		平川市	郡生地としては日本の北限とされる「和蓮」が咲き誇るなど、多くのイベントが開催される。	観知 食体	
白神山地ビジターセンターふれあいデー		西目屋村	大空スクリーンによる特別上映や、木工体験、棒ハチ体験、地域の特産品の販売等を開催。	観知 食体	
フジロックフェスタ		藤崎町	音楽やダンス、お笑いといったパフォーマンスを駆使する地域のエンターテインメントイベント。	観知 食体	
28日 八戸三社大祭(7月31日～8月4日)		八戸市	ユネスコ無形文化遺産。豪華絢爛な山車の合同運行が見物。	観知 食体	
28日	さめ浜まつり	八戸市	鯨島に隣接する海浜公園を主会場に、神興の海上渡御や多彩なステージを開催。	観知 食体	
	はしかみちご煮祭り	階上町	元祖いちご煮や新鮮な海の幸を満喫しながら各種催しを見ることが出来る。	観知 食体	
	つが市ネブタ祭り・花火大会	つが市	ネブタと共につがの名物「喧嘩太鼓」が響く。同時期に花火大会も開催。	観知 食体	
	白神杯トライアスロン大会	鱈ヶ沢町	現在、青森県唯一のトライアスロン大会。	観知 食体	
	みさわ小川原湖湖まつり	三沢市	ステージショーやカヤック体験などイベントが盛りだくさん。	観知 食体	
	みさわ七夕まつり	三沢市	ゲストライブやダンスコンテストが行われる。	観知 食体	
	のへじ常夜燈フェスタ	野辺地町	屋台村や特産品の販売、みそ貝焼きの無料提供など多岐にわたる。花火大会も同時開催。	観知 食体	
	東北町湖まつり	東北町	手作りイカダレース、わかさぎマラソン大会、花火大会などを開催。	観知 食体	
	東通村ふれあい牧場まつり	東通村	東通牛の販売やバーベキュー、その他イベントを開催。	観知 食体	
	28日 南郷サマージャズフェスティバル	八戸市	国内外からの有名ジャズアーティスト達が素晴らしい演奏を披露。	観知 食体	

地域の特徴的な催事 ホタル&湧き水まつり（横浜町）

毎年7月に開催される横浜町のホタル&湧き水まつり。青森県で唯一天然記念物の指定を受ける横浜町のゲンジボタルやヘイケボタルの儚く美しい幻想的な光を間近で鑑賞することができる。

他にも吹越ホタルの泉の湧き水を使ったコーヒーや流しそうめん、ミニ縁日など楽しいイベント企画が盛りだくさん。



8月

時期	名称	市町村	概要	内容
1日	浅虫温泉花火大会	青森市	闇に浮かび上がる光の輪が海面に反射し、迫力と美しさもひとしお。	観知 食体
	弘前ねぶたまつり(～7日)	弘前市	勇壮で色鮮やかな武者絵の扇ねぶた、組ねぶたが市内を練り歩く。	観知 食体
	大鰐温泉ねぶたまつり(～7日)	大鰐町	じつちやもばつちやもみてけるじゃ♪ ねぶたが大鰐の夜を彩る。	観知 食体
2日	青森ねぶた祭(～7日)	青森市	国の重要無形民俗文化財である、青森の夏を代表する祭り。	観知 食体
	平川ねぶたまつり(～3日)	平川市	高さ12mの「世界一の扇ねぶた」が最後尾から出陣、華やかな踊りも加わり夏の風物詩を満喫できる。	観知 食体
	加賀美流騎馬打鼓	八戸市	紅白2軍の騎馬武者が、碁門に紅白各4つの碁を入れ合う競技。	観知 食体
4日	五所川原立佞武多(～8日)	五所川原市	高さ23m、重さ19tの大型立佞武多が圧倒的。初日前夜は津軽最大の花火大会を開催。	観知 食体
7日	青森ねぶた海上運行、花火大会	青森市	ねぶた大賞などの受賞ねぶたを台船に乗せ、港内を海上運行。	観知 食体
8～11日	大間稲荷神社例大祭	大間町	山車がすれ違う時のお互い負けまいと叫びあう姿が見物。	観知 食体
第1金	大湊ネプたまつり(～日曜日)	むつ市	町内会等が作成した大型ネプタの運行、盆唄の流し踊りを実施。	観知 食体
上旬	いまべつ荒馬まつり	今別町	いまべつの夏は「荒馬」。男女ペアで囃子に合わせ乱舞する。	観知 食体
	玉松海まつり	蓬田村	宝探しやトマトジュース早飲みなど、誰でも気軽に楽しめる夏まつり。	観知 食体
	大森勝山じょうもん祭り	弘前市	遠跡展望台や遠跡探検隊、じょうもんクイズラリー、地元町会によるおもてなし等。	観知 食体
	ながしこ合同運行	藤崎町	七夕行事で、人間が「生き人形」として乗った山車が町を練り歩く。	観知 食体
	さんのへ夏まつり	三戸町	別名「提灯まつり」。提灯と「11びきのねこ灯籠」が夜の町を明るく彩る。	観知 食体
	ごのへ夏まつり	五戸町	豪華ゲストを迎えてのお美ライブと、夜の原上には花開く約2,000発の花火が最大の見どころ。	観知 食体
	チェスポローカップ水泳駅伝大会	つがる市	チェスポロー号救助の絆を毎年確認するイベント。	観知 食体
	深浦ネプタ、津軽深浦風神ち漁ふかうらヤットセ	深浦町	独特なネプタ囃子が特徴の深浦ネプタと深浦小唄の総踊りと花火大会。	観知 食体
	りんごの星「いたやなせりんご灯まつり」、「花火大会」	板柳町	力強い太鼓のリズムと約3,000発の花火が見る人を圧倒する。	観知 食体
	寺山修司記念館フェスティバル	三沢市	寺山修司ゆかりのゲストによるトークショーやコンサートが行われる。	観知 食体
浪岡北島まつり	青森市	南北朝時代の武将・北島顕家にちなんだ武者行列やねぶたの合同運行。	観知 食体	
壺谷高原夏祭り	青森市	ひまわり畑を眺めながらの乗馬体験や、最終日夜には大文字焼き、盆踊り、花火大会を実施。	観知 食体	
ひらない夏まつり	平内町	平内音頭流し踊りや、盆踊りなどの他、「ねぶた」の運行もある。	観知 食体	
龍飛・義経マラソン	外ヶ浜町	義経伝説が残る、太宰も歩いた龍飛を走るマラソン。全国から参加。	観知 食体	
黒石よされ	黒石市	「エッチャホー、エッチャホー」が掛け声。廻り踊り・組踊り・流し踊りの3つで構成。	観知 食体	
大川原の火流し	黒石市	船子が舟の帆柱に火をつけ下流の大川原橋まで流し下す。	観知 食体	
ふるさと元気まつり	黒石市	黒石の夏祭りが一堂に結集。花火の打ち上げもあり。	観知 食体	
浅瀬石川灯ろう流し	黒石市	先祖の霊を慰めながら家内安全や無病息災を祈る。	観知 食体	

地域の特徴的な催事 ながしこ合同運行（藤崎町）

毎年8月上旬に行われる藤崎町独特の七夕行事。1923（大正12）年の町制施行を記念して始められ、各町内や団体から趣向を凝らした山車が町を練り歩きます。「ながしこ」の山車は、人間がポーズを作って台車に乗る「生き人形」が特徴。小芝居を組んだり、シャボン玉をとぼしたりする「人形」もいる県内でも大変珍しい行事です。



時期	名称	市町村	概要	内容
中旬	平川ねぶた〜あどの祭り〜	平川市	8月2、3日に行われた「平川ねぶたまつり」をもう一度見ることができる。	観 覧 会 体
	碓ヶ岡御園所祭り	平川市	武士、藩主などに扮する時代行列で、歴史上の有名な人物が登場。	観 覧 会 体
	八戸花火大会	八戸市	八戸港を背景に約5,000発以上の花火が打ち上がる。	観 覧 会 体
	田子夏祭り	田子町	「打ち上げ花火」、「ナニヤドヤラ盆踊り大会」など多様な催しを開催。	観 覧 会 体
	南部まつり・なんぶサマーフェスティバル	南部町	屋は楽しい催し物がいっぱい。夜には花火大会を開催。	観 覧 会 体
	十三の砂山まつり	五所川原市	民謡「十三の砂山」に合わせて人々が踊る。下旬に十三湖高原まつりが開催。	観 覧 会 体
	鱒ヶ沢ねぶた祭り	鱒ヶ沢町	鱒ヶ沢地域独特の「喧嘩太鼓」を聞くことができる。	観 覧 会 体
	つるたままつり	鶴田町	ねぶたの運行や花火大会。最終日には津軽富士見湖上を龍神船が運航。	観 覧 会 体
	なかどまりまつり	中泊町	中里地域・小泊地域・下前地域で行われ、それぞれの地域の特色を生かした催しがある。	観 覧 会 体
	榴生川灯ろう流し	十和田市	家内安全・商売繁盛などの願いを託して灯ろうを流す。	観 覧 会 体
	十和田市夏まつり花火大会	十和田市	中心市街地で約4,000発の花火が豪華に打ち上げられる。	観 覧 会 体
	三沢まつり	三沢市	山車運行の他、仮装行列や国際サマーフェスティバル等も開催。	観 覧 会 体
	のへじ祇園まつり	野辺地町	山車の合同運行や神楽の共演、海上渡御など伝統ある優雅な祭り。	観 覧 会 体
	しものへ夏まつり	七戸町	郷土芸能や有名ゲストの歌謡ショー等、多様なイベントを開催。	観 覧 会 体
横浜町ふるさとのみまつり	横浜町	いも煮会や魚の掴み取り大会、花火など多様なイベントを開催。	観 覧 会 体	
おいらせ全国将棋祭り	おいらせ町	プロ棋士の対局や人間将棋などの将棋関連イベントを多数開催。	観 覧 会 体	
桑畑地区八幡宮祭典	風間浦村	家族ぐるみで運行する船山車が、町内狭しと駆け巡る。	観 覧 会 体	
14日	ブルーマリンフェスティバル	大間町	舟競争・ライブショー・大間産マグロ解体ショー等を開催。	観 覧 会 体
15～17日	鱒野沢八幡宮例大祭	むつ市	山車神楽、道中神楽、神輿担ぎらが町内を練り歩く。	観 覧 会 体
15～16日	蛇浦地区折戸神社祭典	風間浦村	山車や子ども神輿、子どもネブタが町内を練り歩く。	観 覧 会 体
16～18日	奥戸春日神社例大祭	大間町	山車が地区を練り歩き、住民は家内安全や航海安全を願う。	観 覧 会 体
18～20日	田名部神社例大祭	むつ市	豪華絢爛な山車、祇園囃子、そして最終日の「五車別れ」が見物。	観 覧 会 体
下旬	しんまちふれあい広場	青森市	新町通りで食べて遊んで、道路が楽しい広場になる。	観 覧 会 体
	ファッション甲子園	弘前市	全国の高校生を対象としたファッションデザインコンクール。	観 覧 会 体
	虹の湖ROCK FESTIVAL	黒石市	「虹の湖公園」野外ステージを使った黒石発のロックフェスティバル。	観 覧 会 体
	津軽花火大会	藤崎町	幻想的な灯籠流しの後、約4,000発もの花火が打ち上げられる。	観 覧 会 体
	馬市まつり	つがる市	新田開拓に尽くした馬を偲ぶ祭り。のど自慢など各種イベントを開催。	観 覧 会 体
	みさわ港まつり	三沢市	特産品の販売、舟こぎ大会、花火大会などを中心に開催。	観 覧 会 体
	五戸まつり(8/30～9/1)	五戸町	装飾された山車が急な坂を登るのは迫力満点。	観 覧 会 体
東北町秋まつり	東北町	山車運行に流し踊り、仮装行列や神楽、よさこいなどを実施。	観 覧 会 体	
ゆかい村海鮮どんぶりまつり	風間浦村	名物イベント「元祖 烏賊様レース」や「花火大会」等開催。	観 覧 会 体	

地域の特徴的な催事 日本一のダイョウライトアップ「ビッグイエロー」 (深浦町)

国天然記念物に指定されている樹齢

1,000年以上、高さ約31m、幹周り約22mと日本一巨大なイチョウのライトアップ。多くの人が見物に訪れ、初冬の風物詩となっている。ライトアップだけでなく、散った後の黄金のじゅうたんも見もの。すぐそばを五能線の線路が走っているので、車窓からも黄葉が楽しめる。



9月

時期	名称	市町村	概要	内容	
上旬	かかしロード280(～9月下旬)	青森市ほか	国道280号バイパス沿いにさまざまなかかしが一斉に展示される。	観 覧 食 体	
	レッツウォークお山参詣(旧暦8月1日)	弘前市	五穀豊饒・家内安全を岩木山に祈願する伝統行事を気軽に体験できる。	観 覧 食 体	
	ひらかわフェスタ	平川市	市内の農産物や加工品等の旬な地場産品の販売のほかイベント盛り沢山。	観 覧 食 体	
	大鰐観光りんご園	大鰐町	りんご収穫体験、販売などを農園で行う。	観 覧 食 体	
	名川秋まつり	南部町	珍しい山車の上での手踊りや、鹿踊り、袴舞など郷土色豊かな芸能が披露される。	観 覧 食 体	
	脇元岩木山神社大祭	五所川原市	江戸時代より脇元岩木山として信仰されている露山で行われる大祭。	観 覧 食 体	
	しちのへ秋まつり	七戸町	昔話や伝説等が題材の山車が市街地を練り歩く。前夜祭も開催。	観 覧 食 体	
	大戸秋まつり	六戸町	豪華絢爛な山車や、流行の風刺を込めた仮装行列が練り歩く。	観 覧 食 体	
	材木藩齋神社例大祭	大間町	宵宮、「行列」「山車」の運行が行われる。	観 覧 食 体	
	豊谷高原コスモスまつり	青森市	コスモス迷路やB級ご当地グルメ出店のほか、最終日にはよこいチームの演舞も実施。	観 覧 食 体	
中旬	はたての祭典	平内町	ホタテ詰め込み、ホタテ釣り、ホタテ焼きなど、まさにホタテづくし。	観 覧 食 体	
	カルチュアロード	弘前市	弘前市土手町通りが歩行者天国になり、地域交流の場や文化など、産業に対する認識を深める。	観 覧 食 体	
	黒石こみせまつり	黒石市	津軽太鼓や津軽三味線の演奏、よさこい等イベントを多数開催。	観 覧 食 体	
	暗門祭	西目屋村	丸太切り競技やよさこい、カラオケ大会など様々なイベントを開催。	観 覧 食 体	
	さんのへ秋まつり	三戸町	色鮮やかな山車が、笛や太鼓の音とともに町を練り歩く。	観 覧 食 体	
	とまべちまつり	南部町	合同運行では4台の山車が練り歩く。楽しいステージイベントも開催。	観 覧 食 体	
	仁太坊まつり	五所川原市	目玉は津軽三味線全日本金木大会の優勝者演奏。	観 覧 食 体	
	鯨ヶ沢イカのカーテンまつり	鯨ヶ沢町	日本一のイカのカーテンを作り、様々なイカ料理が楽しめるイベント。	観 覧 食 体	
	十和田市秋まつり	十和田市	伝統芸能である「南部駒踊り」や、山車、太鼓車が次々と練り歩く。	観 覧 食 体	
	三沢基地航空祭	三沢市	航空自衛隊機、米軍機による展示飛行の他、出店も多数。	観 覧 食 体	
14～16日	日の本中央祭	東北町	10台の大たいまつの炎と川面に映る光が神秘的な彩りを見せる。	観 覧 食 体	
	おいらせ百石まつり	おいらせ町	豪華絢爛な山車運行と、ユニーア溢れる仮装パレードが見物。	観 覧 食 体	
	14～16日	大畑八幡宮例大祭	むつ市	神輿、山車、神楽、能舞などの行列が町内を練り歩く。	観 覧 食 体
	14～16日	前橋森八幡宮例大祭	佐井村	神楽、御神輿、山車4台が連なり、夜遅くまで村内を練り歩く。	観 覧 食 体
	17-18日	易国間地区大石神社祭典	風間浦村	櫛髻姿の若者たちが引く船山車が、町内を練り歩く。	観 覧 食 体
	第3土日	川内八幡宮例大祭	むつ市	太神楽を先頭に、豪華優美な神輿や山車が町を練り歩く。	観 覧 食 体
	下旬	ひろさきりんご収穫祭	弘前市	りんごの収穫が本格化する前に、出来秋の無事を祈りながら、様々なりんごのPRイベントを実施。	観 覧 食 体
		鎌賀神社十五夜大祭	平川市	津軽神楽奉奏、県下獅子踊り大会等様々な祭事や神賑行事を実施。	観 覧 食 体
		稲刈り体験ツアー(田んぼアート)	田舎館村	田んぼアートの稲を昔ながらの手作業で鎌を使って刈り取る。	観 覧 食 体
		流輪馬(櫛引八幡宮)	八戸市	射手奉行が馬場を疾走し、馬上から3枚の的を目掛けて矢を放つ。	観 覧 食 体
新田城まつり		八戸市	遠野への出立行列の再現のほか、地元芸能の披露など。	観 覧 食 体	
南部七唄七踊り全国大会		南部町	南部七唄七踊り発祥の地・南部町。伸びやかな唄声と躍動感溢れる手踊りを競う。	観 覧 食 体	
大興祭		六戸町	青森県南・岩手県北の山車祭りのお囃子が六戸町へ一堂に会す。	観 覧 食 体	
おいらせ下田まつり	おいらせ町	生き人形と呼ばれる仮装した人々が山車に乗るユニークな祭。	観 覧 食 体		

10月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	しんまちハロウィンストリート	青森市	様々な仮装をした面々が秋の青森を彩る。親子でランタン作りも。	観知 食体
	いまべつ秋まつり	今別町	いまべつ牛のほか、今別町の特産物を販売する食欲の秋満喫イベント。	観知 食体
	夏泊半島ブルーロードライド	平内町	秋の夏泊半島で、サイクルやランを楽しみ、青森グルメを味わうイベント。	観知 食体
	弘前・白神アップルマラソン	弘前市、西目屋村	りんごの里から世界自然遺産白神山地へと続くコースを走るマラソンイベント。	観知 食体
	史跡根城まつり	八戸市	日本百名城の史跡根城の広場で開催。郷土芸能の披露など。	観知 食体
	縄文なべまつり	八戸市	八戸公園の縄文なべを使って調理した「はちのへせんべい汁」の提供や、ステージイベント等の開催。	観知 食体
	にんにくとべごまつり	田子町	町特産の「たっこにんにく」と「田子牛」を豪快に食べつくすイベント。	観知 食体
	新郷ふるさとまつり	新郷村	せんべい汁や地場産品の販売。牧場まつりや川魚つかみどり大会も開催。	観知 食体
	クラフト小径	板柳町	陶磁器、木工、ガラス、金属、染織、漆、皮革などの作り手達が集い、作品を展示販売する。	観知 食体
	大沢内ため池ウォーキング	中泊町	秋の東北自然遊歩道と大沢内の「湧き湯(平成の名水百選)」を歩く。軽食の提供や抽選会の開催もあり。	観知 食体
	大空のまち・みさわスカイフェスタ	三沢市	ミス・ビードルカップ紙飛行機大会、グライダー操縦体験、親子で参加できるゲームなど。	観知 食体
	ふれあい牧場デー	おいらせ町	バーベキューや様々なステージイベント、体験コーナー等を開催。	観知 食体
	新そば街道まつり	東通村	収穫したばかりの東通産十割そばを提供する新そばまつり。	観知 食体
	大間マグロ感謝祭	大間町	本場大間の本マグロを味わえる。マグロの即売会も実施。	観知 食体
12～14日	下風呂稻荷神社例祭	風間浦村	宵宮、祈禱に始まり、お神輿や山車が練り歩く。	観知 食体
中旬	恐山秋詣り	むつ市	先祖供養と家内安全、豊作を祝う秋祭り。イタコの口寄せも実施。	観知 食体
	青森秋まつり	青森市	露店や物販、流鏝馬観覧、風揚げなど多様な催しがある。	観知 食体
	雲谷新そばまつり	青森市	新そばを使用したおそばの提供、そば打ち体験。	観知 食体
	青い森鉄道まつり	青森市	レールスクーターの乗車体験や沿線の特産品販売など盛りだくさん。	観知 食体
	弘前城菊と紅葉まつり	弘前市	菊人形や大輪等の菊花で会場が埋めつくされ、夜にはほみじと桜の餅やかな紅葉が特別ライトアップされる。	観知 食体
	全国伝統こけし工人フェスティバル	黒石市	全国各系統の工人による実演、販売。	観知 食体
	中野もみじ山ライトアップ(～11月上旬)	黒石市	夜間はライトアップをされており、幻想的な光景が見られる。	観知 食体
	夢の森収穫感謝祭&倉石牛肉まつり	五戸町	「倉石牛」のバーベキューや秋野菜の販売などを実施。	観知 食体
	ごしょがわら産業まつり	五所川原市	五所川原の特産物が大集合。とれたて新鮮な野菜や果物の市。	観知 食体
	りんごの里板柳まるかじりウォーク	板柳町	りんごの匂い香る板柳町を『ウォーキング』で満喫。	観知 食体
	世界流鏝馬選手権	十和田市	全国各地より強豪選手が集結し、流鏝馬の腕を競う。	観知 食体
	葉研紅葉まつり(大畑地区)	むつ市	紅葉舞う中、大畑の味覚やバンド演奏を楽しめる。	観知 食体
	津軽の食と産業まつり	弘前市	津軽地域最大の「食」と「産業」の祭典。交流都市物販コーナーもあり。	観知 食体
	みらない秋まつり	平内町	町の産業・文化・特産物が一堂に楽しめるイベント。	観知 食体
津軽海峡本まぐろ祭り	外ヶ浜町	みんまや秋の物産フェアと題し、まぐろ解体・即売やマグロ丼の販売。	観知 食体	
12～14日	はちのへ菊まつり(～11月上旬)	八戸市	八戸市民の花「菊」の祭り。奥州菊や懸崖菊などを展示。	観知 食体
下旬	階上早生新そば祭	階上町	挽き、打ち、茹でたての風味豊かな階上早生階上そばが味わえる。	観知 食体
	あかいし溪流まつり	鱒ヶ沢町	金鮎塩焼きや特選かじかの唐揚げ等の物産販売。	観知 食体
	津軽深浦チャンチャンまつり	深浦町	とれたての鮭と野菜と特製味噌ダレでつくるチャンチャン焼きを味わう。	観知 食体
	秋の十二湖33湖めぐり	深浦町	黄金色に包まれるブナ林と紅葉を満喫するガイド付散策。	観知 食体
	奥入瀬溪流エコロードフェスタ	十和田市	マイカー交通規制を行い、溪流内を走るシャトルバスを運行。	観知 食体
	ハロウィンフェスタ IN MISAWA	三沢市	仮装コンテストやパレードなど日米の参加者により街中がハロウィン色。	観知 食体
	ミナカダ祭	むつ市	温泉と自然の中で楽しむ、伝統と未来をつなぐ祭り。	観知 食体

11月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	五戸町産業と文化まつり	五戸町	商工大バザール、特産品などの試食・販売や芸能発表などを実施。	観知 食体
	階上町民文化祭	階上町	町民の作品展や郷土芸能などのステージ発表が行われる。	観知 食体
	メイプルタウンフェスタ	六戸町	一戸～九戸の特産品を集めた即売会「戸のじまん市」等を開催。	観知 食体
	生き生き産業文化まつり	東北町	農業、商工、健康展、バラエティショー等多様な催し物を開催。	観知 食体
	ろっかしよ産業まつり	六ヶ所村	鮭掴み取り、パーベキュー、ふるさと市場等多様なイベントを開催。	観知 食体
	わきのさわかさまいまつり(論野沢地区)	むつ市	よさこい等の他に、特産品の海産物等も販売。	観知 食体
中旬	黒石りんごまつり	黒石市	りんごの即売など、様々な催しを通じ黒石のりんごをPRするお祭り。	観知 食体
	ふじさき秋まつり	藤崎町	ジャンボおにぎりづくりや物産展など、様々なイベントを開催。	観知 食体
	大鰐温泉もやしフェスタ	大鰐町	400年前から伝わる伝承野菜「大鰐温泉もやし」の販売、PRなど、町をまるごと楽しめるイベント。	観知 食体
	収穫感謝祭&シクラメン市	田舎館村	村の芸能・文化・産業が一堂に会する村最大のイベント。	観知 食体
	町民文化祭・いのちのまつり	鶴田町	健康に関することをはじめ、さまざまな作品の展示やイベントが行われる。	観知 食体
下旬	日本一のおいらせ鮭まつり	おいらせ町	鮭つかみ取りやサーモンレースなど多様な催しを開催。	観知 食体
	りんごトラック市	弘前市	採れたてのりんごや加工品の販売はもちろん、豪華景品が当たる抽選会もある。りんご公園では収穫体験も可。	観知 食体
	ひらかわイルミネーションプロムナード(～1月中旬)	平川市	平賀駅前通500m区間にイルミネーションを飾る。	観知 食体
	アップルフェアin鰐oome	大鰐町	りんご品評会や農産物直売、アトラクションも開催。大鰐温泉もやし入りとん汁も販売。	観知 食体
	階上どんごまつり	階上町	どんご汁1杯200円販売の他、階上産海産物を味わうこともできます。	観知 食体
	三戸町農林商工まつり	三戸町	農林業、商業、工業さまざまな分野の物産を一堂に販売。	観知 食体
	あおもり鍋自慢	南部町	鍋条例が制定されている南部町。県内のご当地鍋が一堂に会する。	観知 食体
	南部町農産物フェア	南部町	あおもり鍋自慢と同時開催。野菜や果物など秋の味覚を販売。	観知 食体
つがる市食と産業まつり	つがる市	つがる市の農・商・工が手をつないで「つがる市 食と産業まつり」を開催。	観知 食体	
日本一の大イチヨウライトアップビッグイェロー	深浦町	大迫力の日本一の花黄葉がライトアップされる。	観知 食体	

12月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	あおもり灯りと紙のページェント(～2月)	青森市	モトーンの雪景色の中に幻想的な世界をつくりあげるイルミネーション。	観知 食体
	ワ・ラッセイルミネーション(～2月)	青森市	ワ・ラッセの外観を鮮やかなイルミネーションで飾り、ベイエリアを彩る。	観知 食体
	なんぶりんご市	南部町	贈答用から家庭用まで選りすぐりのリング等の即売会。	観知 食体
	クリスマスフェスタ・クリスマスイルミネーション	新郷村	サンタからのプレゼントあり。毎年趣向を凝らしたイルミネーション。	観知 食体
	津軽鉄道ストーブ列車(～3/31)	五所川原市・中泊町	ダルマストーブが置かれ、車内は懐かしいノスタルジックな作りとなっている。	観知 食体
	津軽すこっぴ三味線世界大会	五所川原市	変装やパフォーマンス等を交えた個性豊かなステージが繰り広げられる。	観知 食体
	アーツワダ・ウィンターイルミネーション	十和田市	現代美術館アート広場を青色LEDが埋め尽くす。	観知 食体
	みさわ地産地消フェア	三沢市	三沢市の特産品の試食・販売や、ステージイベントなどの催し物を開催。	観知 食体
	横浜なまこフェア	横浜町	正月名物「横浜なまこ」を一足先に味わえるイベント。	観知 食体
	風間浦鮫まつり(～3月)	風間浦村	下風呂温泉旅館で鮫鱈のフルコースやお手軽な昼食プランを堪能。	観知 食体
15日	おこもり(1月15日も実施)	佐井村	「めしー！」「しるー！」と叫びながらごぼんと汁を食べ続ける伝統行事。	観知 食体
下旬	梅田・飯館・前田野目地区裸参り	五所川原市	若者がふんどし姿で集落内を練り歩き、集落の神社へお供えものを奉納する。	観知 食体
	おぼつなこ	深浦町	「サイギ」「サイギ」の掛け声勇ましく町内を練り歩き、裸参りする。	観知 食体
	31日	八甲田丸カウントダウン	青森市	汽笛の一斉吹鳴、ニューイヤーマチ花火大会などの年越しイベント。
31日	燕嶋カウントダウンフェスティバル	八戸市	カウントダウン花火の打ち上げや、奉納演舞の披露、歌謡ショーが行われる	観知 食体

1月

時期	名称	市町村	概要	内容
1日	元旦マラソン	三戸町	当日はおもち、雑煮のサービスや、お楽しみ抽選会もある。	観知 食体
上旬	常盤八幡宮年綱奉納行事	藤崎町	五穀豊穡や家内安全を祈願し、常盤八幡宮に年綱を奉納する。	観知 食体
	スノーシュートレッキング	五所川原市	初心者でも、雪の森や高原を楽しくトレッキングできる。	観知 食体
	東通村郷土芸能保存連合会発表会	東通村	国の重要無形民俗文化財に指定されている能舞などが楽しめる。	観知 食体
中旬	ゴニカントランプ世界選手権大会	五所川原市	世界チャンピオンを競い合う。ゴニカン体験コーナーなども開催。	観知 食体
	新春うそ八百！ほら吹き大会	おいらせ町	夢に満ちた「ほらばなし」をまちづくりに生かす大会。	観知 食体
	大畑どんど焼き	むつ市	無病息災、五穀豊穡を願い、祈祷やしめ縄等の吹き上げを行う。	観知 食体
下旬	あおもり雪灯りまつり	青森市	市民が制作した雪とキャンドルの雪灯り2,000個が優しく迎えます。	観知 食体
	りんご公園ウィンターフェスティバル	弘前市	雪に触れ思いっきり遊ぶ、冬を楽しむフェスティバル。食のコーナーもある。	観知 食体
	農家蔵・蔵並み通りライトアップ	平川市	ライトアップされた農家蔵や蔵並み通りが幻想的。	観知 食体
	雪国地吹雪体験	五所川原市・中泊町	厳寒の津軽の地吹雪を体験しながら巡るユニークな体験ツアー。	観知 食体
	冬の下半島「食の祭典」	むつ市	地元食材の鍋、大湊海軍コロッケほか下北のうまいものが大集合。	観知 食体

地域の特徴的な催事

あおもり灯りと紙のページェント&ワ・ラッセイルミネーション（青森市）

ねぶたの技法で作られた色彩豊かな和紙のオブジェと市民手作りの小型オブジェ「雪だるま〜る」が、モノトーンの雪景色の中に陰影と鮮やかな色彩のコントラストによる幻想的な世界をつくりあげます。

また、同期間、ねぶたの家ワ・ラッセの外観を約 25,000 個の電球で装飾する「ワ・ラッセイルミネーション」も開催され、ベイエリアを彩ります。



2月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	細野相沢冬物語	青森市	おばあちゃんの手作りの郷土料理を堪能。約400発の打ち上げ花火も。	観知 食体
	青森冬まつり	青森市	雪の大型すべり台、親子で参加できるレクリエーションがいっぱい。	観知 食体
	弘前城雪燈籠まつり	弘前市	約150基の雪燈籠、大雪像や大型滑り台など多数作成。	観知 食体
	鬼神社しめ縄奉納参拝(旧暦元日)	弘前市	400年前から続く伝統行事で、弘前市の無形民俗文化財に指定されている。	観知 食体
	黒石旧正マッコ市	黒石市	商品の割引とともに、ものすごいまッコ(お年玉)がもらえる。	観知 食体
	全日本ずぐり回し選手権大会	黒石市	津軽地方冬の遊び「ずぐり回し」の全日本大会。	観知 食体
	平賀はしご酒まつり	平川市	祭り参加飲食店を4軒はしごすると、商品がもらえるスタンプラリー。	観知 食体
	冬の田んぼアート	田舎館村	光と影の芸術、「スノーアート」を中心としたイベント。	観知 食体
	弥生の星風揚げ大会	田舎館村	参加者が自慢の凧を持ち寄り、見栄え・飛ばし方・鳴り等を競う。	観知 食体
	三戸名物元祖まける日	三戸町	三戸町が全町あげての大セール。抽選会なども開催。	観知 食体
	八戸ピヤベースフェスタ(～3月31日)	八戸市	八戸港に水揚げされた魚介類を最低4種類以上使った各店オリジナルのピヤベースを提供。	観知 食体
	階上早生えんぶり祭り	階上町	町内にある3つのえんぶり組が一堂に集まり、皆様に一早く春をお届けします。	観知 食体
	グルメinふかうら	深浦町	真冬の日本海で水揚げした食材をお腹いっぱい満喫する食ツアー。	観知 食体
	りんごの里いたやなぎ「雪まつり」	板柳町	各種ゲーム、豪華賞品が当たる抽選会等、多様なイベントを開催。	観知 食体
	日本海地吹雪体験	鯨ヶ沢町	厳寒の津軽の地吹雪を体験しながら巡るユニークな体験ツアー。	観知 食体
	十和田湖冬物語	十和田市	冬花火やイルミネーションが会場を幻想的な姿に彩る。	観知 食体
	とわだ雪見ラリー	十和田市	市内の飲食店で食事をスタンプを集めると豪華賞品が当たる。	観知 食体
しちのへホワイトバトル	七戸町	本格的雪合戦で、各部門熱戦を繰り広げる。他にもイベントを開催。	観知 食体	
旧正まける日	七戸町	掘り出し物販売や、お楽しみ抽選会など、多数の催し物が行われる。	観知 食体	
風間浦鮫鱈感謝祭	風間浦村	鮫鱈鮓や鮫鱈汁を特別価格で提供。鮫鱈の雪中切りなどの実演もあり。	観知 食体	
布海苔採り体験ツアー	風間浦村	海岸では布海苔汁や蛸、帆立焼きなどのお楽しみも充実。	観知 食体	
中旬	やぶごぎ大会	青森市	やぶごぎ、雪上転落綱引き、凧揚げや「中世なべ」の振舞い有り。	観知 食体
	雪女コンテスト	青森市	津軽地方の雪女伝説をモチーフにニューモアを交えた演技コンテスト。	観知 食体
	白鳥まつり	平内町	国の特別天然記念物に指定されている平内町ならではの白鳥イベント。	観知 食体
	沢田ろうそくまつり(旧暦小正月)	弘前市	約450年以上の歴史があり、五穀豊穡や家内安全を祈りながらろうそくに火をともし。	観知 食体
	黒石じよんから宵酔酒まつり	黒石市	まつり参加飲食店を4軒はしごすると、豪華賞品が当たる抽選会に参加できる。ハズレなし。	観知 食体
	八戸えんぶり(2月17～20日)	八戸市	国の重要無形民俗文化財。八戸地方に春を呼ぶ豊作祈願の郷土芸能。	観知 食体
	南部地方えんぶり	南部町	えんぶり行列が町内を練り歩き、男社な太夫の摺りや子供たちによる祝舞が披露される。	観知 食体
	樞寒祭	南部町	豊作祈願の伝統芸能えんぶりを室内で観覧できる。	観知 食体
百石えんぶり	おいらせ町	180年以上の伝統を誇る、五穀豊穡祈願の舞。	観知 食体	
下旬	兼賀神社七日堂大祭	平川市	柳の太枝をたたきつけて今年の豊凶や天候を占う神事などを行う。	観知 食体
	なべワン-グランプリin停車場通り	藤崎町	買って食べて、No.1鍋汁を決定するイベント。	観知 食体
	乳種ヶ滝氷祭	西目屋村	豊鏡を祈願し氷柱の下で豊凶などの護摩祈禱を行う。	観知 食体
	たっこにんにくまつり	田子町	にんにく料理グランプリやガーリックレディコンテストなどを開催。	観知 食体

3月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	ウインターフェスティバルinモヤヒルズ	青森市	雪玉宝探しなどの雪上ゲームやスキー大会、大抽選会などを実施。	観知食体
	夜越山洋ランまつり	平内町	洋ラン即売会や相談コーナーなど、他にもイベントを開催。	観知食体
	新酒の会「酒宴」	鱒ヶ沢町	にごり・純米・大吟醸としぼりたての新酒を思う存分楽しめるイベント。	観知食体
	スキーカーニバル	むつ市	当日はリフト無料開放で、たいまつ滑降などを開催。	観知食体
中旬	みさわほっきまつり	三沢市	ほっき貝の販売・無料配布、料理などの販売。ほっき貝むき大会などのイベントを開催。	観知食体
下旬	八甲田“雪の回廊と温泉”ウォーク	青森市	雪の回廊を歩き、名湯につかりながら、春の訪れを感じるイベント。	観知食体

地域の特徴的な催事 芦崎湾潮干狩り（むつ市）

むつ湾に鳥のくちばしのように突き出た砂嘴に囲まれた芦崎湾の干潟は、海上自衛隊大湊基地内にあるため普段は立入が制限されていますが、年に一日だけ潮干狩り客に開放されます。下北半島に春の訪れを告げる行事となっており、毎年多くの行楽客が訪れます。



1	統計データ一覧	
2	都道府県別主要統計	258
	・面積	・農業（販売農家総数・農業産出額）
	・人口	・製造業（従業者4人以上） （事業所数・製造品出荷額等）
	・世帯数	
	・1人当たり県民所得	・卸売・小売業
	・事業所数（民営）	（事業所数・売上（収入）金額）
3	単位当たり統計指標による都道府県ランキング	260
A	人口・世帯	
	・総人口	・合計特殊出生率
B	自然環境	
	・総面積	
C	経済基盤	
	・1人当たり県民所得	・商業年間商品販売額[卸売業+小売業]
	・就業者1人当たり農業産出額[販売農家]	（従業者1人当たり）
	・製造品出荷額等（従業者1人当たり）	・消費者物価地域差指数 （持家の帰属家賃を除く総合）
D	行政基盤	
	・財政力指数[県財政]	
E	教育	
	・中学校卒業者の進学率	・高等学校卒業者の進学率
F	労働	
	・第1次産業就業者比率（対就業者）	・身体障害者就職者比率
	・第2次産業就業者比率（対就業者）	（対就職件数千件当たり）
	・第3次産業就業者比率（対就業者）	・転職率（転職者数/有業者数）
	・完全失業率（完全失業者数/労働力人口）	・実労働時間数（月間）[男]
	・パートタイム就職率[常用] （就職件数/求職者数）	・実労働時間数（月間）[女]
G	文化・スポーツ	
	・公民館数（人口100万人当たり）	・常設映画館数（人口100万人当たり）
	・図書館数（人口100万人当たり）	・社会体育施設数（人口100万人当たり）
	・博物館数（人口100万人当たり）	・スポーツの年間行動者率（10歳以上）

H 居住

- ・持ち家比率（対居住世帯あり住宅数）
- ・借家比率（対居住世帯あり住宅数）
- ・持ち家住宅の延べ面積（1住宅当たり）
- ・ごみのリサイクル率
- ・理容・美容所数（人口10万人当たり）
- ・公衆浴場数（人口10万人当たり）
- ・都市公園面積（人口1人当たり）

I 健康・医療

- ・平均余命〔0歳・男〕
- ・平均余命〔0歳・女〕
- ・平均身長（中学2年・男）
- ・平均身長（中学2年・女）
- ・平均体重（中学2年・男）
- ・平均体重（中学2年・女）
- ・一般病院数（人口10万人当たり）
- ・一般病院病床数（人口10万人当たり）
- ・医療施設に従事する医師数
（人口10万人当たり）
- ・医療施設に従事する看護師・准看護師数
（人口10万人当たり）
- ・保健師数（人口10万人当たり）
- ・年間救急出場件数（人口千人当たり）

J 福祉・社会保障

- ・生活保護被保護実人員（人口千人当たり）
- ・身体障害者手帳交付数（人口千人当たり）
- ・介護老人福祉施設数
（65歳以上人口10万人当たり）
- ・児童福祉施設数（人口10万人当たり）
- ・後期高齢者医療費（被保険者1人当たり）

K 安全

- ・消防吏員数（人口10万人当たり）
- ・火災出火件数（人口10万人当たり）
- ・交通事故死傷者数（人口10万人当たり）
- ・刑法犯認知件数（人口千人当たり）

L 家計

- ・実収入（1世帯当たり1か月間）
〔勤労者世帯〕
- ・消費支出（1世帯当たり1か月間）
〔二人以上の世帯〕
- ・平均消費性向（消費支出/可処分所得）
〔勤労者世帯〕
- ・ルームエアコン所有数量（千世帯当たり）
〔二人以上の世帯〕
- ・パソコン所有数量（千世帯当たり）
〔二人以上の世帯〕

4 地域県民局を単位とした市町村別指標 272

A 人口・世帯

- ・人口総数
- ・15歳未満人口
- ・15～64歳人口
- ・65歳以上人口
- ・外国人人口
- ・人口集中地区人口
- ・出生数
- ・死亡数
- ・転入者数
- ・転出者数
- ・昼間人口
- ・世帯数
- ・一般世帯数
- ・核家族世帯数
- ・単独世帯数
- ・65歳以上の世帯員
のいる核家族世帯
数
- ・高齢夫婦世帯数
- ・高齢単身世帯数
- ・婚姻件数
- ・離婚件数

B 自然環境

- ・総面積

- ・可住地面積

C 経済基盤

- ・課税対象所得
- ・納税義務者数(所得割)
- ・事業所数
- ・第2次産業事業所数
- ・第3次産業事業所数
- ・従業者数
- ・第2次産業従業者数

- ・第3次産業従業者数
- ・耕地面積
- ・製造品出荷額等
- ・製造業従業者数
- ・商業年間商品販売額
- ・商業事業所数
- ・商業従業者数

D 行政基盤

- ・財政力指数(市町村財政)
- ・実質収支比率(市町村財政)
- ・実質公債費比率(市町村財政)

- ・歳入決算総額(市町村財政)
- ・歳出決算総額(市町村財政)
- ・地方税(市町村財政)

E 教育

- ・幼稚園数
- ・幼稚園在園者数
- ・小学校数
- ・小学校教員数
- ・小学校児童数

- ・中学校数
- ・中学校教員数
- ・中学校生徒数
- ・高等学校数
- ・高等学校生徒数

F 労働

- ・労働力人口
- ・就業者数
- ・完全失業者数
- ・第1次産業就業者数
- ・第2次産業就業者数
- ・第3次産業就業者数
- ・雇用者数
- ・役員数

- ・雇人のある業主数
- ・雇人のない業主数
- ・家族従業者数
- ・自市区町村で従業している就業者数
- ・他市区町村への通勤者数
- ・従業地による就業者数
- ・他市区町村からの通勤者数

G 文化・スポーツ

- ・公民館数

- ・図書館数

H 居住

- ・居住世帯あり住宅数
- ・持ち家数
- ・借家数
- ・1住宅当たり延べ面積

- ・非水洗化人口
- ・ごみ計画収集人口
- ・ごみ総排出量
- ・ごみのリサイクル率

- ・小売店数
 - ・飲食店数
 - ・大型小売店数
 - ・百貨店、総合スーパー数
 - ・道路実延長
- I 健康・医療
- ・一般病院数
 - ・一般診療所数
 - ・歯科診療所数
- J 福祉・社会保障
- ・介護老人福祉施設数
 - ・児童福祉施設数
(助産施設・児童遊園を除く)
 - ・保育所数
- K 安全
- ・建物火災出火件数
- ・道路実延長（主要道路）
 - ・道路実延長（市町村道）
 - ・舗装道路実延長（主要道路）
 - ・郵便局数
 - ・都市公園数
- ・医師数
 - ・歯科医師数
 - ・薬剤師数
- ・保育所入所待機児童数
 - ・保育所在所児数
 - ・国民健康保険被保険者数

2 都道府県別主要統計

	面積	人口	世帯数	1人当たり 県民所得	事業所数(民営)
(単位)	(k m ²)	(人)	(世帯)	(千円)	(事業所数)
全 国	377,973.89	127,094,745	53,448,685	3,190	5,578,975
北海道	83,423.84	5,381,733	2,444,810	2,589	233,168
青森県	9,645.64	1,308,265	510,945	2,462	59,069
岩手県	15,275.01	1,279,594	493,049	2,760	59,451
宮城県	7,282.22	2,333,899	944,720	2,987	102,026
秋田県	11,637.52	1,023,119	388,560	2,420	49,432
山形県	9,323.15	1,123,891	393,396	2,677	56,551
福島県	13,783.90	1,914,039	737,598	2,941	88,128
茨城県	6,097.19	2,916,976	1,124,349	3,079	118,031
栃木県	6,408.09	1,974,255	763,097	3,481	88,332
群馬県	6,362.28	1,973,115	773,952	3,145	92,006
埼玉県	3,797.75	7,266,534	2,971,659	2,977	250,834
千葉県	5,157.61	6,222,666	2,609,132	2,920	196,579
東京都	2,193.96	13,515,271	6,701,122	5,378	685,615
神奈川県	2,416.17	9,126,214	3,979,278	2,986	307,269
新潟県	12,584.15	2,304,264	848,150	2,778	114,895
富山県	4,247.61	1,066,328	391,171	3,373	52,660
石川県	4,186.05	1,154,008	453,368	2,949	61,301
福井県	4,190.51	786,740	279,687	3,196	42,443
山梨県	4,465.27	834,930	330,976	2,785	43,173
長野県	13,561.56	2,098,804	807,108	2,927	107,916
岐阜県	10,621.29	2,031,903	753,212	2,755	100,331
静岡県	7,777.42	3,700,305	1,429,600	3,316	174,850
愛知県	5,172.92	7,483,128	3,063,833	3,677	322,820
三重県	5,774.41	1,815,865	720,292	3,556	79,387
滋賀県	4,017.38	1,412,916	537,550	3,058	56,655
京都府	4,612.20	2,610,353	1,152,902	2,942	118,716
大阪府	1,905.14	8,839,469	3,923,887	3,127	422,568
兵庫県	8,400.94	5,534,800	2,315,200	2,752	222,343
奈良県	3,690.94	1,364,316	530,221	2,494	48,235
和歌山県	4,724.64	963,579	392,332	2,738	48,218
鳥取県	3,507.13	573,441	216,894	2,249	26,446
岡山県	6,708.26	694,352	265,008	2,647	35,476
広島県	7,114.32	1,921,525	772,977	2,744	83,415
山口県	8,479.63	2,843,990	1,211,425	3,074	131,074
徳島県	6,112.53	1,404,729	598,834	2,774	62,774
香川県	4,146.80	755,733	305,754	2,921	37,021
愛媛県	1,876.77	976,263	398,551	2,925	47,893
高知県	5,676.23	1,385,262	591,972	2,535	65,223
福岡県	7,103.86	728,276	319,011	2,532	36,239
福岡県	4,986.52	5,101,556	2,201,037	2,724	223,008
佐賀県	2,440.68	832,832	302,109	2,412	38,131
熊本県	4,130.88	1,377,187	560,720	2,388	63,159
鹿児島県	7,409.48	1,786,170	704,730	2,438	74,104
沖縄県	6,340.73	1,166,338	486,535	2,619	54,443
沖縄県	7,735.32	1,104,069	462,858	2,315	52,663
沖縄県	9,187.01	1,648,177	724,690	2,384	77,256
沖縄県	2,280.98	1,433,566	560,424	2,166	67,648
調査時点	平成29年10月1日	平成27年	平成27年度	平成28年	
資料出所	国土地理院	総務省統計局	内閣府	総務省統計局	
	全国都道府県市区町村別面積調 ※は、境界未定部がある場合の 便宜上の概算数値	国勢調査	県民経済計算	経済センサス 活動調査	

	農業		製造業（従業者4人以上）		卸売・小売業	
	販売農家総数 （戸）	農業産出額 （億円）	事業所数 （事業所数）	製造品出荷額等 （億円）	事業所数 （事業所数）	売上（収入）金額 （百万円）
（単位）						
全 国	1,329,591	93,787	191,339	302,035,590	1,355,060	581,626,347
北海道	38,086	12,762	5,189	6,057,594	56,213	18,891,672
青森県	34,866	3,103	1,386	1,807,044	15,799	3,380,400
岩手県	45,254	2,693	2,081	2,371,678	15,404	3,500,563
宮城県	37,533	1,900	2,618	4,112,832	27,102	12,150,612
秋田県	37,810	1,792	1,800	1,235,285	13,034	2,395,670
山形県	32,355	2,441	2,496	2,663,410	14,496	2,588,088
福島県	52,270	2,071	3,620	4,828,248	22,064	4,900,851
茨城県	57,239	4,967	5,154	11,208,758	29,144	7,163,703
栃木県	39,810	2,828	4,218	8,946,775	21,883	5,825,480
群馬県	25,520	2,550	4,794	8,699,262	21,846	7,267,017
埼玉県	36,743	1,980	10,975	12,682,801	56,851	18,348,148
千葉県	44,039	4,700	4,815	11,401,976	47,017	13,505,209
東京都	5,623	274	10,789	7,784,885	150,728	199,686,845
神奈川県	12,685	839	7,697	16,288,163	66,274	22,544,023
新潟県	54,409	2,488	5,339	4,693,451	29,006	7,015,651
富山県	16,744	661	2,717	3,677,049	13,858	3,310,970
石川県	13,048	548	2,861	2,834,897	15,088	4,161,877
福井県	15,245	473	2,161	2,043,665	10,543	2,075,290
山梨県	17,020	940	1,764	2,250,682	9,999	1,952,603
長野県	51,777	2,475	4,994	5,831,935	24,779	5,846,310
岐阜県	28,511	1,173	5,721	5,385,390	24,132	4,840,460
静岡県	31,864	2,263	9,299	16,132,178	43,072	11,493,570
愛知県	35,068	3,232	15,870	44,909,000	77,110	43,725,792
三重県	25,696	1,122	3,498	9,895,478	19,577	3,993,476
滋賀県	19,306	647	2,655	7,297,255	13,178	2,682,280
京都府	17,485	737	4,398	5,448,552	29,033	7,805,858
大阪府	9,028	357	15,990	15,819,650	99,597	60,033,379
兵庫県	46,831	1,634	7,996	15,105,350	54,143	15,945,717
奈良県	12,930	430	1,923	1,819,324	12,047	2,100,284
和歌山県	20,352	1,225	1,736	2,613,450	12,878	2,243,015
鳥取県	17,846	765	820	735,270	6,938	1,333,286
島根県	19,173	613	1,140	1,096,063	9,349	1,576,844
岡山県	36,077	1,505	3,272	7,091,936	21,434	5,637,082
広島県	28,169	1,237	4,920	9,941,466	33,337	12,476,488
山口県	20,307	676	1,735	5,609,000	17,063	3,130,851
徳島県	17,958	1,037	1,146	1,700,234	9,451	1,661,608
香川県	20,316	835	1,890	2,462,495	12,673	3,788,362
愛媛県	25,697	1,259	2,189	3,814,248	17,077	4,039,818
高知県	15,387	1,193	1,156	567,796	9,926	1,627,627
福岡県	34,659	2,194	5,348	9,250,306	59,520	22,834,731
佐賀県	15,819	1,311	1,350	1,790,881	10,278	1,756,466
長門県	21,304	1,632	1,676	1,739,733	17,542	3,242,019
熊本県	40,103	3,423	2,037	2,672,233	19,897	4,292,321
大分県	24,300	1,273	1,472	3,694,883	14,115	2,579,946
宮崎県	25,552	3,524	1,424	1,616,623	13,629	2,909,552
鹿児島県	37,536	5,000	2,094	1,957,944	21,093	4,449,162
沖縄県	14,241	1,005	1,116	448,460	15,843	2,915,374
調査時点	平成27年	平成29年	平成29年	平成28年	平成28年	
資料出所	農林水産省		経済産業省		経済産業省	
	農林業センサス	生産農業所得統計	工業統計調査（確報）		経済センサス活動調査	

3 単位当たり統計指標による都道府県ランキング

A. 人口・世帯

B. 自然環境

C. 経済基盤

総人口			合計特殊出生率			総面積			1人当たり県民所得			就業者1人当たり 農業産出額 [販売農家]		
単位	万人	順位	単位	—	順位	単位	100km ²	順位	単位	千円	順位	単位	万円	順位
年度	2016		年度	2016		年度	2016		年度	2014		年度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	12,693	—	全国	1.44	—	全国	3,779.72	—	全国	3,057	—	全国	422.7	—
東京都	1,362	1	沖縄県	1.95	1	北海道	834.24	1	東京都	4,512	1	北海道	1,227.5	1
神奈川県	915	2	島根県	1.75	2	岩手県	152.75	2	愛知県	3,527	2	鹿児島県	766.2	2
大阪府	883	3	長崎県	1.71	3	福島県	137.84	3	静岡県	3,220	3	宮崎県	760.9	3
愛知県	751	4	宮崎県	1.71	3	長野県	135.62	4	栃木県	3,204	4	千葉県	600.1	4
埼玉県	729	5	鹿児島県	1.68	5	新潟県	125.84	5	富山県	3,185	5	群馬県	579.5	5
千葉県	624	6	熊本県	1.66	6	秋田県	116.38	6	広島県	3,145	6	茨城県	507.7	6
兵庫県	552	7	福井県	1.65	7	岐阜県	106.21	7	三重県	3,144	7	佐賀県	496.5	7
北海道	535	8	大分県	1.65	7	青森県	96.46	8	滋賀県	3,126	8	愛知県	480.6	8
福岡県	510	9	香川県	1.64	9	山形県	93.23	9	山口県	3,126	8	青森県	473.9	9
静岡県	369	10	佐賀県	1.63	10	鹿児島県	91.87	10	群馬県	3,092	10	沖縄県	469.5	10
茨城県	291	11	鳥取県	1.60	11	広島県	84.79	11	茨城県	3,088	11	熊本県	465.6	11
広島県	284	12	福島県	1.59	12	兵庫県	84.01	12	京都府	3,028	12	長崎県	450.9	12
京都府	261	13	長野県	1.59	12	静岡県	77.77	13	大阪府	3,013	13	栃木県	439.4	13
宮城県	233	14	山口県	1.58	14	宮崎県	77.35	14	福井県	2,973	14	山形県	425.0	14
新潟県	229	15	広島県	1.57	15	熊本県	74.09	15	千葉県	2,970	15	福岡県	384.7	15
長野県	209	16	愛知県	1.56	16	宮城県	72.82	16	石川県	2,947	16	静岡県	384.5	16
岐阜県	202	17	滋賀県	1.56	16	岡山県	71.14	17	神奈川県	2,929	17	高知県	372.2	17
群馬県	197	18	岡山県	1.56	16	高知県	71.04	18	徳島県	2,905	18	大分県	365.5	18
栃木県	197	19	静岡県	1.55	19	島根県	67.08	19	埼玉県	2,903	19	岩手県	354.5	19
山梨県	192	20	岐阜県	1.54	20	栃木県	64.08	20	徳島県	2,890	20	徳島県	343.2	20
福島県	190	21	愛媛県	1.54	20	群馬県	63.62	21	福島県	2,861	21	埼玉県	339.2	21
三重県	181	22	石川県	1.53	22	大分県	63.41	22	兵庫県	2,844	22	神奈川県	334.0	22
熊本県	177	23	山梨県	1.51	23	山口県	61.12	23	長野県	2,821	23	三重県	320.9	23
鹿児島県	164	24	三重県	1.51	23	茨城県	60.97	24	宮城県	2,807	24	宮城県	320.5	24
沖縄県	144	25	徳島県	1.51	23	三重県	57.74	25	和歌山県	2,798	25	広島県	306.7	25
滋賀県	141	26	富山県	1.50	26	愛媛県	56.76	26	山梨県	2,797	26	新潟県	301.0	26
山梨県	139	27	和歌山県	1.50	26	愛知県	51.73	27	福岡県	2,759	27	愛媛県	300.9	27
愛媛県	138	28	福岡県	1.50	26	千葉県	51.58	28	岐阜県	2,717	28	秋田県	294.0	28
奈良県	137	29	兵庫県	1.49	29	福岡県	49.86	29	岩手県	2,716	29	山梨県	293.8	29
奈良県	136	30	青森県	1.48	30	和歌山県	47.25	30	岡山県	2,711	30	富山県	293.2	30
青森県	129	31	群馬県	1.48	30	京都府	46.12	31	新潟県	2,697	31	長野県	291.8	31
岩手県	127	32	山形県	1.47	32	山梨県	44.65	32	山形県	2,589	32	京都府	290.4	32
大分県	116	33	茨城県	1.47	32	富山県	42.48	33	大分県	2,583	33	岐阜県	289.9	33
石川県	115	34	高知県	1.47	32	福井県	41.90	34	北海道	2,560	34	石川県	285.6	34
山形県	111	35	栃木県	1.46	35	石川県	41.86	35	奈良県	2,534	35	兵庫県	281.7	35
宮崎県	110	36	岩手県	1.45	36	徳島県	41.47	36	高知県	2,530	36	東京都	278.5	36
富山県	106	37	新潟県	1.43	37	長崎県	41.32	37	愛媛県	2,520	37	岡山県	272.8	37
秋田県	101	38	秋田県	1.39	38	滋賀県	40.17	38	佐賀県	2,509	38	香川県	268.2	38
香川県	97	39	埼玉県	1.37	39	埼玉県	37.98	39	秋田県	2,467	39	鳥取県	266.8	39
和歌山県	95	40	大阪府	1.37	39	奈良県	36.91	40	鳥根県	2,440	40	和歌山県	266.7	40
山梨県	83	41	神奈川県	1.36	41	鳥取県	35.07	41	青森県	2,405	41	福島県	253.9	41
佐賀県	83	42	奈良県	1.36	41	佐賀県	24.41	42	熊本県	2,395	42	滋賀県	235.7	42
福井県	78	43	千葉県	1.35	43	神奈川県	24.16	43	鹿児島県	2,389	43	福井県	231.2	43
徳島県	75	44	宮城県	1.34	44	沖縄県	22.81	44	宮崎県	2,381	44	大阪府	230.5	44
高知県	72	45	京都府	1.34	44	東京都	21.91	45	長崎県	2,354	45	大根県	229.8	45
鳥根県	69	46	北海道	1.29	46	大阪府	19.05	46	鳥取県	2,330	46	山口県	221.5	46
鳥取県	57	47	東京都	1.24	47	香川県	18.77	47	沖縄県	2,129	47	奈良県	210.1	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

D. 行政基盤 E. 教育

製造品出荷額等 (従業者1人当たり)			商業年間商品販売額 [卸売業+小売業] (従業者1人当たり)			消費者物価地域差指数 (持家の帰属家賃を除く 総合)			財政力指数 [県財政]			中学校卒業者の 進学率		
単 位	万円	順 位	単 位	万円	順 位	単 位	—	順 位	単 位	—	順 位	単 位	%	順 位
年 度	2015		年 度	2013		年 度	2016		年 度	2015		年 度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全 国	4,176.3	—	全 国	4,121.4	—	全 国	100.0	—	全 国	0.491	—	全 国	96.6	—
大分県	6,803.2	1	東京都	8,626.6	1	東京都	104.4	1	東京都	1.003	1	山形県	98.9	1
山口県	6,733.5	2	愛知県	4,880.5	2	神奈川県	104.3	2	愛知県	0.921	2	石川県	98.9	1
千葉県	6,160.4	3	大阪府	4,806.0	3	埼玉県	101.5	3	神奈川県	0.917	3	福井県	98.5	3
三重県	5,673.4	4	宮城県	4,482.3	4	京都府	100.8	4	千葉県	0.777	4	和歌山県	98.5	3
愛知県	5,583.3	5	広島県	3,892.0	5	兵庫県	100.8	4	埼玉県	0.765	5	岩手県	98.4	5
岡山県	5,484.2	6	群馬県	3,757.4	6	山形県	100.7	6	大分県	0.750	6	秋田県	98.4	5
愛媛県	5,390.9	7	福岡県	3,737.0	7	石川県	100.4	7	静岡県	0.710	7	富山県	98.4	5
和歌山県	5,037.4	8	北海道	3,488.1	8	長崎県	100.2	8	茨城県	0.633	8	大分県	98.3	8
神奈川県	4,982.0	9	香川県	3,262.1	9	千葉県	100.0	9	栃木県	0.622	9	山根県	98.2	9
広島県	4,880.9	10	石川県	3,240.4	10	大阪府	100.0	9	兵庫県	0.621	10	徳島県	98.2	9
茨城県	4,599.3	11	静岡県	3,054.0	11	和歌山県	100.0	9	福岡県	0.618	11	青森県	98.1	11
滋賀県	4,589.0	12	富山県	2,986.9	12	山根県	99.9	12	群馬県	0.603	12	奈良県	98.1	11
栃木県	4,462.9	13	新潟県	2,973.0	13	福島県	99.8	13	宮城県	0.596	13	新潟県	98.0	13
兵庫県	4,437.2	14	栃木県	2,887.1	14	滋賀県	99.5	14	広島県	0.586	14	群馬県	97.9	14
群馬県	4,415.4	15	長野県	2,845.2	15	福井県	99.3	15	三重県	0.575	15	長崎県	97.8	15
群馬県	4,238.4	16	福島県	2,811.5	16	徳島県	99.3	15	京都府	0.567	16	熊本県	97.8	15
静岡県	4,130.1	17	茨城県	2,801.0	17	北海道	99.2	17	滋賀県	0.539	17	長野県	97.7	17
北海道	3,841.5	18	岡山県	2,793.8	18	高知県	99.2	17	岐阜県	0.524	18	宮城県	97.6	18
京都府	3,840.2	19	埼玉県	2,754.4	19	広島県	99.1	19	福島県	0.509	19	千葉県	97.4	19
大阪府	3,781.5	20	兵庫県	2,737.2	20	山口県	99.1	19	岡山県	0.501	20	鳥取県	97.4	19
徳島県	3,767.1	21	愛媛県	2,728.3	21	新潟県	98.9	21	長野県	0.476	21	高知県	97.4	19
香川県	3,715.4	22	青森県	2,668.9	22	青森県	98.8	22	石川県	0.468	22	鹿児島県	97.4	19
宮城県	3,606.9	23	鹿児島県	2,655.4	23	鳥取県	98.7	23	香川県	0.461	23	北海道	97.3	23
山梨県	3,478.5	24	宮崎県	2,615.7	24	愛媛県	98.6	24	富山県	0.453	24	愛媛県	97.3	23
埼玉県	3,318.1	25	岩手県	2,590.1	25	熊本県	98.6	24	新潟県	0.435	25	宮崎県	97.3	23
福島県	3,272.1	26	熊本県	2,539.3	26	岩手県	98.5	26	山口県	0.426	26	茨城県	97.2	26
奈良県	3,172.3	27	神奈川県	2,538.8	27	富山県	98.5	26	北海道	0.419	27	滋賀県	97.2	26
富山県	3,148.8	28	山形県	2,517.8	28	三重県	98.5	26	奈良県	0.413	28	岡山県	97.0	28
佐賀県	3,145.0	29	福井県	2,501.2	29	香川県	98.5	26	愛媛県	0.412	29	東京都	96.9	29
長野県	3,115.4	30	京都府	2,482.7	30	宮城県	98.4	30	熊本県	0.387	30	京都府	96.9	29
東京都	3,110.8	31	長崎県	2,481.0	31	栃木県	98.4	30	山梨県	0.379	31	山口県	96.9	29
青森県	3,088.3	32	千葉県	2,472.6	32	山梨県	98.3	32	福井県	0.378	32	福岡県	96.7	32
熊本県	3,079.1	33	鳥取県	2,458.3	33	沖縄県	98.3	32	大分県	0.358	33	佐賀県	96.7	32
宮崎県	2,956.9	34	岐阜県	2,456.3	34	愛知県	98.2	34	山形県	0.342	34	山梨県	96.6	34
鹿児島県	2,954.7	35	三重県	2,433.1	35	秋田県	98.1	35	岩手県	0.341	35	埼玉県	96.5	35
石川県	2,939.8	36	山根県	2,426.3	36	岡山県	98.0	36	青森県	0.332	36	兵庫県	96.2	36
長崎県	2,827.3	37	山口県	2,414.6	37	静岡県	97.9	37	佐賀県	0.329	37	福島県	96.1	37
島根県	2,824.5	38	秋田県	2,401.4	38	茨城県	97.6	38	鹿児島県	0.321	38	栃木県	96.1	37
福井県	2,814.0	39	山梨県	2,372.2	39	大分県	97.1	39	宮崎県	0.320	39	広島県	96.1	37
岩手県	2,799.6	40	和歌山県	2,289.2	40	福岡県	97.0	40	徳島県	0.320	40	香川県	96.0	40
岐阜県	2,752.4	41	高知県	2,252.9	41	長野県	96.9	41	和歌山県	0.320	41	三重県	95.9	41
山形県	2,644.3	42	大分県	2,250.8	42	岐阜県	96.8	42	長崎県	0.316	42	神奈川県	95.8	42
新潟県	2,641.7	43	徳島県	2,202.2	43	佐賀県	96.8	42	沖縄県	0.315	43	静岡県	95.7	43
新縄県	2,309.5	44	滋賀県	2,168.0	44	奈良県	96.6	44	秋田県	0.299	44	大阪府	95.5	44
高知県	2,277.9	45	沖縄県	2,103.6	45	宮崎県	96.1	45	鳥取県	0.255	45	沖縄県	95.2	45
鳥取県	2,249.0	46	佐賀県	2,076.9	46	鹿児島県	96.1	45	高知県	0.245	46	岐阜県	94.9	46
秋田県	2,056.0	47	奈良県	2,041.0	47	群馬県	95.9	47	島根県	0.242	47	愛知県	93.4	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

F. 労働

高等学校卒業者の進学率			第1次産業 就業者比率 (対就業者)			第2次産業 就業者比率 (対就業者)			第3次産業 就業者比率 (対就業者)			完全失業率 (完全失業者数 /労働力人口)		
単位	%	順位	単位	%	順位	単位	%	順位	単位	%	順位	単位	%	順位
年度	2015		年度	2015		年度	2015		年度	2015		年度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	54.7	—	全国	3.8	—	全国	23.6	—	全国	67.2	—	全国	4.2	—
東京都	66.5	1	青森県	12.0	1	富山県	33.1	1	沖縄県	73.5	1	沖縄県	6.3	1
京都府	66.4	2	高知県	11.4	2	滋賀県	32.6	2	千葉県	72.3	2	青森県	5.3	2
神奈川県	61.5	3	宮崎県	10.8	3	静岡県	32.2	3	東京都	72.1	3	大阪府	5.3	3
兵庫県	60.6	4	岩手県	10.6	4	岐阜県	32.1	4	福岡県	72.1	4	福岡県	5.3	4
大阪府	60.5	5	秋田県	9.6	5	愛知県	32.0	5	神奈川県	72.1	5	徳島県	5.0	5
広島県	59.9	6	熊本県	9.6	6	三重県	31.0	6	奈良県	71.6	6	奈良県	4.9	6
奈良県	58.9	7	鹿児島県	9.3	7	群馬県	30.8	7	北海道	70.6	7	高知県	4.9	7
愛知県	58.7	8	山形県	9.2	8	栃木県	30.7	8	宮城県	70.5	8	宮城県	4.9	8
埼玉県	56.9	9	長野県	9.1	9	福井県	30.7	9	長崎県	69.9	9	鹿児島県	4.7	9
山梨県	56.3	10	鳥取県	8.8	10	福島県	29.4	10	鹿児島県	69.7	10	兵庫県	4.6	10
千葉県	56.0	11	和歌山県	8.8	11	茨城県	28.5	11	兵庫県	69.0	11	北海道	4.6	11
福井県	56.0	11	佐賀県	8.4	12	長野県	28.5	12	高知県	68.7	12	宮崎県	4.6	12
岐阜県	55.1	13	徳島県	8.2	13	山形県	28.4	13	大阪府	68.5	13	大分県	4.5	13
滋賀県	55.0	14	島根県	7.8	14	新潟県	28.3	14	埼玉県	67.9	14	熊本県	4.5	14
石川県	54.7	15	長崎県	7.4	15	山梨県	27.8	15	東京都	67.7	15	茨城県	4.5	15
福岡県	54.4	16	愛媛県	7.3	16	石川県	27.4	16	広島県	67.7	16	和歌山県	4.5	16
静岡県	53.0	17	山梨県	7.2	17	岡山県	26.1	17	山口県	67.5	17	愛媛県	4.4	17
群馬県	52.6	18	北海道	7.0	18	広島県	26.0	18	熊本県	67.5	18	長崎県	4.4	18
愛媛県	52.2	19	大分県	6.7	19	山口県	25.6	19	島根県	67.3	19	山梨県	4.4	19
栃木県	52.0	20	福島県	6.5	20	香川県	25.1	20	鳥取県	66.9	20	福島県	4.4	20
富山県	52.0	20	新潟県	5.8	21	岩手県	25.1	21	和歌山県	66.7	21	京都府	4.4	21
徳島県	51.7	22	茨城県	5.6	22	兵庫県	25.0	22	香川県	66.6	22	秋田県	4.3	22
香川県	50.6	23	栃木県	5.5	23	秋田県	24.0	23	大分県	66.5	23	栃木県	4.3	23
茨城県	50.5	24	香川県	5.3	24	佐賀県	23.5	24	宮崎県	66.5	24	埼玉県	4.3	24
三重県	50.5	24	群馬県	5.0	25	徳島県	23.4	25	石川県	65.5	25	群馬県	4.3	25
岡山県	50.5	24	山口県	4.8	26	愛媛県	23.1	26	徳島県	65.3	26	千葉県	4.1	26
宮城県	49.5	27	岡山県	4.6	27	埼玉県	23.1	27	青森県	65.1	27	佐賀県	4.1	27
和歌山県	49.5	27	沖縄県	4.5	28	宮城県	22.9	28	佐賀県	65.0	28	岡山県	4.1	28
長野県	48.9	29	宮城県	4.4	29	奈良県	22.6	29	愛媛県	64.8	29	山口県	4.0	29
高知県	47.4	30	静岡県	3.8	30	島根県	22.5	30	秋田県	64.7	30	香川県	4.0	30
島根県	47.0	31	福井県	3.7	31	大分県	22.3	31	岡山県	64.4	31	岩手県	4.0	31
大分県	46.4	32	三重県	3.6	32	大阪府	22.2	32	新潟県	63.9	32	静岡県	4.0	32
新潟県	46.2	33	富山県	3.3	33	和歌山県	21.7	33	福井県	63.8	33	神奈川県	3.9	33
熊本県	46.1	34	広島県	3.1	34	京都府	21.6	34	山梨県	62.9	34	鳥取県	3.9	34
福島県	45.7	35	岐阜県	3.1	35	鳥取県	21.3	35	岩手県	62.9	35	東京都	3.9	35
宮崎県	45.1	36	石川県	3.0	36	神奈川県	21.0	36	三重県	62.1	36	広島県	3.7	36
山形県	44.8	37	千葉県	2.8	37	宮崎県	20.6	37	富山県	62.1	37	新潟県	3.7	37
秋田県	44.6	38	福岡県	2.8	38	熊本県	20.6	38	岐阜県	61.8	38	山形県	3.6	38
長崎県	44.6	38	滋賀県	2.6	39	福岡県	20.2	39	茨城県	61.7	39	滋賀県	3.5	39
岩手県	44.2	40	奈良県	2.6	40	青森県	19.8	40	愛知県	61.3	40	長野県	3.4	40
青森県	43.6	41	愛知県	2.1	41	長崎県	19.5	41	群馬県	61.2	41	愛知県	3.4	41
鳥取県	43.5	42	京都府	2.1	42	千葉県	19.4	42	滋賀県	61.1	42	三重県	3.4	42
北海道	43.3	43	兵庫県	2.0	43	鹿児島県	19.4	43	静岡県	60.9	43	岐阜県	3.4	43
佐賀県	43.0	44	埼玉県	1.6	44	北海道	16.9	44	福島県	60.2	44	石川県	3.4	44
山口県	42.7	45	神奈川県	0.8	45	高知県	16.6	45	山形県	60.2	45	福井県	3.3	45
鹿児島県	42.7	45	大阪府	0.5	46	東京都	15.3	46	長野県	60.1	46	富山県	3.1	46
沖縄県	39.2	47	東京都	0.4	47	沖縄県	13.8	47	栃木県	60.1	47	島根県	2.9	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

パートタイム就職率 〔常用〕 (就職件数/求職者数)			身体障害者就職者比率 (対就職件数千件当たり)			転 職 率 (転職者数/有業者数)			実労働時間数 (月間) 〔男〕			実労働時間数 (月間) 〔女〕		
単 位	%	順 位	単 位	%	順 位	単 位	%	順 位	単 位	時間	順 位	単 位	時間	順 位
年 度	2015		年 度	2015		年 度	2012		年 度	2016		年 度	2016	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全 国	8.4	—	全 国	24.03	—	全 国	5.0	—	全 国	181	—	全 国	171	—
福 井 県	13.4	1	愛 知 県	37.58	1	沖 縄 県	6.1	1	群 馬 県	187	1	福 島 県	176	1
青 森 県	12.1	2	岐 阜 県	33.62	2	宮 城 県	5.9	2	広 島 県	186	2	福 井 県	175	2
岩 手 県	11.8	3	三 重 県	30.25	3	滋 賀 県	5.5	3	福 岡 県	186	2	宮 城 県	174	3
鳥 取 県	11.8	4	福 井 県	30.24	4	福 岡 県	5.4	4	佐 賀 県	186	2	栃 木 県	174	3
山 形 県	11.6	5	大 阪 府	29.05	5	北 海 道	5.4	5	北 海 道	185	5	富 山 県	174	3
秋 田 県	11.5	6	埼 玉 県	28.77	6	岩 手 県	5.3	6	福 島 県	185	5	三 重 県	174	3
徳 島 県	10.9	7	沖 縄 県	28.41	7	千 葉 県	5.3	7	福 井 県	185	5	奈 良 県	174	3
新 潟 県	10.8	8	奈 良 県	28.26	8	埼 玉 県	5.3	8	愛 知 県	185	5	広 島 県	174	3
長 崎 県	10.8	9	兵 庫 県	27.85	9	宮 崎 県	5.2	9	香 川 県	185	5	香 川 県	174	3
大 分 県	10.7	10	佐 賀 県	27.35	10	兵 庫 県	5.2	10	長 崎 県	185	5	宮 崎 県	174	3
大 宮 県	10.6	11	熊 本 県	26.98	11	神 奈 川 県	5.2	11	岩 手 県	184	11	青 森 県	173	11
富 山 県	10.5	12	神 奈 川 県	26.79	12	鹿 児 島 県	5.2	12	埼 玉 県	184	11	石 川 県	173	11
香 川 県	10.3	13	京 都 府	26.63	13	東 京 都	5.2	13	石 川 県	184	11	愛 知 県	173	11
鳥 根 県	10.3	14	静 岡 県	26.52	14	熊 本 県	5.1	14	熊 本 県	184	11	静 岡 県	173	11
和 歌 山 県	10.2	15	福 岡 県	26.44	15	大 阪 府	5.1	15	宮 城 県	183	15	愛 知 県	173	11
鹿 児 島 県	10.0	16	石 川 県	26.23	16	茨 城 県	5.0	16	山 形 県	183	15	山 口 県	173	11
群 馬 県	10.0	17	千 葉 県	26.13	17	静 岡 県	4.9	17	栃 木 県	183	15	熊 本 県	173	11
岐 阜 県	9.9	18	富 山 県	25.90	18	長 崎 県	4.8	18	岐 阜 県	183	15	岩 手 県	172	18
佐 賀 県	9.6	19	鹿 児 島 県	24.01	19	鳥 取 県	4.8	19	静 岡 県	183	15	秋 田 県	172	18
長 野 県	9.6	20	香 川 県	23.73	20	京 都 府	4.8	20	三 重 県	183	15	群 馬 県	172	18
山 口 県	9.6	21	北 海 道	23.53	21	山 梨 県	4.8	21	京 都 府	183	15	新 潟 県	172	18
石 川 県	9.4	22	群 馬 県	23.27	22	愛 知 県	4.7	22	兵 庫 県	183	15	山 梨 県	172	18
熊 本 県	9.3	23	岡 山 県	23.21	23	佐 賀 県	4.7	23	奈 良 県	183	15	長 野 県	172	18
福 島 県	9.2	24	東 京 都	22.97	24	岐 阜 県	4.7	24	和 歌 山 県	183	15	兵 庫 県	172	18
栃 木 県	9.1	25	大 分 県	22.95	25	群 馬 県	4.7	25	鳥 根 県	183	15	和 歌 山 県	172	18
山 梨 県	9.0	26	和 歌 山 県	22.62	26	広 島 県	4.6	26	大 分 県	183	15	鳥 取 県	172	18
愛 媛 県	8.9	27	滋 賀 県	22.47	27	石 川 県	4.6	27	宮 崎 県	183	15	鳥 根 県	172	18
岡 山 県	8.8	28	栃 木 県	22.36	28	福 島 県	4.6	28	青 森 県	182	28	岡 山 県	172	18
奈 良 県	8.8	29	長 野 県	22.34	29	三 重 県	4.6	29	秋 田 県	182	28	徳 島 県	172	18
沖 縄 県	8.8	30	広 島 県	21.84	30	愛 媛 県	4.6	30	茨 城 県	182	28	長 崎 県	172	18
滋 賀 県	8.8	31	長 崎 県	21.26	31	大 分 県	4.6	31	千 葉 県	182	28	大 分 県	172	18
茨 城 県	8.6	32	鳥 根 県	21.10	32	岡 山 県	4.5	32	富 山 県	182	28	山 形 県	171	32
宮 城 県	8.5	33	徳 島 県	20.91	33	奈 良 県	4.5	33	山 梨 県	182	28	茨 城 県	171	32
大 阪 府	8.1	34	茨 城 県	20.67	34	鳥 根 県	4.5	34	滋 賀 県	182	28	神 奈 川 県	171	32
京 都 府	8.1	35	愛 媛 県	20.66	35	山 形 県	4.5	35	鳥 取 県	182	28	京 都 府	171	32
高 知 県	8.1	36	宮 崎 県	20.22	36	富 山 県	4.4	36	岡 山 県	182	28	福 岡 県	171	32
三 重 県	8.0	37	山 口 県	19.59	37	栃 木 県	4.4	37	山 口 県	182	28	佐 賀 県	171	32
福 岡 県	8.0	38	山 梨 県	18.96	38	新 潟 県	4.4	38	新 潟 県	181	38	鹿 児 島 県	171	32
広 島 県	7.9	39	宮 城 県	18.37	39	高 知 県	4.3	39	徳 島 県	181	38	沖 縄 県	171	32
兵 庫 県	7.8	40	鳥 取 県	17.12	40	秋 田 県	4.3	40	愛 媛 県	181	38	北 海 道	170	40
東 京 都	7.8	41	秋 田 県	15.96	41	香 川 県	4.3	41	鹿 児 島 県	181	38	埼 玉 県	170	40
静 岡 県	7.4	42	山 形 県	15.96	42	青 森 県	4.3	42	長 野 県	180	42	滋 賀 県	170	40
千 葉 県	7.3	43	福 島 県	15.85	43	福 井 県	4.3	42	高 知 県	180	42	愛 媛 県	170	40
愛 知 県	6.8	44	高 知 県	15.40	44	長 野 県	4.2	44	沖 縄 県	180	42	高 知 県	170	40
北 海 道	6.6	45	青 森 県	15.36	45	徳 島 県	4.1	45	神 奈 川 県	179	45	千 葉 県	169	45
埼 玉 県	6.4	46	新 潟 県	15.01	46	和 歌 山 県	4.0	46	大 阪 府	178	46	東 京 都	169	45
神 奈 川 県	6.3	47	岩 手 県	12.94	47	山 口 県	3.9	47	東 京 都	175	47	大 阪 府	167	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

G. 文化・スポーツ

公民館数 (人口100万人当たり)			図書館数 (人口100万人当たり)			博物館数 (人口100万人当たり)			常設映画館数 (人口100万人当たり)			社会体育施設数 (人口100万人当たり)		
単位	館	順位	単位	館	順位	単位	館	順位	単位	館	順位	単位	施設	順位
年度	2015		年度	2015		年度	2015		年度	2015		年度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	111.5	—	全国	26.2	—	全国	9.9	—	全国	11.7	—	全国	374.0	—
長野県	724.2	1	山梨県	65.9	1	長野県	40.5	1	福岡県	35.9	1	長野県	982.5	1
山梨県	585.7	2	富山県	55.3	2	山梨県	34.7	2	熊本県	31.4	2	秋田県	948.1	2
山形県	438.7	3	高知県	54.9	3	富山県	34.7	3	鳥取県	22.7	3	鳥取県	933.0	3
徳島県	427.4	4	長野県	54.8	4	鳥根県	30.2	4	東京都	22.6	4	山梨県	807.3	4
秋田県	342.1	5	鳥取県	54.1	5	石川県	25.1	5	長崎県	20.3	5	鳥根県	792.1	5
鳥取県	319.1	6	鳥根県	51.8	6	福井県	24.2	6	広島県	20.0	6	福島県	754.4	6
愛媛県	314.7	7	福井県	47.0	7	高知県	19.2	7	香川県	18.4	7	北海道	741.8	7
鳥根県	288.0	8	秋田県	45.9	8	岩手県	17.2	8	福井県	16.5	8	岩手県	702.6	8
富山県	283.2	9	山口県	38.4	9	岡山県	16.7	9	愛媛県	15.2	9	福井県	688.9	9
高知県	276.0	10	鹿児島県	38.2	10	新潟県	16.5	10	岩手県	14.1	10	石川県	656.0	10
石川県	273.0	11	岐阜県	37.9	11	奈良県	16.1	11	三重県	13.8	11	宮崎県	642.2	11
和歌山県	271.9	12	石川県	37.3	12	愛媛県	15.9	12	青森県	13.8	12	新潟県	636.2	12
奈良県	266.8	13	徳島県	37.1	13	山口県	15.7	13	高知県	13.7	13	群馬県	616.3	13
福井県	264.4	14	岩手県	36.7	14	徳島県	14.6	14	長野県	13.9	14	富山県	605.8	14
岡山県	215.5	15	滋賀県	35.4	15	山形県	13.3	15	大分県	12.3	15	長崎県	604.9	15
大分県	211.8	16	福島県	35.0	16	栃木県	13.2	16	秋田県	12.7	16	鹿児島県	595.8	16
三重県	199.4	17	新潟県	33.9	17	滋賀県	12.7	17	兵庫県	11.2	17	山形県	582.8	17
福島県	196.4	18	山形県	33.8	18	東京都	12.6	18	山口県	11.4	18	高知県	563.0	18
青森県	195.7	19	佐賀県	33.6	19	和歌山県	12.5	19	群馬県	11.1	19	青森県	547.3	19
新潟県	192.3	20	岡山県	32.8	20	鳥取県	12.2	20	静岡県	10.5	20	岐阜県	545.3	20
宮城県	189.4	21	愛媛県	31.8	21	群馬県	12.2	21	茨城県	10.3	21	佐賀県	543.9	21
熊本県	184.2	22	広島県	30.6	22	北海道	11.7	22	北海道	10.0	22	栃木県	532.9	22
香川県	159.8	23	香川県	29.7	23	静岡県	11.6	23	山形県	9.8	23	山口県	517.5	23
山口県	159.5	24	東京都	29.4	24	香川県	11.3	24	沖縄県	9.8	24	大分県	517.0	24
岐阜県	150.6	25	群馬県	28.4	25	大分県	11.2	25	栃木県	8.6	25	熊本県	506.7	25
鹿児島県	150.5	26	大分県	28.3	26	岐阜県	10.8	26	滋賀県	8.5	26	徳島県	505.5	26
岩手県	145.4	27	和歌山県	28.0	27	秋田県	10.8	27	和歌山県	8.3	27	香川県	482.5	27
長崎県	140.9	28	沖縄県	27.9	28	広島県	10.5	28	鹿児島県	7.9	28	和歌山県	474.3	28
佐賀県	132.1	29	北海道	27.7	29	長崎県	10.2	29	福島県	7.3	29	愛媛県	454.1	29
群馬県	111.5	30	長崎県	27.6	30	熊本県	10.1	30	宮崎県	7.2	30	茨城県	429.6	30
広島県	97.4	31	宮崎県	27.2	31	鹿児島県	9.7	31	佐賀県	7.2	31	岡山県	426.7	31
栃木県	95.7	32	栃木県	26.8	32	沖縄県	9.1	32	愛知県	6.9	32	滋賀県	407.7	32
滋賀県	94.8	33	静岡県	26.5	33	福島県	8.9	33	石川県	6.9	33	広島県	407.5	33
茨城県	91.5	34	熊本県	26.3	34	三重県	8.8	34	大阪府	6.9	34	宮城県	388.6	34
宮崎県	90.6	35	京都府	26.1	35	茨城県	8.6	35	京都府	6.9	35	静岡県	355.9	35
北海道	73.6	36	青森県	26.0	36	佐賀県	8.4	36	徳島県	6.6	36	奈良県	336.4	36
埼玉県	67.8	37	三重県	25.3	37	兵庫県	7.9	37	神奈川県	6.6	37	三重県	329.3	37
福岡県	65.1	38	奈良県	24.2	38	宮城県	7.7	38	山梨県	6.0	38	沖縄県	302.0	38
京都府	59.4	39	福岡県	23.1	39	宮崎県	7.2	39	岐阜県	5.9	39	福岡県	267.8	39
兵庫県	56.4	40	埼玉県	23.0	40	東京都	7.0	40	鳥根県	5.8	40	京都府	254.8	40
沖縄県	55.8	41	千葉県	23.0	41	千葉県	6.9	41	新潟県	5.6	41	千葉県	248.8	41
愛知県	51.8	42	茨城県	21.9	42	福岡県	6.1	42	千葉県	5.6	42	愛知県	244.4	42
千葉県	46.9	43	兵庫県	19.3	43	神奈川県	5.9	43	宮城県	5.6	43	埼玉県	231.5	43
大阪府	29.4	44	大阪府	17.1	44	愛知県	4.9	44	岡山県	5.2	44	兵庫県	203.3	44
静岡県	24.9	45	宮城県	15.0	45	大阪府	4.4	45	富山県	4.7	45	神奈川県	175.0	45
神奈川県	17.8	46	愛知県	13.1	46	青森県	3.8	46	奈良県	4.4	46	東京都	158.2	46
東京都	6.1	47	神奈川県	9.1	47	埼玉県	3.4	47	埼玉県	4.1	47	大阪府	137.9	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

H. 居住

スポーツの年間行動者率 (10歳以上)			持ち家比率 (対居住世帯あり住宅数)			借家比率 (対居住世帯あり住宅数)			持ち家住宅の延べ面積 (1住宅当たり)			ごみのリサイクル率		
単位	%	順位	単位	%	順位	単位	%	順位	単位	m ²	順位	単位	%	順位
年度	2016		年度	2013		年度	2013		年度	2013		年度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	68.8	1	全国	61.7	1	全国	35.5	1	全国	122.3	1	全国	20.4	1
東京都	75.7	1	富山県	79.4	1	沖縄県	49.8	1	富山県	177.0	1	岡山県	30.3	1
埼玉県	72.6	2	秋田県	78.1	2	東京都	47.9	2	福井県	173.3	2	山口県	29.5	2
神奈川県	72.4	3	山形県	76.7	3	福岡県	44.5	3	山形県	168.0	3	三重県	28.5	3
千葉県	71.6	4	福井県	76.5	4	大阪府	42.6	4	石川県	162.5	4	鳥取県	26.9	4
滋賀県	71.6	4	新潟県	75.5	5	宮城県	40.4	5	秋田県	162.0	5	神奈川県	25.2	5
愛知県	71.2	6	和歌山県	74.8	6	北海道	40.3	6	新潟県	161.5	6	埼玉県	24.7	6
京都府	70.1	7	岐阜県	74.5	7	愛知県	38.7	7	鳥根県	159.2	7	北海道	24.3	7
兵庫県	69.5	8	奈良県	73.8	8	神奈川県	37.9	8	鳥取県	156.5	8	富山県	23.7	8
奈良県	69.5	8	三重県	73.2	9	京都府	35.9	9	岩手県	154.6	9	鳥根県	23.4	9
栃木県	69.3	10	長野県	73.0	10	広島県	35.4	10	長野県	154.4	10	長野県	23.0	10
石川県	69.1	11	滋賀県	72.6	11	大分県	35.4	11	青森県	150.1	11	茨城県	22.8	11
茨城県	68.5	12	徳島県	71.8	12	熊本県	34.6	12	岐阜県	148.2	12	新潟県	22.8	11
山梨県	68.2	13	鳥根県	71.3	13	長崎県	33.7	13	滋賀県	147.4	13	千葉県	22.7	13
静岡県	68.2	13	茨城県	71.3	14	鹿児島県	33.6	14	福島県	146.4	14	東京都	22.4	14
鹿児島県	68.2	13	青森県	71.3	15	高知県	32.5	15	佐賀県	145.0	15	高知県	21.9	15
群馬県	68.1	16	香川県	71.0	16	兵庫県	32.4	16	岡山県	140.0	16	愛知県	21.7	16
長野県	68.1	16	山梨県	70.9	17	福島県	32.4	17	山梨県	138.9	17	広島県	21.6	17
富山県	67.9	18	石川県	70.8	18	愛媛県	32.0	18	香川県	138.3	18	福岡県	21.1	18
沖縄県	67.9	18	群馬県	70.6	19	宮崎県	31.6	19	徳島県	138.1	19	滋賀県	20.8	19
岐阜県	67.4	20	栃木県	70.6	20	埼玉県	31.4	20	三重県	136.4	20	大分県	20.5	20
大分県	67.2	21	佐賀県	70.5	21	山口県	31.4	21	栃木県	134.2	21	岐阜県	19.3	21
三重県	66.9	22	鳥取県	69.8	22	千葉県	31.0	22	宮城県	133.9	22	香川県	19.3	21
大阪府	66.9	22	岩手県	68.9	23	岩手県	30.6	23	群馬県	133.1	23	静岡県	19.2	23
岡山県	66.8	24	静岡県	67.7	24	静岡県	30.4	24	奈良県	132.0	24	熊本県	19.0	24
愛媛県	66.8	24	岡山県	67.6	25	岡山県	30.3	25	静岡県	131.7	25	岩手県	18.5	25
熊本県	66.7	26	宮崎県	67.4	26	佐賀県	28.8	26	茨城県	131.1	26	愛媛県	18.1	26
広島県	66.5	27	山口県	67.3	27	鳥取県	28.5	27	山口県	129.4	27	佐賀県	17.9	27
宮城県	66.4	28	福島県	66.5	28	石川県	28.1	28	熊本県	129.3	28	宮崎県	17.7	28
香川県	66.0	29	愛媛県	66.3	29	山梨県	27.7	29	和歌山県	128.8	29	宮城県	16.6	29
山口県	65.8	30	千葉県	66.3	30	香川県	27.6	30	愛知県	127.9	30	栃木県	16.6	29
福岡県	65.8	30	埼玉県	66.1	31	栃木県	27.5	31	愛媛県	127.6	31	兵庫県	16.6	29
徳島県	65.4	32	長崎県	66.0	32	青森県	27.4	32	大分県	127.4	32	徳島県	16.6	29
鳥取県	65.2	33	高知県	65.8	33	群馬県	27.1	33	広島県	125.2	33	山梨県	16.3	33
福井県	65.0	34	鹿児島県	65.4	34	鳥根県	26.8	34	長崎県	123.7	34	秋田県	16.2	34
北海道	64.9	35	熊本県	64.1	35	徳島県	26.8	35	北海道	121.5	35	福井県	16.1	35
長崎県	64.5	36	大分県	63.7	36	茨城県	26.7	36	宮崎県	120.1	36	長崎県	16.0	36
宮崎県	64.5	36	兵庫県	63.6	37	長野県	26.0	37	福岡県	119.1	37	山形県	15.8	37
和歌山県	63.6	38	広島県	62.6	38	三重県	25.4	38	兵庫県	118.6	38	鹿児島県	15.7	38
鳥根県	63.5	39	京都府	60.8	39	滋賀県	25.2	39	高知県	118.3	39	京都府	15.6	39
佐賀県	63.4	40	愛知県	58.7	40	奈良県	24.2	40	京都府	114.3	40	奈良県	15.5	40
福島県	63.1	41	神奈川県	58.6	41	岐阜県	24.2	41	千葉県	110.3	41	群馬県	15.4	41
高知県	62.7	42	宮城県	58.0	42	和歌山県	23.6	42	鹿児島県	109.5	42	青森県	15.0	42
新潟県	62.6	43	北海道	57.7	43	新潟県	23.3	43	埼玉県	107.0	43	沖縄県	14.7	43
山形県	61.6	44	大阪府	54.2	44	山形県	22.5	44	沖縄県	104.3	44	石川県	14.4	44
岩手県	60.6	45	福岡県	53.8	45	福井県	22.2	45	大阪府	101.6	45	福島県	13.9	45
秋田県	60.6	45	沖縄県	48.0	46	秋田県	21.0	46	神奈川県	98.6	46	大阪府	13.8	46
青森県	56.0	47	東京都	45.8	47	富山県	19.7	47	東京都	90.7	47	和歌山県	13.6	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

I. 健康・医療

理容・美容所数 (人口10万人当たり)			公衆浴場数 (人口10万人当たり)			都市公園面積 (人口1人当たり)			平均余命 [0歳・男]			平均余命 [0歳・女]		
単位	所	順位	単位	所	順位	単位	m ²	順位	単位	年	順位	単位	年	順位
年度	2015		年度	2015		年度	2015		年度	2010		年度	2010	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	287.1	—	全国	3.2	—	全国	9.66	—	全国	79.55	—	全国	86.30	—
秋田県	544.1	1	青森県	24.5	1	北海道	25.67	1	長野県	80.88	1	長野県	87.18	1
山形県	500.1	2	鹿児島県	18.6	2	宮崎県	17.85	2	滋賀県	80.58	2	島根県	87.07	2
徳島県	455.7	3	大分県	13.5	3	宮城県	16.52	3	福井県	80.47	3	沖縄県	87.02	3
岩手県	433.3	4	富山県	9.5	4	山形県	16.42	4	熊本県	80.29	4	熊本県	86.98	4
青森県	426.7	5	大阪府	7.4	5	香川県	16.00	5	神奈川県	80.25	5	新潟県	86.96	5
高知県	409.2	6	石川県	6.9	6	青森県	15.45	6	京都府	80.21	6	福井県	86.94	6
鳥取県	404.7	7	京都府	6.8	7	島根県	15.23	7	奈良県	80.14	7	広島県	86.94	6
山梨県	394.4	8	北海道	5.7	8	秋田県	15.20	8	岡山県	80.06	8	岡山県	86.93	8
愛媛県	394.1	9	鳥取県	5.2	9	富山県	15.10	9	山形県	79.97	9	大分県	86.91	9
島根県	393.6	10	東京都	4.6	10	福井県	14.96	10	静岡県	79.95	10	富山県	86.75	10
和歌山県	391.2	11	熊本県	4.0	11	岡山県	13.97	11	岐阜県	79.92	11	石川県	86.75	10
宮崎県	381.1	12	和歌山県	3.6	12	栃木県	13.88	12	広島県	79.91	12	滋賀県	86.69	12
新潟県	380.2	13	徳島県	3.6	13	山口県	13.33	13	千葉県	79.88	13	山梨県	86.65	13
鹿児島県	374.8	14	兵庫県	3.5	14	石川県	13.09	14	東京都	79.82	14	京都府	86.65	13
大分県	371.5	15	愛媛県	3.2	15	群馬県	12.95	15	岡山県	79.77	15	神奈川県	86.63	15
香川県	369.4	16	福井県	2.7	16	新潟県	12.95	16	香川県	79.73	16	宮崎県	86.61	16
福島県	366.7	17	奈良県	2.6	17	奈良県	12.68	17	富山県	79.71	17	奈良県	86.60	17
群馬県	359.8	18	山梨県	2.4	18	兵庫県	12.31	18	石川県	79.71	17	佐賀県	86.58	18
熊本県	352.2	19	香川県	2.4	19	長野県	11.97	19	愛知県	79.71	17	愛媛県	86.54	19
長崎県	349.6	20	三重県	2.1	20	福島県	11.66	20	宮崎県	79.70	20	福岡県	86.48	20
福井県	347.6	21	岩手県	2.0	21	鹿児島県	11.42	21	三重県	79.68	21	高知県	86.47	21
山口県	345.6	22	広島県	1.9	22	鳥取県	11.33	22	宮城県	79.65	22	宮城県	86.39	22
石川県	343.2	23	神奈川県	1.9	23	岩手県	11.20	23	埼玉県	79.62	23	東京都	86.39	22
茨城県	332.4	24	山口県	1.9	24	愛媛県	10.82	24	兵庫県	79.59	24	香川県	86.34	24
茨城県	330.9	25	宮崎県	1.8	25	広島県	10.34	25	山梨県	79.54	25	北海道	86.30	25
沖縄県	328.0	26	長野県	1.7	26	大分県	10.30	26	島根県	79.51	26	長崎県	86.30	25
静岡県	325.2	27	滋賀県	1.6	27	長崎県	10.23	27	新潟県	79.47	27	山形県	86.28	27
栃木県	323.6	28	愛知県	1.5	28	沖縄県	10.22	28	徳島県	79.44	28	鹿児島県	86.28	27
佐賀県	323.4	29	岐阜県	1.4	29	佐賀県	9.82	29	群馬県	79.40	29	岐阜県	86.26	29
三重県	322.5	30	長崎県	1.3	30	岐阜県	9.57	30	沖縄県	79.40	29	三重県	86.25	30
岐阜県	321.3	31	群馬県	1.3	31	高知県	9.46	31	福岡県	79.30	31	静岡県	86.22	31
岡山県	318.3	32	高知県	1.2	32	山梨県	9.42	32	佐賀県	79.28	32	愛知県	86.22	31
長野県	318.3	33	岡山県	1.1	33	茨城県	9.18	33	鹿児島県	79.21	33	徳島県	86.21	33
北海道	318.0	34	新潟県	1.1	34	三重県	9.14	34	北海道	79.17	34	千葉県	86.20	34
宮城県	308.3	35	秋田県	1.1	35	福岡県	8.98	35	愛媛県	79.13	35	兵庫県	86.14	35
広島県	297.5	36	千葉県	0.9	36	滋賀県	8.86	36	茨城県	79.09	36	鳥取県	86.08	36
福岡県	275.5	37	福岡県	0.8	37	静岡県	8.34	37	和歌山県	79.07	37	山口県	86.07	37
京都府	270.0	38	埼玉県	0.8	38	熊本県	7.95	38	栃木県	79.06	38	福島県	86.05	38
奈良県	262.3	39	福島県	0.6	39	愛知県	7.60	39	山口県	79.03	39	秋田県	85.93	39
滋賀県	256.4	40	栃木県	0.5	40	京都府	7.27	40	鳥取県	79.01	40	大阪府	85.93	39
大阪府	253.1	41	宮城県	0.4	41	和歌山県	7.21	41	大阪府	78.99	41	群馬県	85.91	41
兵庫県	240.3	42	静岡県	0.3	42	徳島県	7.10	42	高知県	78.91	42	埼玉県	85.88	42
愛知県	235.5	43	島根県	0.4	43	埼玉県	6.84	43	長崎県	78.88	43	岩手県	85.86	43
千葉県	223.1	44	沖縄県	0.1	44	千葉県	6.55	44	福島県	78.84	44	茨城県	85.83	44
埼玉県	222.6	45	茨城県	0.1	45	神奈川県	5.38	45	岩手県	78.53	45	和歌山県	85.69	45
東京都	221.5	46	佐賀県	0.1	46	大阪府	5.24	46	秋田県	78.22	46	栃木県	85.66	46
神奈川県	176.7	47	山形県	0.1	47	東京都	4.32	47	青森県	77.28	47	青森県	85.34	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

平均身長 (中学2年・男)			平均身長 (中学2年・女)			平均体重 (中学2年・男)			平均体重 (中学2年・女)			一般病院数 (人口10万人当たり)		
単位	cm	順位	単位	cm	順位	単位	kg	順位	単位	kg	順位	単位	施設	順位
年度	2016		年度	2016		年度	2016		年度	2016		年度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	159.9	1	全国	154.8	1	全国	48.8	1	全国	47.2	1	全国	5.8	1
秋田県	162.0	1	秋田県	156.2	1	青森県	51.9	1	青森県	49.5	1	高知県	16.5	1
青森県	161.5	2	青森県	156.0	2	秋田県	51.7	2	宮城県	49.0	2	鹿児島県	13.0	2
山形県	161.3	3	山形県	155.6	3	岩手県	51.5	3	秋田県	48.9	3	徳島県	13.0	3
岩手県	161.2	4	富山県	155.6	3	北海道	50.5	4	福島県	48.3	4	大分県	11.3	4
新潟県	161.2	4	石川県	155.6	3	宮城県	50.5	4	山形県	48.1	5	佐賀県	11.3	5
北海道	161.1	6	新潟県	155.5	6	山形県	50.5	4	北海道	48.0	6	宮崎県	11.1	6
福島県	160.7	7	宮城県	155.4	7	福島県	50.5	5	宮崎県	48.0	6	熊本県	9.9	7
東京都	160.7	7	滋賀県	155.4	7	徳島県	50.1	8	岩手県	47.9	8	北海道	9.2	8
富山県	160.7	7	奈良県	155.4	7	新潟県	49.7	9	栃木県	47.9	9	愛媛県	9.2	9
奈良県	160.7	7	北海道	155.3	10	東京都	49.5	10	高知県	47.9	8	長崎県	9.1	10
宮城県	160.6	11	京都府	155.3	10	奈良県	49.5	10	茨城県	47.8	11	山口県	8.5	11
石川県	160.5	12	福島県	155.1	12	栃木県	49.4	12	佐賀県	47.8	11	香川県	8.3	12
徳島県	160.5	12	大阪府	155.1	12	愛媛県	49.4	12	大分県	47.8	11	富山県	8.3	13
福井県	160.3	14	埼玉県	155.0	14	宮崎県	49.4	12	長崎県	47.6	14	和歌山県	8.1	14
鳥取県	160.1	15	福井県	155.0	14	茨城県	49.3	15	熊本県	47.6	14	福岡県	7.9	15
千葉県	160.0	16	三重県	155.0	14	富山県	49.3	15	長野県	47.5	16	岡山県	7.7	16
神奈川県	160.0	16	兵庫県	155.0	14	福井県	49.2	17	徳島県	47.5	16	福井県	7.6	17
東京都	159.9	18	和歌山県	155.0	14	高知県	49.2	17	富山県	47.4	18	広島県	7.5	18
高知県	159.9	18	東京都	154.9	19	佐賀県	49.2	17	石川県	47.4	18	石川県	7.3	19
埼玉県	159.8	20	神奈川県	154.9	19	熊本県	49.2	17	山梨県	47.4	18	鳥取県	7.0	20
三重県	159.8	20	千葉県	154.8	21	沖縄県	49.1	21	兵庫県	47.4	18	山梨県	6.2	21
和歌山県	159.7	22	山梨県	154.8	21	山梨県	49.0	22	和歌山県	47.4	18	島根県	6.2	22
茨城県	159.7	22	長野県	154.8	21	大分県	49.0	22	山口県	47.4	18	青森県	6.2	23
栃木県	159.7	22	愛知県	154.8	21	群馬県	48.9	24	群馬県	47.3	24	京都府	6.2	24
和歌山県	159.7	22	鳥取県	154.8	21	和歌山県	48.9	24	岐阜県	47.3	24	岩手県	5.9	25
愛媛県	159.6	26	佐賀県	154.8	21	鹿児島県	48.9	24	奈良県	47.3	24	群馬県	5.9	26
山梨県	159.6	26	熊本県	154.8	21	石川県	48.8	27	鳥取県	47.3	24	兵庫県	5.8	27
岐阜県	159.6	26	長崎県	154.7	28	鳥取県	48.8	27	新潟県	47.2	28	沖縄県	5.7	28
静岡県	159.5	29	山口県	154.6	29	香川県	48.7	29	広島県	47.2	28	大阪府	5.6	29
滋賀県	159.5	29	宮崎県	154.6	29	千葉県	48.5	30	香川県	47.2	28	長野県	5.5	30
佐賀県	159.5	29	岩手県	154.5	31	長野県	48.4	31	沖縄県	47.2	28	茨城県	5.5	31
熊本県	159.5	29	茨城県	154.5	31	大阪府	48.4	31	東京都	47.1	32	福島県	5.4	32
大分県	159.4	33	栃木県	154.5	31	神奈川県	48.3	33	大阪府	47.1	32	奈良県	5.4	33
香川県	159.4	33	岐阜県	154.5	31	岐阜県	48.3	33	愛媛県	47.1	32	秋田県	5.3	34
群馬県	159.3	35	静岡県	154.5	31	静岡県	48.3	33	鹿児島県	47.1	32	宮城県	4.9	35
兵庫県	159.3	35	徳島県	154.4	36	埼玉県	48.2	37	埼玉県	47.0	36	山形県	4.9	36
岡山県	159.3	35	香川県	154.4	36	埼玉県	48.2	37	福井県	47.0	36	新潟県	4.9	37
福岡県	159.3	35	岡山県	154.3	38	岡山県	48.2	37	滋賀県	47.0	36	三重県	4.8	38
福岡県	159.3	35	広島県	154.3	38	三重県	48.1	39	静岡県	46.8	39	栃木県	4.6	39
愛知県	159.2	40	福岡県	154.3	38	広島県	48.1	39	島根県	46.8	39	岐阜県	4.4	40
鹿児島県	159.1	41	大分県	154.3	38	滋賀県	47.8	41	京都府	46.7	41	東京都	4.4	41
沖縄県	159.1	41	群馬県	154.2	42	長崎県	47.8	41	千葉県	46.6	42	埼玉県	4.0	42
長野県	159.0	43	鳥根県	154.2	42	愛知県	47.7	43	神奈川県	46.6	42	千葉県	4.0	43
広島県	158.8	44	鹿児島県	154.2	42	兵庫県	47.6	44	岡山県	46.6	42	静岡県	4.0	44
山形県	158.8	44	愛媛県	154.1	45	福岡県	47.6	44	福岡県	46.6	42	愛知県	3.8	45
島根県	158.6	46	高知県	154.1	45	島根県	47.2	46	愛知県	46.4	46	滋賀県	3.5	46
山口県	158.5	47	沖縄県	153.5	47	山口県	47.2	46	三重県	46.0	47	神奈川県	3.2	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

一般病院病床数 (人口10万人当たり)			医療施設に従事する 医師数 (人口10万人当たり)			医療施設に従事する 看護師・准看護師数 (人口10万人当たり)			保健師数 (人口10万人当たり)			年間救急出場件数 (人口千人当たり)		
単位	床	順位	単位	人	順位	単位	人	順位	単位	人	順位	単位	件	順位
年度	2015		年度	2014		年度	2016		年度	2016		年度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	1,034.1	1	全国	233.3	1	全国	953.3	1	全国	40.4	1	全国	47.6	1
高知県	2,257.5	1	京都府	307.2	1	高知県	1,574.8	1	長野県	76.6	1	大阪府	62.2	1
鹿児島県	1,608.3	2	東京都	304.3	2	鹿児島県	1,535.4	2	高知県	73.5	2	東京都	56.6	2
熊本県	1,527.7	3	徳島県	303.7	3	佐賀県	1,506.0	3	山梨県	73.4	3	高知県	54.3	3
北海道	1,526.2	4	高知県	293.8	4	長崎県	1,480.8	4	島根県	72.9	4	和歌山県	52.2	4
山口県	1,523.4	5	福岡県	292.4	5	熊本県	1,457.9	5	福井県	70.2	5	京都府	51.7	5
佐賀県	1,485.9	6	取次県	288.0	6	宮崎県	1,422.2	6	大分県	59.2	6	三重県	49.9	6
徳島県	1,484.7	7	岡山県	287.5	7	大分県	1,409.0	7	佐賀県	58.8	7	沖縄県	49.8	7
長崎県	1,406.7	8	長崎県	287.5	8	山口県	1,366.2	8	富山県	58.4	8	香川県	49.3	8
福岡県	1,406.1	9	和歌山県	277.2	9	徳島県	1,333.2	9	北海道	58.3	9	千葉県	49.0	9
鳥取県	1,371.0	10	熊本県	275.1	10	福岡県	1,312.7	10	宮崎県	58.2	10	兵庫県	48.5	10
富山県	1,359.5	11	石川県	270.4	11	愛媛県	1,270.6	11	鳥取県	57.4	11	神奈川県	48.4	11
宮崎県	1,333.8	12	香川県	268.6	12	香川県	1,243.9	12	岩手県	56.4	12	鹿児島県	48.3	12
石川県	1,329.1	13	佐賀県	265.5	13	鳥取県	1,241.4	13	秋田県	56.3	13	奈良県	48.3	13
愛媛県	1,326.6	14	島根県	264.4	14	北海道	1,237.3	14	鹿児島県	55.9	14	山口県	47.9	14
島根県	1,301.1	15	大阪府	261.6	15	島根県	1,225.9	15	香川県	55.5	15	福岡県	47.7	15
大分県	1,279.6	16	大分県	260.4	16	石川県	1,185.3	16	山口県	54.2	16	熊本県	47.6	16
香川県	1,266.3	17	愛媛県	254.2	17	岡山県	1,171.7	17	徳島県	53.9	17	山梨県	47.3	17
京都府	1,252.7	18	広島県	251.1	18	広島県	1,171.4	18	福井県	53.2	18	愛媛県	47.2	18
和歌山県	1,242.8	19	鹿児島県	248.7	19	富山県	1,144.2	19	長崎県	53.0	19	長崎県	46.1	19
岡山県	1,237.4	20	山口県	243.6	20	和歌山県	1,143.6	20	沖縄県	52.4	20	広島県	44.9	20
福井県	1,206.4	21	沖縄県	240.7	21	福井県	1,116.9	21	熊本県	52.4	21	北海道	44.7	21
秋田県	1,162.9	22	福井県	239.7	22	青森県	1,083.5	22	山形県	52.2	22	大分県	44.7	22
奈良県	1,155.6	23	富山県	234.4	23	秋田県	1,069.0	23	新潟県	51.7	23	岡山県	44.6	23
奈良県	1,154.4	24	宮崎県	233.6	24	沖縄県	1,064.1	24	岡山県	50.9	24	群馬県	44.4	24
青森県	1,119.7	25	兵庫県	231.7	25	群馬県	1,019.2	25	和歌山県	50.3	25	埼玉県	44.4	25
岩手県	1,083.4	26	北海道	229.8	26	岩手県	1,018.8	26	愛媛県	49.6	26	長野県	44.2	26
沖縄県	1,082.4	27	奈良県	226.1	27	山形県	1,003.5	27	青森県	49.2	27	宮城県	44.2	27
群馬県	1,073.8	28	山梨県	222.4	28	京都府	1,000.3	28	岐阜県	48.6	28	愛知県	44.0	28
山梨県	1,065.5	29	宮城県	220.2	29	長野県	987.5	29	石川県	48.1	29	徳島県	43.4	29
大阪府	1,058.5	30	群馬県	218.6	30	福島県	963.3	30	群馬県	48.0	30	滋賀県	43.2	30
福島県	1,047.4	31	長野県	216.7	31	兵庫県	936.9	31	宮城県	47.5	31	静岡県	43.1	31
山形県	1,046.6	32	秋田県	216.3	32	山梨県	923.9	32	滋賀県	46.0	32	鳥取県	43.1	32
長野県	1,032.0	33	山形県	214.5	33	新潟県	918.6	33	栃木県	44.8	33	新潟県	42.8	33
新潟県	1,031.2	34	栃木県	212.8	34	岐阜県	915.8	34	静岡県	44.1	34	福島県	42.2	34
兵庫県	993.2	35	滋賀県	212.0	35	大阪府	913.4	35	京都府	44.0	35	島根県	42.1	35
茨城県	940.2	36	三重県	207.2	36	宮城県	899.8	36	広島県	41.7	36	茨城県	42.1	36
三重県	926.7	37	岐阜県	202.7	37	栃木県	882.6	37	茨城県	38.7	37	佐賀県	41.8	37
栃木県	906.7	38	愛知県	201.8	38	三重県	864.8	38	三重県	38.1	38	岐阜県	41.5	38
滋賀県	901.2	39	神奈川県	201.6	39	奈良県	862.9	39	奈良県	37.9	39	静岡県	39.9	39
静岡県	874.7	40	静岡県	193.4	40	滋賀県	849.1	40	福岡県	34.7	40	栃木県	39.8	40
宮城県	867.3	41	青森県	193.0	41	愛知県	818.1	41	愛知県	34.0	41	岩手県	38.8	41
東京都	857.0	42	岩手県	191.1	42	静岡県	813.0	42	千葉県	32.3	42	山形県	38.3	42
岐阜県	854.3	43	福島県	189.6	43	東京都	748.0	43	兵庫県	30.4	43	秋田県	38.3	43
千葉県	790.2	44	新潟県	187.6	44	茨城県	740.9	44	埼玉県	28.4	44	富山県	37.8	44
愛知県	773.2	45	千葉県	182.6	45	千葉県	701.6	45	東京都	27.6	45	青森県	36.1	45
埼玉県	695.3	46	茨城県	169.1	46	神奈川県	666.8	46	大阪府	26.8	46	石川県	35.7	46
神奈川県	681.3	47	埼玉県	152.6	47	埼玉県	665.4	47	神奈川県	23.5	47	福井県	35.3	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

J. 福祉・社会保障

生活保護 被保護実人員 (人口千人当たり)			身体障害者手帳 交付数 (人口千人当たり)			介護老人福祉施設数 (65歳以上人口 10万人当たり)			児童福祉施設等数 (人口10万人当たり)			後期高齢者医療費 (被保険者1人当たり)		
単位	人	順位	単位	人	順位	単位	所	順位	単位	所	順位	単位	円	順位
年度	2015		年度	2015		年度	2016		年度	2015		年度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	17.02	—	全国	40.9	—	全国	20.5	—	全国	2.68	—	全国	949.070	—
大阪府	33.79	1	秋田県	67.7	1	鳥根県	36.0	1	鳥取県	5.58	1	福岡県	1,195.497	1
北海道	31.43	2	高知県	60.3	2	秋田県	31.9	2	高知県	4.94	2	高知県	1,184.293	2
高知県	28.20	3	和歌山県	60.0	3	鹿児島県	28.6	3	鹿児島県	4.13	3	北海道	1,103.032	3
福岡県	25.75	4	鹿児島県	59.3	4	三重県	28.5	4	宮城県	4.11	4	長崎県	1,102.286	4
沖縄県	24.98	5	宮崎県	58.1	5	福井県	28.4	5	京都府	4.06	5	佐賀県	1,088.747	5
東京都	23.56	6	北海道	56.6	6	香川県	28.3	6	兵庫県	3.87	6	大阪府	1,086.180	6
青森県	23.18	7	長崎県	55.8	7	岩手県	28.1	7	和歌山県	3.63	7	広島県	1,081.686	7
長崎県	22.22	8	京都府	55.7	8	新潟県	27.9	8	鳥根県	3.60	8	鹿児島県	1,068.398	8
東京都	21.84	9	大分県	54.8	9	山形県	27.6	9	徳島県	3.57	9	熊本県	1,050.641	9
兵庫県	19.49	10	鳥根県	54.0	10	群馬県	27.2	10	大分県	3.52	10	山口県	1,048.833	10
鹿児島県	19.47	11	熊本県	52.9	11	和歌山県	27.2	11	長崎県	3.41	11	大分県	1,045.544	11
徳島県	18.97	12	福井県	51.7	12	長崎県	26.9	12	埼玉県	3.40	12	徳島県	1,025.363	12
大分県	17.53	13	佐賀県	51.6	13	岡山県	26.4	13	秋田県	3.23	13	京都府	1,024.824	13
神奈川県	17.33	14	鳥取県	50.9	14	宮崎県	26.1	14	福井県	3.18	14	沖縄県	1,024.470	14
宮崎県	16.64	15	愛媛県	50.2	15	徳島県	26.1	15	熊本県	3.14	15	兵庫県	1,013.843	15
広島県	16.47	16	徳島県	50.1	16	茨城県	26.0	16	福岡県	3.12	16	石川県	1,001.996	16
愛媛県	16.02	17	奈良県	50.0	17	福島県	24.1	17	宮崎県	3.08	17	岡山県	990.034	17
和歌山県	15.94	18	沖縄県	48.8	18	鳥取県	23.7	18	愛媛県	3.03	18	香川県	984.069	18
奈良県	15.33	19	山形県	48.0	19	奈良県	23.7	19	北海道	3.03	19	愛知県	957.297	19
熊本県	15.15	20	山口県	47.8	20	熊本県	23.5	20	神奈川県	2.87	20	愛媛県	956.822	20
秋田県	14.99	21	香川県	47.5	21	富山県	23.0	21	広島県	2.71	21	和歌山県	947.171	21
岡山県	13.67	22	青森県	46.3	22	愛媛県	22.9	22	青森県	2.68	22	奈良県	944.141	22
鳥取県	13.40	23	富山県	46.3	23	栃木県	22.9	23	山形県	2.58	23	東京都	938.141	23
埼玉県	13.36	24	福島県	45.8	24	高知県	22.7	24	東京都	2.55	24	滋賀県	934.410	24
千葉県	13.35	25	長野県	45.3	25	宮城県	22.6	25	愛知県	2.54	25	宮崎県	924.112	25
宮城県	12.07	26	兵庫県	44.3	26	青森県	22.2	26	佐賀県	2.52	26	福井県	922.833	26
香川県	11.68	27	福岡県	44.2	27	長野県	22.2	27	奈良県	2.49	27	鳥根県	913.623	27
山口県	11.37	28	大阪府	44.0	28	滋賀県	21.7	28	山梨県	2.40	28	鳥取県	910.992	28
栃木県	10.94	29	岐阜県	43.7	29	石川県	21.7	29	福島県	2.35	29	富山県	909.820	29
岩手県	10.92	30	山梨県	43.2	30	静岡県	21.5	30	三重県	2.31	30	群馬県	879.391	30
愛知県	10.65	31	岩手県	42.4	31	広島県	20.8	31	岩手県	2.27	31	神奈川県	877.313	31
佐賀県	9.64	32	広島県	42.1	32	山梨県	20.7	32	滋賀県	2.26	32	岐阜県	876.848	32
三重県	9.53	33	新潟県	41.2	33	福岡県	20.6	33	静岡県	2.22	33	埼玉県	860.416	33
新潟県	9.21	34	三重県	40.5	34	北海道	20.4	34	大阪府	2.21	34	茨城県	856.074	34
茨城県	9.08	35	岡山県	39.1	35	佐賀県	20.3	35	石川県	2.17	35	山梨県	853.925	35
島根県	8.84	36	石川県	39.1	36	山口県	20.3	36	岐阜県	2.12	36	福島県	849.091	36
福島県	8.77	37	滋賀県	37.9	37	大分県	20.2	37	岡山県	2.08	37	宮城県	839.066	37
静岡県	8.30	38	栃木県	35.7	38	岐阜県	20.1	38	山口県	1.85	38	栃木県	836.426	38
静岡県	8.26	39	東京都	35.6	39	兵庫県	19.7	39	沖縄県	1.81	39	三重県	835.623	39
山梨県	8.25	40	群馬県	35.5	40	京都府	19.4	40	長野県	1.76	40	青森県	827.857	40
群馬県	7.55	41	宮城県	35.3	41	千葉県	19.2	41	茨城県	1.75	41	山形県	824.631	41
山形県	6.73	42	静岡県	33.9	42	沖縄県	18.8	42	千葉県	1.72	42	長野県	824.529	42
石川県	6.65	43	愛知県	32.0	43	埼玉県	18.5	43	栃木県	1.67	43	千葉県	821.870	43
岐阜県	5.93	44	茨城県	31.4	44	大阪府	15.7	44	香川県	1.54	44	静岡県	811.493	44
長野県	5.46	45	神奈川県	29.6	45	神奈川県	15.4	45	群馬県	1.47	45	秋田県	810.794	45
福井県	5.27	46	千葉県	29.6	46	東京都	14.9	46	富山県	1.41	46	岩手県	765.037	46
富山県	3.30	47	埼玉県	28.2	47	愛知県	12.9	47	新潟県	1.39	47	新潟県	756.425	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

K. 安全

L. 家計

消防吏員数 (人口10万人当たり)			火災出火件数 (人口10万人当たり)			交通事故死傷者数 (人口10万人当たり)			刑犯認知件数 (人口千人当たり)			実収入 (1世帯当たり1か月間) [勤労者世帯]		
単位	人	順位	単位	件	順位	単位	人	順位	単位	件	順位	単位	千円	順位
年度	2016		年度	2015		年度	2016		年度	2015		年度	2016	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	127.3	—	全国	30.8	—	全国	490.6	—	全国	8.65	—	全国	527.0	—
青森県	204.3	1	青森県	45.9	1	佐賀県	1,257.5	1	大分県	14.99	1	埼玉県	633.2	1
秋田県	197.7	2	群馬県	44.6	2	静岡県	1,121.4	2	東京都	10.96	2	福島県	632.4	2
北海道	170.1	3	宮崎県	43.6	3	福岡県	980.8	3	兵庫県	10.73	3	山口県	631.8	3
島根県	168.7	4	山梨県	43.0	4	宮崎県	942.1	4	福岡県	10.71	4	東京都	613.2	4
高知県	160.3	5	島根県	42.2	5	群馬県	881.6	5	愛知県	10.24	5	高知県	605.0	5
岩手県	155.9	6	高知県	40.8	6	香川県	874.0	6	埼玉県	10.11	6	石川県	600.9	6
和歌山県	155.6	7	鹿児島県	40.7	7	山形県	691.6	7	茨城県	9.97	7	滋賀県	597.6	7
福井県	154.9	8	茨城県	39.7	8	愛知県	683.3	8	千葉県	9.91	8	富山県	597.3	8
茨城県	151.0	9	栃木県	39.4	9	山梨県	679.9	9	京都府	9.22	9	神奈川県	586.0	9
山梨県	143.5	10	長野県	39.1	10	兵庫県	607.8	10	岐阜県	8.94	10	広島県	583.0	10
新潟県	143.4	11	岩手県	37.4	11	徳島県	596.4	11	三重県	8.36	11	山形県	572.2	11
徳島県	142.4	12	沖縄県	37.1	12	岡山県	560.5	12	群馬県	8.25	12	香川県	567.3	12
鳥取県	139.8	13	秋田県	36.5	13	長崎県	545.5	13	愛媛県	8.23	13	山梨県	563.4	13
山口県	139.2	14	北海道	35.5	14	鹿児島県	543.9	14	滋賀県	8.00	14	福井県	561.4	14
鹿児島県	139.1	15	鳥取県	35.4	15	大阪府	516.5	15	和歌山県	7.82	15	三重県	560.5	15
三重県	138.8	16	福島県	34.5	16	大分県	509.0	16	高知県	7.78	16	千葉県	560.3	16
大分県	138.7	17	奈良県	34.2	17	長野県	500.2	17	山梨県	7.67	17	茨城県	556.0	17
東京都	138.2	18	宮城県	33.4	18	山形県	482.4	18	岡山県	7.65	18	栃木県	555.8	18
岐阜県	135.1	19	三重県	33.3	19	滋賀県	474.5	19	宮城県	7.60	19	島根県	552.7	19
山形県	134.2	20	岐阜県	33.2	20	埼玉県	471.4	20	栃木県	7.41	20	奈良県	548.8	20
石川県	133.3	21	東京都	33.1	21	茨城県	467.8	21	香川県	7.39	21	京都府	544.2	21
奈良県	132.4	22	山形県	33.1	22	沖縄県	465.6	22	奈良県	7.36	22	福岡県	542.7	22
宮城県	131.8	23	香川県	33.1	23	三重県	456.7	23	神奈川県	6.76	23	徳島県	533.9	23
愛媛県	130.9	24	大分県	32.5	24	熊本県	450.7	24	福島県	6.68	24	長野県	531.6	24
熊本県	130.7	25	千葉県	32.2	25	岐阜県	449.1	25	広島県	6.60	25	静岡県	531.3	25
佐賀県	130.7	26	岡山県	31.2	26	広島県	436.2	26	沖縄県	6.60	26	北海道	529.9	26
群馬県	130.3	27	佐賀県	31.1	27	宮城県	434.7	27	北海道	6.59	27	愛媛県	529.1	27
福島県	129.1	28	熊本県	30.6	28	奈良県	425.7	28	石川県	6.57	28	佐賀県	524.3	28
千葉県	128.0	29	和歌山県	30.5	29	愛媛県	392.3	29	滋賀県	6.51	29	岩手県	522.9	29
京都府	127.9	30	愛媛県	30.5	30	富山県	382.9	30	新潟県	6.50	30	大分県	515.9	30
広島県	127.2	31	広島県	30.2	31	福島県	378.9	31	静岡県	6.35	31	新潟県	514.0	31
長崎県	126.6	32	山口県	30.0	32	和歌山県	374.0	32	徳島県	6.01	32	鹿児島県	511.5	32
岡山県	125.0	33	徳島県	29.8	33	京都府	373.8	33	宮崎県	6.01	33	愛知県	507.3	33
富山県	124.8	34	静岡県	29.2	34	石川県	364.7	34	鳥取県	5.91	34	岐阜県	502.2	34
栃木県	123.3	35	兵庫県	29.1	35	千葉県	362.1	35	熊本県	5.75	35	岡山県	485.5	35
福岡県	123.2	36	滋賀県	28.7	36	青森県	355.1	36	富山県	5.73	36	鳥取県	479.4	36
香川県	120.1	37	長崎県	28.6	37	神奈川県	354.8	37	山口県	5.48	37	熊本県	477.0	37
長野県	118.5	38	埼玉県	27.4	38	栃木県	353.9	38	長野県	5.48	38	和歌山県	476.5	38
埼玉県	114.9	39	福岡県	27.3	39	高知県	345.2	39	福井県	4.93	39	長崎県	475.1	39
滋賀県	114.4	40	愛知県	27.0	40	福井県	280.3	40	島根県	4.81	40	宮崎県	472.1	40
大阪府	112.7	41	大阪府	25.3	41	東京都	278.8	41	鹿児島県	4.71	41	大阪府	470.5	41
沖縄県	109.7	42	新潟県	25.1	42	秋田県	271.8	42	山形県	4.46	42	秋田県	459.0	42
宮崎県	107.7	43	福井県	23.5	43	北海道	255.0	43	青森県	4.19	43	青森県	442.9	43
愛知県	107.5	44	神奈川県	22.6	44	新潟県	248.6	44	大分県	4.15	44	群馬県	439.6	44
兵庫県	106.9	45	石川県	20.8	45	岩手県	240.1	45	岩手県	3.82	45	兵庫県	435.2	45
神奈川県	106.7	46	京都府	20.3	46	島根県	226.8	46	長崎県	3.61	46	沖縄県	426.0	46
福岡県	94.3	47	富山県	17.6	47	鳥取県	221.1	47	秋田県	3.08	47	宮城県	419.9	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

消費支出 (1世帯当たり1か月間) [二人以上の世帯]			平均消費性向 (消費支出/可処分所得) [勤労者世帯]			ルームエアコン 所有数量 (千世帯当たり) [二人以上の世帯]			パソコン所有数量 (千世帯当たり) [二人以上の世帯]		
単位	千円	順位	単位	%	順位	単位	台	順位	単位	台	順位
年度	2016		年度	2016		年度	2014		年度	2014	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	282.2	—	全国	72.2	—	全国	2,723	—	全国	1,339	—
山形県	333.4	1	宮城県	86.8	1	徳島県	3,849	1	東京都	1,570	1
埼玉県	328.8	2	宮崎県	85.5	2	香川県	3,802	2	福井県	1,558	2
高知県	326.3	3	兵庫県	82.7	3	福井県	3,797	3	滋賀県	1,547	3
神奈川県	325.4	4	群馬県	82.2	4	和歌山県	3,616	4	神奈川県	1,477	4
奈良県	323.7	5	岡山県	81.5	5	滋賀県	3,523	5	富山県	1,454	5
東京都	321.1	6	長崎県	80.4	6	三重県	3,457	6	奈良県	1,441	6
山口県	317.3	7	愛知県	78.2	7	奈良県	3,437	7	京都府	1,420	7
千葉県	312.1	8	千葉県	77.8	8	岡山県	3,408	8	埼玉県	1,411	8
富山県	309.2	9	山形県	77.6	9	富山県	3,353	9	兵庫県	1,410	9
広島県	306.8	10	岩手県	77.3	10	京都府	3,251	10	千葉県	1,404	10
石川県	306.6	11	奈良県	76.9	11	石川県	3,150	11	愛知県	1,393	11
福岡県	304.0	12	神奈川県	76.1	12	佐賀県	3,141	12	岐阜県	1,357	12
岡山県	300.8	13	鹿児島県	74.1	13	新潟県	3,103	13	岡山県	1,356	13
滋賀県	299.8	14	福岡県	73.9	14	大阪府	3,097	14	大阪府	1,354	14
茨城県	299.1	15	秋田県	73.8	15	愛知県	3,093	15	山形県	1,350	15
静岡県	297.3	16	東京都	73.6	16	埼玉県	3,073	16	新潟県	1,339	16
三重県	296.6	17	熊本県	73.0	17	愛媛県	3,013	17	三重県	1,336	17
長野県	296.4	18	青森県	72.9	18	兵庫県	3,012	18	静岡県	1,324	18
愛知県	295.7	19	岐阜県	72.9	19	島根県	3,009	19	群馬県	1,322	19
徳島県	295.2	20	静岡県	72.8	20	熊本県	2,988	20	茨城県	1,314	20
福島県	294.3	21	徳島県	72.6	21	栃木県	2,975	21	鳥取県	1,313	21
岐阜県	292.9	22	佐賀県	72.1	22	鳥取県	2,967	22	香川県	1,311	22
岩手県	289.0	23	愛媛県	72.1	23	岐阜県	2,952	23	石川県	1,308	23
北海道	287.3	24	大分県	71.6	24	広島県	2,936	24	広島県	1,304	24
香川県	285.6	25	新潟県	71.2	25	茨城県	2,918	25	栃木県	1,295	25
佐賀県	283.8	26	沖縄県	71.2	26	群馬県	2,853	26	徳島県	1,290	26
山梨県	283.0	27	北海道	70.6	27	山口県	2,822	27	長野県	1,281	27
宮城県	281.0	28	埼玉県	70.5	28	東京都	2,820	28	山梨県	1,245	28
愛媛県	279.4	29	長野県	70.4	29	千葉県	2,810	29	北海道	1,233	29
栃木県	279.3	30	和歌山県	70.4	30	静岡県	2,790	30	福岡県	1,229	30
島根県	278.3	31	広島県	70.3	31	福岡県	2,786	31	和歌山県	1,215	31
宮崎県	276.3	32	石川県	70.1	32	神奈川県	2,746	32	佐賀県	1,199	32
新潟県	276.0	33	茨城県	69.9	33	大分県	2,716	33	愛媛県	1,189	33
京都府	274.9	34	香川県	69.8	34	長崎県	2,662	34	岩手県	1,172	34
鹿児島県	274.1	35	高知県	69.8	35	高知県	2,615	35	長崎県	1,171	35
群馬県	268.6	36	三重県	68.6	36	鹿児島県	2,472	36	宮城県	1,162	36
福井県	265.1	37	山口県	68.3	37	山形県	2,471	37	島根県	1,156	37
兵庫県	265.0	38	鳥取県	68.1	38	宮崎県	2,238	38	山口県	1,131	38
大分県	262.3	39	京都府	68.0	39	山梨県	2,083	39	福島県	1,118	39
熊本県	262.2	40	滋賀県	66.8	40	沖縄県	1,963	40	秋田県	1,117	40
秋田県	255.2	41	山梨県	66.6	41	福島県	1,717	41	大分県	1,113	41
鳥取県	252.2	42	大阪府	66.3	42	秋田県	1,706	42	熊本県	1,089	42
大阪府	251.4	43	栃木県	65.3	43	宮城県	1,686	43	鹿児島県	1,049	43
長崎県	250.4	44	島根県	63.4	44	長野県	1,320	44	宮崎県	1,039	44
和歌山県	247.2	45	福井県	63.3	45	岩手県	1,183	45	高知県	997	45
沖縄県	244.6	46	福島県	63.2	46	青森県	1,044	46	青森県	900	46
青森県	236.8	47	富山県	62.5	47	北海道	344	47	沖縄県	850	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」

4 地域県民局を単位とした市町村別指標

A 人口・世帯

自治体名	人口総数	15歳未満 人口	15～64歳 人口	65歳以上 人口	外国人 人口	人口集中 地区人口	出生数	死亡数
単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
年度	2015	2015	2015	2015	2015	2015	2016	2016
青森県	1,308,265	148,208	757,867	390,940	3,447	610,034	8,626	17,309
青森市	287,648	32,528	168,992	80,297	737	224,677	1,894	3,480
平内町	11,142	1,072	6,123	3,946	24	...	42	201
今別町	2,756	139	1,225	1,392	4	...	10	70
蓬田村	2,896	291	1,500	1,080	2	...	16	65
外ヶ浜町	6,198	437	2,927	2,832	16	...	12	135
東青地域単純計	310,640	34,467	180,767	89,547	783	224,677	1,974	3,951
弘前市	177,411	19,410	105,062	51,830	470	119,063	1,226	2,346
黒石市	34,284	3,864	20,215	10,178	52	16,009	192	434
平川市	32,106	3,634	18,384	10,085	29	5,222	179	470
西目屋村	1,415	129	750	536	0	...	6	25
藤崎町	15,179	1,808	8,739	4,628	11	...	95	234
大鰐町	9,676	786	5,133	3,755	1	...	47	203
田舎館村	7,783	890	4,393	2,491	9	...	60	112
中南地域単純計	277,854	30,521	162,676	83,503	572	140,294	1,805	3,824
八戸市	231,257	28,122	136,712	63,614	693	156,053	1,769	2,624
三戸町	10,135	997	5,332	3,784	41	...	44	210
五戸町	17,433	1,689	9,541	6,191	47	...	83	279
田子町	5,554	516	2,845	2,192	18	...	27	117
南部町	18,312	1,869	9,882	6,557	40	...	92	322
階上町	14,025	1,471	8,599	3,802	39	...	74	150
新郷村	2,509	206	1,177	1,126	7	...	9	39
三八地域単純計	299,225	34,870	174,088	87,266	885	156,053	2,098	3,741
五所川原市	55,181	6,007	31,606	17,433	70	16,047	335	785
つがる市	33,316	3,474	18,309	11,507	34	...	185	501
鱒ヶ沢町	10,126	851	5,230	4,021	11	...	47	179
深浦町	8,429	667	3,986	3,776	13	...	34	186
板柳町	13,935	1,492	7,700	4,741	23	...	76	206
鶴田町	13,392	1,508	7,492	4,392	15	...	69	177
中泊町	11,187	960	5,921	4,283	17	...	55	194
西北地域単純計	145,566	14,959	80,244	50,153	183	16,047	801	2,228
十和田市	63,429	7,325	37,028	18,850	169	26,779	413	815
三沢市	40,196	5,791	24,779	9,478	300	23,434	394	422
野辺地町	13,524	1,425	7,513	4,565	72	5,594	76	206
七戸町	15,709	1,604	8,419	5,684	32	...	77	240
六戸町	10,423	1,311	5,790	3,231	51	...	81	134
横浜町	4,535	446	2,440	1,649	16	...	25	74
東北町	17,955	2,008	9,844	6,050	53	...	102	268
六ヶ所村	10,536	1,291	6,714	2,427	83	...	102	115
おいらせ町	24,222	3,438	14,755	5,984	115	...	216	249
上北地域単純計	200,529	24,639	117,282	57,918	891	55,807	1,486	2,523
むつ市	58,493	7,007	33,885	17,326	111	17,156	384	775
大間町	5,227	623	3,007	1,537	11	...	22	59
東通村	6,607	761	3,802	2,044	9	...	42	110
風間浦村	1,976	170	1,032	774	1	...	6	41
佐井村	2,148	191	1,084	872	1	...	8	57
下北地域単純計	74,451	8,752	42,810	22,553	133	17,156	462	1,042

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

【記号】 ... : データが得られないことを示す。X : データが秘匿されていることを示す。

自治体名	転入者数	転出者数	昼間人口	世帯数	一般世帯数	核家族世帯数	単独世帯数	65歳以上の世帯員のいる核家族世帯数
単位	(人)	(人)	(人)	(世帯)	(世帯)	(世帯)	(世帯)	(世帯)
年度	2016	2016	2015	2015	2015	2015	2015	2015
青森県	33,638	39,961	1,306,283	510,945	509,241	271,241	153,443	121,078
青森市	7,262	8,615	291,843	118,234	117,852	64,486	38,418	26,833
平内町	210	313	10,027	3,971	3,956	2,091	947	1,169
今別町	63	85	2,656	1,277	1,274	672	432	491
逢田村	42	71	2,610	959	953	480	199	297
外ヶ浜町	139	210	6,199	2,577	2,554	1,323	808	906
東青地域単純計	7,716	9,294	313,335	127,018	126,589	69,052	40,804	29,696
弘前市	4,592	5,018	190,230	71,152	70,913	35,028	24,554	15,273
黒石市	641	859	32,054	11,770	11,719	6,061	2,755	2,782
平川市	612	746	28,534	10,129	10,090	5,146	1,777	2,584
西目屋村	41	64	1,293	488	484	219	129	148
藤崎町	348	372	13,033	4,942	4,924	2,604	931	1,209
大鰐町	170	267	7,881	3,421	3,408	1,615	802	1,061
田舎館村	204	220	6,298	2,382	2,374	1,096	413	600
中南地域単純計	6,608	7,546	279,323	104,284	103,912	51,769	31,361	23,657
八戸市	6,010	6,918	241,823	93,750	93,519	52,839	28,681	21,762
三戸町	217	302	9,993	3,756	3,748	1,863	986	1,065
五戸町	357	415	15,745	6,123	6,110	3,297	1,305	1,860
田子町	93	147	5,432	2,006	1,997	965	498	603
南部町	326	476	15,501	6,419	6,391	3,471	1,386	1,930
階上町	425	508	10,593	5,699	5,679	2,954	1,872	1,289
新郷村	80	72	2,341	831	828	353	168	264
三八地域単純計	7,508	8,838	301,428	118,584	118,272	65,742	34,896	28,773
五所川原市	1,394	1,695	55,821	21,143	21,054	11,175	5,939	5,083
つがる市	579	844	31,730	10,984	10,937	5,417	2,250	2,854
鯉ヶ沢町	176	301	9,635	3,851	3,834	1,940	1,035	1,149
深浦町	153	207	8,126	3,304	3,288	1,659	951	1,111
板柳町	255	337	12,215	4,680	4,660	2,381	982	1,297
鶴田町	231	313	11,653	4,384	4,368	2,280	874	1,169
中泊町	184	313	10,447	4,118	4,102	2,093	994	1,245
西北地域単純計	2,972	4,010	139,627	52,464	52,243	26,945	13,025	13,908
十和田市	1,707	1,831	63,542	25,487	25,410	13,180	8,287	5,681
三沢市	1,809	2,359	41,679	16,367	16,286	8,967	5,453	3,017
野辺地町	312	403	12,731	5,565	5,549	3,023	1,736	1,533
七戸町	314	399	15,043	5,572	5,551	2,867	1,334	1,631
六戸町	387	297	9,028	3,570	3,559	2,058	648	952
横浜町	111	141	4,545	1,785	1,781	850	597	490
東北町	298	448	16,232	5,974	5,941	3,007	1,330	1,571
六ヶ所村	379	445	15,878	4,683	4,673	1,861	2,152	732
おいらせ町	1,060	910	20,551	8,658	8,640	5,197	1,864	1,864
上北地域単純計	6,377	7,233	199,229	77,661	77,390	41,010	23,401	17,471
むつ市	2,036	2,419	57,664	24,475	24,391	13,584	7,817	5,863
大間町	161	232	5,627	2,152	2,149	1,083	721	522
東通村	172	239	6,343	2,578	2,570	1,193	858	642
風間浦村	51	79	1,713	823	821	423	251	268
佐井村	37	71	1,994	906	904	440	309	278
下北地域単純計	2,457	3,040	73,341	30,934	30,835	16,723	9,956	7,573

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

B 自然環境 C 経済基盤

自治体名	高齢夫婦	高齢単身	婚姻件数	離婚件数	総面積	可住地	課税対象	納税
	世帯数	世帯数	(組)	(組)	(km ²)	面積	所得	義務者数
	(世帯)	(世帯)			(km ²)	(百万円)	(人)	(所得割)
	2015	2015	2016	2016	2016	2016	2016	2016
青森県	56,383	61,580	5,135	2,164	9,645.59	3,224.62	1,375,962	523,806
青森市	12,462	14,046	1,145	433	824.61	259.27	327,542	120,066
平内町	554	589	29	16	217.08	46.65	12,429	4,700
今別町	271	283	4	6	125.27	18.08	1,883	842
蓬田村	132	119	5	3	80.84	19.60	2,371	1,045
外ヶ浜町	472	527	10	4	230.29	30.30	5,149	2,061
東青地域単純計	13,891	15,564	1,193	462	1,478.09	373.90	349,374	128,714
弘前市	6,874	8,647	682	270	524.20	293.99	187,321	68,744
黒石市	1,092	1,414	125	65	217.05	72.91	30,419	13,564
平川市	958	1,009	113	63	346.01	95.33	26,825	11,663
西目屋村	55	50	2	4	246.02	19.97	994	465
藤崎町	467	538	61	27	37.29	37.29	13,421	5,585
大鰐町	401	541	25	9	163.43	36.71	7,523	3,513
田舎館村	230	244	30	15	22.35	22.35	6,691	3,024
中南地域単純計	10,077	12,443	1,038	453	1,556.35	578.55	273,194	106,558
八戸市	10,449	10,447	1,070	414	305.54	203.43	272,935	98,949
三戸町	503	554	26	15	151.79	53.82	8,591	3,808
五戸町	832	735	45	32	177.67	85.01	16,712	6,855
田子町	276	296	14	12	241.98	47.47	4,777	2,055
南部町	830	850	57	34	153.12	76.15	15,950	6,798
階上町	606	483	39	23	94.01	39.33	13,736	5,707
新郷村	114	124	7	4	150.77	33.27	2,044	864
三八地域単純計	13,610	13,489	1,258	534	1,274.88	538.48	334,745	125,036
五所川原市	2,500	2,912	189	85	404.18	171.34	50,364	20,270
つがる市	1,352	1,389	123	53	253.55	213.62	25,114	11,040
鱒ヶ沢町	568	626	28	13	343.08	79.84	7,457	3,278
深浦町	608	651	22	6	488.89	64.97	5,585	2,573
板柳町	526	595	38	31	41.88	41.88	10,749	4,796
鶴田町	447	564	40	14	46.43	45.23	9,706	4,295
中泊町	654	669	28	17	216.34	67.53	8,500	3,703
西北地域単純計	6,655	7,406	468	219	1,794.35	684.41	117,475	49,955
十和田市	2,808	2,776	228	110	725.65	199.18	67,453	26,201
三沢市	1,494	1,847	258	89	119.87	97.82	51,602	17,626
野辺地町	741	801	57	25	81.68	27.44	14,126	5,616
七戸町	745	746	48	25	337.23	116.31	14,718	6,088
六戸町	450	349	28	16	83.89	57.08	11,110	4,328
横浜町	217	262	20	5	126.38	30.68	4,973	1,865
東北町	705	720	69	30	326.50	114.91	17,045	6,872
六ヶ所村	341	357	50	23	252.68	112.31	13,832	4,823
おいらせ町	824	737	94	45	71.96	58.97	26,457	10,231
上北地域単純計	8,325	8,595	852	368	2,125.84	814.70	221,316	83,650
むつ市	3,044	3,214	260	105	864.12	139.22	64,728	24,043
大間町	242	262	25	8	52.10	14.32	5,638	1,999
東通村	285	272	30	10	295.27	63.94	6,393	2,510
風間浦村	129	150	7	3	69.55	5.44	1,591	689
佐井村	125	185	4	2	135.04	16.69	1,508	652
下北地域単純計	3,825	4,083	326	128	1,416.08	239.61	79,858	29,893

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

自治体名	事業所数	第2次 産業 事業所数	第3次 産業 事業所数	従業者数	第2次 産業 従業者数	第3次 産業 従業者数	耕地面積	製造品 出荷額等
単位	(事業所)	(事業所)	(事業所)	(人)	(人)	(人)	(km ²)	(百万円)
年度	2014	2014	2014	2014	2014	2014	2016	2015
青森県	62,055	9,143	52,161	575,797	114,068	452,833	1,523	1,702,308
青森市	13,640	1,638	11,959	136,848	17,099	119,377	85	109,436
平内町	455	92	353	3,201	904	2,220	17	9,364
今別町	171	37	131	806	218	575	6	0
蓬田村	97	23	72	843	313	508	12	X
外ヶ浜町	359	73	281	2,201	481	1,651	8	3,057
東青地域単純計	14,722	1,863	12,796	143,899	19,015	124,331	128	121,857
弘前市	8,482	1,001	7,431	84,844	14,197	70,104	144	252,539
黒石市	1,514	229	1,270	12,880	3,333	9,299	37	45,364
平川市	1,214	264	924	11,280	3,977	6,988	52	53,497
西目屋村	88	26	58	555	157	387	4	X
藤崎町	554	93	452	5,033	1,435	3,518	25	6,340
大鱒町	403	69	326	2,694	571	2,058	16	4,410
田舎館村	253	67	182	1,950	899	1,026	15	6,873
中南地域単純計	12,508	1,749	10,643	119,236	24,569	93,380	293	369,023
八戸市	11,715	1,599	10,045	117,845	24,361	92,246	49	512,701
三戸町	451	81	355	3,730	972	2,600	26	13,035
五戸町	646	144	473	5,800	2,091	3,425	44	23,554
田子町	287	61	202	2,141	785	1,201	27	11,691
南部町	702	156	531	4,946	1,412	3,374	37	15,359
階上町	414	95	290	3,609	1,163	2,202	13	12,244
新郷村	120	16	100	858	180	621	19	X
三八地域単純計	14,335	2,152	11,996	138,929	30,964	105,669	215	588,584
五所川原市	3,142	460	2,641	24,260	4,251	19,710	93	21,296
つがる市	1,289	218	1,047	10,479	2,101	7,978	143	5,548
鱒ヶ沢町	535	72	448	3,736	651	2,954	33	1,181
深浦町	511	89	403	3,280	717	2,330	16	722
板柳町	587	106	478	3,854	848	2,990	30	3,959
鶴田町	449	93	345	3,613	1,042	2,476	30	8,924
中泊町	503	130	361	3,353	1,192	2,057	37	1,069
西北地域単純計	7,016	1,168	5,723	52,575	10,802	40,495	382	42,699
十和田市	3,417	499	2,855	29,384	6,535	22,007	124	54,603
三沢市	1,910	254	1,631	19,180	3,682	15,079	37	79,281
野辺地町	768	137	626	5,136	1,194	3,893	8	7,927
七戸町	740	137	578	6,120	1,337	4,390	70	5,732
六戸町	373	111	254	3,241	1,157	1,972	35	8,516
横浜町	229	35	179	1,829	653	1,010	23	19,120
東北町	795	152	618	6,035	1,443	4,373	82	9,605
六ヶ所村	609	134	452	9,828	3,755	5,745	37	335,007
おいらせ町	933	170	745	8,758	2,523	5,858	33	38,098
上北地域単純計	9,774	1,629	7,938	89,511	22,279	64,327	449	557,889
むつ市	2,854	422	2,401	25,579	4,804	20,361	32	14,246
大間町	318	66	245	2,305	541	1,732	3	2,710
東通村	270	46	215	2,448	715	1,631	20	3,237
風間浦村	117	23	91	628	202	413	0	862
佐井村	141	25	113	687	177	494	3	X
下北地域単純計	3,700	582	3,065	31,647	6,439	24,631	58	21,055

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

※東青、中南、三八、下北地域の製造品出荷額等の計は秘匿町村分を除く。

D 行政基盤

自治体名	製造業 従業者数	商業年間 商品 販売額	商業 事業所数	商業 従業者数	財政力 指数 (市町村財 政)	実質収支 比率 (市町村財 政)	実質 公債費 比率 (市町村財 政)	歳入 決算総額 (市町村財 政)
単位	(人)	(百万円)	(事業所)	(人)	(-)	(%)	(%)	(百万円)
年度	2016	2013	2014	2014	2015	2015	2015	2015
青森県	55,122	2,994,264	12,913	88,344	690,014
青森市	5,993	988,732	2,789	21,285	0.54	3.8	14.2	119,783
平内町	504	7,740	118	444	0.21	2.6	10.2	6,510
今別町	0	1,668	39	120	0.14	8.2	12.7	3,145
蓬田村	225	3,298	22	129	0.16	4.6	4.0	2,768
外ヶ浜町	131	4,338	82	285	0.17	4.2	14.1	6,387
東青地域単純計	6,853	1,005,776	3,050	22,263
弘前市	8,195	472,422	1,762	14,011	0.47	1.6	8.6	84,600
黒石市	2,325	37,609	314	1,847	0.33	5.1	22.4	16,670
平川市	2,835	39,617	273	1,788	0.27	3.9	14.7	18,772
西目屋村	6	99	8	25	0.09	5.2	11.5	2,465
藤崎町	741	19,321	131	830	0.27	1.0	12.4	7,703
大鰐町	362	7,280	105	492	0.21	4.7	21.5	5,516
田舎館村	597	3,570	36	153	0.26	16.8	14.7	4,064
中南地域単純計	15,061	579,918	2,629	19,146
八戸市	13,027	705,985	2,457	18,216	0.65	3.0	12.1	103,703
三戸町	460	12,836	123	587	0.24	6.4	13.4	6,418
五戸町	1,324	14,587	159	859	0.27	4.4	12.1	9,459
田子町	423	3,830	55	269	0.18	7.9	9.8	4,625
南部町	714	13,347	179	759	0.27	4.0	10.6	11,193
階上町	604	7,441	61	357	0.33	9.1	11.8	6,541
新郷村	27	1,315	25	81	0.12	9.0	8.4	3,209
三八地域単純計	16,579	759,341	3,059	21,128
五所川原市	1,283	95,593	612	3,844	0.32	4.2	13.5	33,333
つがる市	838	58,605	284	2,086	0.23	3.7	12.2	24,005
鱒ヶ沢町	205	8,972	140	647	0.19	2.1	16.9	6,941
深浦町	139	8,367	101	473	0.16	5.3	13.7	7,586
板柳町	366	22,095	154	819	0.26	7.3	10.8	6,362
鶴田町	579	10,088	82	638	0.24	7.1	13.0	6,219
中泊町	193	12,762	103	471	0.19	3.4	10.6	8,182
西北地域単純計	3,603	216,482	1,476	8,978
十和田市	2,942	137,630	692	4,399	0.40	7.0	12.0	30,411
三沢市	1,901	46,292	307	1,910	0.47	5.3	11.6	23,661
野辺地町	498	20,629	165	1,003	0.37	3.0	5.8	6,595
七戸町	529	22,792	163	971	0.33	1.3	7.1	10,316
六戸町	437	9,495	79	519	0.34	9.3	11.5	5,930
横浜町	656	3,043	53	227	0.22	1.3	5.5	5,158
東北町	464	15,156	170	766	0.28	2.5	10.4	12,883
六ヶ所村	2,261	20,238	102	533	1.62	2.6	5.1	14,906
おいらせ町	1,210	31,823	202	1,594	0.45	3.3	13.3	10,791
上北地域単純計	10,898	307,098	1,933	11,922
むつ市	1,838	113,950	595	4,178	0.38	2.6	16.9	34,222
大間町	58	7,329	62	365	0.25	5.8	14.5	5,633
東通村	94	3,245	55	236	0.89	3.1	22.0	6,764
風間浦村	108	531	24	53	0.10	6.2	15.2	3,686
佐井村	30	596	30	75	0.11	4.2	12.8	3,247
下北地域単純計	2,128	125,651	766	4,907

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

E 教育

自治体名	歳出 決算総額 (市町村 財政)	地方税 (市町村 財政)	幼稚園数	幼稚園 在園者数	小学校数	小学校 教員数	小学校 児童数	中学校数
単位	(百万円)	(百万円)	(園)	(人)	(校)	(人)	(人)	(校)
年度	2015	2015	2016	2016	2016	2016	2016	2016
青森県	670,546	147,531	100	6,013	293	4,770	60,644	165
青森市	116,677	34,487	29	2,129	45	910	13,794	21
平内町	6,399	782	1	18	3	45	463	3
今別町	2,994	213	0	0	1	11	55	1
蓬田村	2,682	213	0	0	1	12	115	1
外ヶ浜町	6,208	514	0	0	3	30	169	3
東青地域単純計	30	2,147	53	1,008	14,596	29
弘前市	82,807	19,810	10	671	36	602	7,922	18
黒石市	16,179	2,946	3	73	10	143	1,461	4
平川市	18,269	2,388	1	39	9	128	1,453	4
西目屋村	2,378	113	0	0	1	10	46	0
藤崎町	7,650	1,085	1	13	3	53	722	2
大鰐町	5,337	723	0	0	1	26	304	1
田舎館村	3,628	561	0	0	1	21	353	1
中青地域単純計	15	796	61	983	12,261	30
八戸市	99,979	30,188	20	1,169	43	773	11,446	26
三戸町	6,117	805	2	49	3	40	432	2
五戸町	9,145	1,455	2	74	4	64	698	3
田子町	4,373	483	1	13	3	29	212	1
南部町	10,825	1,536	1	79	8	92	750	4
階上町	6,185	1,110	0	0	6	71	575	2
新郷村	3,019	186	0	0	2	17	94	2
三八地域単純計	26	1,384	69	1,086	14,207	40
五所川原市	32,512	5,069	5	240	11	198	2,399	6
つがる市	23,447	2,338	1	42	10	140	1,467	5
鱒ヶ沢町	6,821	760	0	0	2	30	356	1
深浦町	7,246	675	0	0	3	37	269	3
板柳町	6,062	971	0	0	4	55	629	1
鶴田町	5,933	851	1	39	6	74	607	1
中泊町	8,015	730	0	0	4	49	404	2
西北地域単純計	7	321	40	583	6,131	19
十和田市	29,013	6,697	3	167	16	239	2,944	10
三沢市	22,915	4,337	3	320	7	162	2,303	5
野辺地町	6,461	1,272	1	65	3	53	581	1
七戸町	10,214	1,849	1	10	4	62	687	3
六戸町	5,545	1,150	2	40	3	46	537	2
横浜町	5,107	519	1	8	1	15	172	1
東北町	12,672	1,651	0	0	7	77	804	2
六ヶ所村	14,656	7,222	0	0	4	60	506	4
おいらせ町	10,451	2,405	2	152	5	91	1,421	3
上北地域単純計	13	762	50	805	9,955	31
むつ市	33,745	5,790	8	571	13	217	2,761	9
大間町	5,491	555	1	32	2	25	288	2
東通村	6,642	2,811	0	0	1	27	296	1
風間浦村	3,589	117	0	0	1	13	71	1
佐井村	3,158	164	0	0	3	23	78	3
下北地域単純計	9	603	20	305	3,494	16

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

F 労働

自治体名	中学校 教員数	中学校 生徒数	高等 学校数	高等学校 生徒数	労働力 人口	就業者数	完全 失業者数	第1次 産業 就業者数
単位	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
年度	2016	2016	2016	2016	2015	2015	2015	2015
青森県	3,250	35,505	80	36,620	661,082	625,970	35,112	75,300
青森市	596	7,927	13	8,548	139,170	130,968	8,202	3,956
平内町	41	247	2	116	5,995	5,745	250	1,591
今別町	11	44	1	23	1,178	1,081	97	145
蓬田村	14	68	0	0	1,497	1,411	86	409
外ヶ浜町	37	122	0	0	2,760	2,597	163	599
東青地域単純計	699	8,408	16	8,687	150,600	141,802	8,798	6,700
弘前市	389	4,681	10	6,198	89,796	85,719	4,077	12,316
黒石市	79	950	2	1,002	18,419	17,552	867	2,780
平川市	75	818	2	605	17,648	16,331	1,317	3,972
西目屋村	0	0	0	0	837	806	31	222
藤崎町	38	403	1	73	8,467	8,054	413	1,924
大鰐町	19	217	0	0	5,103	4,783	320	1,056
田舎館村	20	184	0	0	4,250	4,049	201	900
中南地域単純計	620	7,253	15	7,878	144,520	137,294	7,226	23,170
八戸市	530	6,659	15	8,519	114,320	108,032	6,288	3,625
三戸町	31	242	1	176	5,373	5,112	261	1,582
五戸町	48	418	1	184	9,522	9,036	486	2,069
田子町	16	129	1	88	3,099	2,997	102	1,098
南部町	65	500	1	277	9,745	9,370	375	2,355
階上町	34	386	0	0	6,933	6,480	453	563
新郷村	21	52	0	0	1,447	1,407	40	682
三八地域単純計	745	8,386	19	9,244	150,439	142,434	8,005	11,974
五所川原市	129	1,543	7	2,524	27,858	26,206	1,652	3,704
つがる市	91	841	1	517	16,965	15,881	1,084	4,681
鱒ヶ沢町	19	204	1	134	4,971	4,672	299	1,050
深浦町	38	178	1	69	3,847	3,670	177	920
板柳町	28	345	1	206	8,272	7,897	375	2,999
鶴田町	32	376	1	192	7,500	7,096	404	2,475
中泊町	30	243	1	50	5,298	4,744	554	1,122
西北地域単純計	367	3,730	13	3,692	74,711	70,166	4,545	16,951
十和田市	179	1,860	4	1,977	32,489	31,098	1,391	3,767
三沢市	110	1,191	2	1,272	20,456	19,625	831	1,344
野辺地町	24	330	2	601	6,652	6,284	368	492
七戸町	46	351	1	436	8,277	7,894	383	1,480
六戸町	32	274	1	208	5,621	5,378	243	1,105
横浜町	17	124	0	0	2,411	2,308	103	753
東北町	38	476	0	0	9,444	9,004	440	2,268
六ヶ所村	52	292	1	189	6,312	6,095	217	787
おいらせ町	67	767	1	451	12,706	12,060	646	1,119
上北地域単純計	565	5,665	12	5,134	104,368	99,746	4,622	13,115
むつ市	170	1,643	4	1,774	28,057	26,565	1,492	1,386
大間町	31	160	1	211	2,709	2,569	140	612
東通村	22	157	0	0	3,609	3,466	143	960
風間浦村	12	42	0	0	1,031	955	76	199
佐井村	19	61	0	0	1,038	973	65	233
下北地域単純計	254	2,063	5	1,985	36,444	34,528	1,916	3,390

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

自治体名	第2次 産業 就業者数	第3次 産業 就業者数	雇用者数	役員数	雇人の ある 業主数	雇人の ない 業主数	家族 従業者数	自市区町村 で従業して いる 就業者数
単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
年度	2015	2015	2015	2015	2015	2015	2015	2015
青森県	124,032	407,585	471,986	23,800	16,966	54,231	44,643	492,202
青森市	19,050	102,763	107,198	5,328	2,717	7,744	4,165	120,015
平内町	1,174	2,931	3,600	151	256	727	980	4,187
今別町	322	609	757	42	30	169	78	787
蓬田村	314	686	913	27	78	180	211	878
外ヶ浜町	533	1,455	1,728	87	147	328	304	2,080
東青地域単純計	21,393	108,444	114,196	5,635	3,228	9,148	5,738	127,947
弘前市	13,579	54,242	60,182	3,159	2,931	7,765	7,921	71,927
黒石市	4,213	10,066	12,748	574	497	1,879	1,579	10,823
平川市	3,630	8,641	10,991	445	550	2,137	2,123	9,089
西目屋村	222	357	554	23	16	111	102	488
藤崎町	1,565	4,501	5,517	211	326	907	1,032	3,853
大鰐町	958	2,752	3,294	125	182	590	573	2,448
田舎館村	946	2,195	2,862	112	115	518	431	1,636
中南地域単純計	25,113	82,754	96,148	4,649	4,617	13,907	13,761	100,264
八戸市	24,286	77,656	89,982	5,061	2,064	5,997	2,899	96,661
三戸町	968	2,517	3,036	186	212	693	944	3,554
五戸町	2,344	4,594	6,225	317	188	1,213	1,057	5,430
田子町	708	1,186	1,774	118	103	417	580	2,317
南部町	2,039	4,915	6,069	355	258	1,357	1,256	5,281
階上町	1,961	3,818	5,400	246	120	392	208	2,264
新郷村	243	481	688	32	50	281	354	1,047
三八地域単純計	32,549	95,167	113,174	6,315	2,995	10,350	7,298	116,554
五所川原市	5,157	16,512	18,667	1,085	823	2,835	2,185	18,988
つがる市	2,872	7,911	9,576	420	564	2,456	2,561	11,072
鱒ヶ沢町	839	2,777	3,162	129	214	565	594	3,388
深浦町	743	2,005	2,435	139	131	619	340	3,205
板柳町	1,255	3,633	4,297	206	480	1,302	1,601	4,997
鶴田町	1,311	3,301	4,160	180	348	1,080	1,316	4,216
中泊町	1,322	2,251	3,034	182	188	766	499	3,341
西北地域単純計	13,499	38,390	45,331	2,341	2,748	9,623	9,096	49,207
十和田市	6,821	19,263	23,089	1,340	770	2,801	2,103	24,654
三沢市	4,078	13,225	15,732	711	407	1,151	801	13,913
野辺地町	1,609	4,133	5,103	230	194	402	311	4,207
七戸町	1,783	4,586	5,602	281	210	961	770	5,196
六戸町	1,335	2,904	3,827	202	165	568	584	2,460
横浜町	580	947	1,556	57	80	273	323	1,674
東北町	2,087	4,567	6,069	306	255	1,079	1,205	5,835
六ヶ所村	2,346	2,931	5,069	244	108	314	326	5,648
おいらせ町	3,387	7,204	9,878	350	269	776	579	5,074
上北地域単純計	24,026	59,760	75,925	3,721	2,458	8,325	7,002	68,661
むつ市	5,591	19,002	21,784	904	698	1,653	949	23,464
大間町	566	1,380	1,678	88	80	441	256	2,323
東通村	854	1,650	2,477	78	83	483	335	2,410
風間浦村	208	547	651	40	29	154	79	609
佐井村	233	491	622	29	30	147	129	763
下北地域単純計	7,452	23,070	27,212	1,139	920	2,878	1,748	29,569

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

G 文化・スポーツ H 居住

自治体名	他市区町村 への 通勤者数	従業地 による 就業者数	他市区町村 からの 通勤者数	公民館数	図書館数	居住世帯 あり 住宅数	持ち家数	借家数
単位	(人)	(人)	(人)	(館)	(館)	(住宅)	(住宅)	(住宅)
年度	2015	2015	2015	2015	2015	2013	2013	2013
青森県	119,994	624,241	118,265	256	34	503,000	358,600	137,900
青森市	7,612	134,418	11,062	42	2	114,570	75,760	35,490
平内町	1,517	4,857	629	9	1
今別町	290	998	207	1	0
蓬田村	528	1,223	340	9	0
外ヶ浜町	508	2,713	624	4	0
東青地域単純計	10,455	144,209	12,862	65	3	114,570	75,760	35,490
弘前市	10,292	94,939	19,512	15	4	70,440	44,480	24,380
黒石市	6,453	15,802	4,703	10	0	11,270	9,760	1,510
平川市	7,157	13,512	4,338	4	2	10,140	9,320	810
西目屋村	316	749	259	2	0
藤崎町	4,131	6,402	2,479	6	1	5,040	4,610	380
大鰐町	2,319	3,301	837	1	0
田舎館村	2,402	2,855	1,208	1	0
中南地域単純計	33,070	137,560	33,336	39	7	96,890	68,170	27,080
八戸市	9,303	116,047	17,318	28	3	90,540	58,220	32,050
三戸町	1,506	5,091	1,485	1	1
五戸町	3,558	7,576	2,098	1	1	6,140	5,520	620
田子町	671	2,933	607	2	1
南部町	4,026	6,974	1,630	6	0	6,200	5,640	500
階上町	4,099	3,905	1,524	1	0
新郷村	354	1,296	243	3	0
三八地域単純計	23,517	143,822	24,905	42	6	102,880	69,380	33,170
五所川原市	6,639	26,383	6,816	2	3	21,020	16,010	4,990
つがる市	4,533	14,702	3,354	3	0	11,530	9,840	1,610
鱒ヶ沢町	1,275	4,323	926	6	0
深浦町	452	3,502	284	3	0
板柳町	2,887	6,509	1,499	1	1	4,680	4,370	300
鶴田町	2,868	5,746	1,518	1	0
中泊町	1,332	4,262	850	3	1
西北地域単純計	19,986	65,427	15,247	19	5	37,230	30,220	6,900
十和田市	5,463	31,075	5,440	3	1	25,510	17,830	7,520
三沢市	4,884	21,144	6,403	1	1	15,110	8,540	6,240
野辺地町	2,029	5,373	1,118	2	1
七戸町	2,646	7,163	1,915	17	1	5,530	4,680	860
六戸町	2,881	4,185	1,688	1	1
横浜町	602	2,437	731	1	1
東北町	3,086	7,847	1,929	11	1	5,990	5,410	570
六ヶ所村	406	11,476	5,787	11	1
おいらせ町	6,739	9,026	3,705	3	1	8,810	7,080	1,700
上北地域単純計	28,736	99,726	28,716	50	9	60,950	43,540	16,890
むつ市	2,442	25,630	1,507	28	4	23,720	17,200	6,210
大間町	222	2,911	564	1	0
東通村	1,030	3,357	921	0	0
風間浦村	340	736	121	4	0
佐井村	196	863	86	8	0
下北地域単純計	4,230	33,497	3,199	41	4	23,720	17,200	6,210

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

自治体名	1住宅 当たり 延べ面積	非水洗化 人口	ごみ計画 収集人口	ごみ 総排出量	ごみの リサイクル 率	小売店数	飲食店数	大型 小売店数
単位	(㎡)	(人)	(人)	(t)	(%)	(事業所)	(事業所)	(事業所)
年度	2013	2015	2015	2015	2015	2014	2014	2014
青森県	123.31	178,660	1,340,999	503,390	15.0	12,542	7,022	199
青森市	111.17	20,281	293,528	117,056	15.9	2,555	1,617	58
平内町	...	3,401	11,789	3,452	20.7	108	44	1
今別町	...	838	2,935	985	7.2	37	13	0
蓬田村	...	622	3,018	1,646	52.4	20	6	0
外ヶ浜町	...	2,442	6,679	2,307	24.9	95	18	0
東青地域単純計	111.17	27,584	317,949	125,446	...	2,815	1,698	59
弘前市	113.71	9,979	177,355	79,335	10.2	1,753	1,014	28
黒石市	145.51	1,751	35,154	12,111	12.4	315	192	5
平川市	156.78	2,003	32,486	11,110	13.6	278	108	5
西目屋村	...	28	1,432	553	7.2	9	2	0
藤崎町	158.56	2,836	15,496	5,658	11.3	136	44	3
大鰐町	...	2,108	10,355	3,278	12.7	100	33	1
田舎館村	...	216	8,110	2,365	8.7	34	13	0
中南地域単純計	574.56	18,921	280,388	114,410	...	2,625	1,406	42
八戸市	106.04	35,850	236,159	84,506	13.8	2,224	1,376	34
三戸町	...	5,366	10,918	4,069	12.4	121	35	2
五戸町	144.46	2,139	18,314	5,284	23.3	159	47	3
田子町	...	3,226	6,011	2,152	12.8	63	15	0
南部町	148.15	6,546	19,390	5,430	12.3	164	28	0
階上町	...	3,188	14,039	3,835	14.1	63	25	2
新郷村	...	567	2,684	587	28.4	29	5	1
三八地域単純計	398.65	56,882	307,515	105,863	...	2,823	1,531	42
五所川原市	141.02	6,029	57,477	21,035	14.5	670	432	9
つがる市	168.24	2,789	34,498	10,565	16.6	339	96	4
鱒ヶ沢町	...	5,570	10,819	3,788	7.4	148	35	0
深浦町	...	3,973	8,993	2,983	8.8	102	36	0
板柳町	159.53	1,542	14,432	4,507	6.7	143	65	4
鶴田町	...	1,779	13,657	3,746	17.8	98	46	2
中泊町	...	3,369	11,978	3,672	11.4	108	29	1
西北地域単純計	468.79	25,051	151,854	50,296	...	1,608	739	20
十和田市	119.78	9,187	63,563	23,184	21.6	648	409	7
三沢市	115.71	2,535	41,050	16,939	8.8	336	340	6
野辺地町	...	3,882	14,024	5,738	11.8	158	99	3
七戸町	158.96	6,224	16,614	6,026	18.5	152	65	1
六戸町	...	2,597	10,932	2,754	21.3	74	22	1
横浜町	...	2,698	4,792	1,594	9.1	51	14	0
東北町	175.62	1,434	18,640	6,215	16.7	175	86	2
六ヶ所村	...	1,140	10,653	4,816	11.0	83	41	0
おいらせ町	136.66	1,338	25,155	8,126	21.9	229	95	5
上北地域単純計	706.73	31,035	205,423	75,392	...	1,906	1,171	25
むつ市	119.77	15,573	60,880	26,145	24.8	596	408	10
大間町	...	1,139	5,720	2,175	22.2	54	36	1
東通村	...	1,511	6,904	2,069	21.9	56	17	0
風間浦村	...	473	2,119	760	25.8	25	4	0
佐井村	...	491	2,247	834	26.9	34	12	0
下北地域単純計	119.77	19,187	77,870	31,983	...	765	477	11

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

I 健康・医療

自治体名	百貨店、 総合 スーパー 数	一般 病院数	一般 診療所数	歯科 診療所数	医師数	歯科 医師数	薬剤師数
単位	(事業所)	(施設)	(施設)	(施設)	(人)	(人)	(人)
年度	2014	2015	2015	2015	2014	2014	2014
青森県	18	81	889	550	2,681	780	2,111
青森市	5	17	219	142	661	192	647
平内町	0	1	6	3	8	3	14
今別町	0	0	3	1	2	3	3
蓬田村	0	0	2	1	1	0	0
外ヶ浜町	0	1	7	1	8	0	9
東青地域単純計	5	19	237	148	680	198	673
弘前市	3	12	171	97	788	151	421
黒石市	0	2	21	15	58	18	47
平川市	0	1	18	8	22	10	18
西目屋村	0	0	1	0	0	0	0
藤崎町	1	1	8	6	20	6	17
大鰐町	0	1	7	3	10	4	11
田舎館村	0	0	2	1	1	1	0
中南地域単純計	4	17	228	130	899	190	514
八戸市	4	17	162	103	542	152	387
三戸町	0	1	3	5	8	4	13
五戸町	0	1	10	7	13	8	22
田子町	0	0	4	2	5	3	3
南部町	0	2	6	5	19	10	20
階上町	0	0	3	3	2	4	3
新郷村	0	0	1	0	2	0	1
三八地域単純計	4	21	189	125	591	181	449
五所川原市	1	5	47	24	128	34	111
つがる市	1	1	13	9	13	13	17
鱒ヶ沢町	0	1	3	3	9	5	6
深浦町	0	0	6	2	2	2	3
板柳町	0	1	6	7	8	8	7
鶴田町	0	0	6	2	6	2	8
中泊町	0	0	9	4	7	6	1
西北地域単純計	2	8	90	51	173	70	153
十和田市	1	3	40	27	114	34	107
三沢市	0	3	19	18	46	27	53
野辺地町	0	1	6	7	20	8	16
七戸町	1	1	6	5	14	7	19
六戸町	0	1	5	3	6	5	6
横浜町	0	0	2	1	2	2	2
東北町	0	1	9	4	10	13	8
六ヶ所村	0	0	6	2	5	4	3
おいらせ町	1	2	11	6	17	10	20
上北地域単純計	3	12	104	73	234	110	234
むつ市	0	3	33	19	95	28	82
大間町	0	1	1	1	6	1	3
東通村	0	0	3	2	2	1	3
風間浦村	0	0	1	0	1	0	0
佐井村	0	0	3	1	0	1	0
下北地域単純計	0	4	41	23	104	31	88

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」

J 福祉・社会保障

自治体名	介護老人 福祉施設 数	児童福祉 施設等数 (助産施 設・児童遊 園を除く)	保育所等 数	保育所等 在所児数	国民 健康保険 被保険者 数
単位	(所)	(所)	(所)	(人)	(人)
年度	2016	2015	2015	2015	2015
青森県	89	593	465	33,174	374,630
青森市	14	113	85	6,347	71,377
平内町	2	8	7	290	4,386
今別町	1	1	1	27	941
蓬田村	1	1	1	81	979
外ヶ浜町	2	3	3	87	2,283
東青地域単純計	20	126	97	6,832	79,966
弘前市	11	97	63	4,610	49,978
黒石市	2	20	13	1,022	10,374
平川市	2	15	13	1,099	9,553
西目屋村	1	1	1	36	451
藤崎町	2	7	7	536	4,683
大鰐町	1	5	4	197	3,138
田舎館村	0	4	3	297	2,253
中南地域単純計	19	149	104	7,797	80,430
八戸市	9	92	71	5,718	58,894
三戸町	1	5	3	166	3,670
五戸町	2	5	5	385	5,272
田子町	1	2	2	125	2,033
南部町	3	5	3	295	5,876
階上町	1	5	4	340	4,045
新郷村	0	1	1	65	886
三八地域単純計	17	115	89	7,094	80,676
五所川原市	5	21	21	1,474	18,928
つがる市	3	16	14	829	13,096
鱒ヶ沢町	1	6	6	229	4,076
深浦町	2	7	7	177	3,427
板柳町	0	6	6	402	5,343
鶴田町	1	7	6	276	5,138
中泊町	1	4	4	279	4,756
西北地域単純計	13	67	64	3,666	54,764
十和田市	3	28	27	1,861	17,601
三沢市	3	28	18	1,258	10,090
野辺地町	1	5	4	332	4,007
七戸町	1	9	6	503	4,881
六戸町	1	6	4	322	3,242
横浜町	1	3	2	118	1,587
東北町	1	12	12	604	5,810
六ヶ所村	0	5	5	316	2,570
おいらせ町	2	17	13	916	6,570
上北地域単純計	13	113	91	6,230	56,358
むつ市	6	18	15	1,174	16,327
大間町	1	2	2	130	2,272
東通村	0	1	1	177	2,227
風間浦村	0	1	1	39	737
佐井村	0	1	1	35	873
下北地域単純計	7	23	20	1,555	22,436

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2018」